SONY

DVDナビシステム

取扱説明書

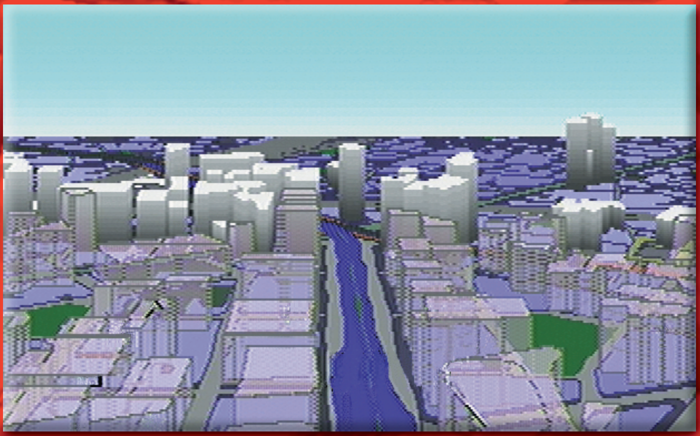
お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DVD ROM

VICS



NVX-DV809
NVX-DV739
NVX-DV609
NVX-DV9

© 2002 Sony Corporation

SONY DVDナビシステム NVX-DV809/NVX-DV739/NVX-DV609/NVX-DV9

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった取り付けかたや使いかたをすると、火災や感電、交通事故などになることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 運転中に画面を注視しない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。
- ナビゲーションでのルート案内時は、一方通行など実際の交通規制に従って運転する。
- 自動車の運転中にナビゲーションシステムの画面を凝視することは法律により制限されています。

定期的に点検する

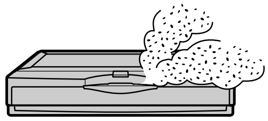
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



➡

1. **安全な場所に車を止める**
2. **電源を切る**
3. **お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災　感電

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止

正しい取付け
正しい操作で
安全運転

⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

取り付けは確実に行う

別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する（NVX-DV739のみ）

本機の取り付けには専門知識が必要です。
ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を落とさない

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

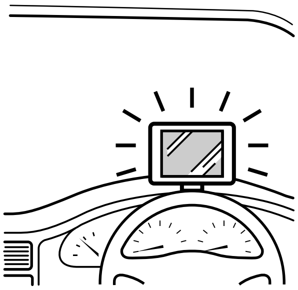
規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

前方の視界を妨げる場所に、モニターを取り付けない（NVX-DV809/DV609のみ）

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となることがあります。
また、取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。

禁止



分解や改造をしない

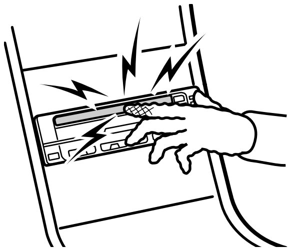
分解禁止

火災や感電、事故の原因となることがあります。
内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

ディスク挿入口に手を入れない（NVX-DV739のみ）

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。

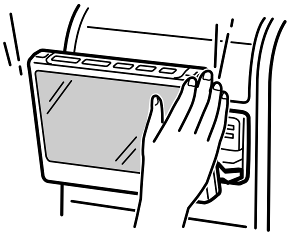
指挟み



モニターを手で動かさない（NVX-DV739のみ）

モニターに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。必ず、OPEN/CLOSEボタンでセット/収納してください。

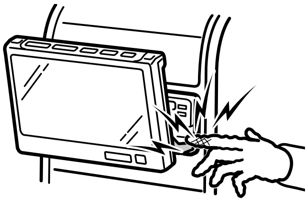
指挟み



モニターのセット/収納中は手を近づけない（NVX-DV739のみ）

手をはさまれ、けがの原因となることがあります。

指挟み



目次

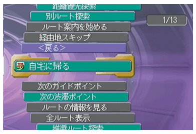
⚠警告／⚠注意 2

基本編

こんなことができます 6
準備（NVX-DV809/DV609/DV9の場合） 10
準備（NVX-DV739の場合） 11
自車位置を正しく表示させるには 14
リモコンと地図の使いかた 17
メニューの使いかた 20
目的地まで道案内させる 22
ルート案内の流れ 28
カーナビゲーションって何だろう？ 30
声で操作する（NVX-DV739に別売り音声認識ユニット接続時のみ） 36

地図で見ている場所を使う（決定メニュー） 38

地図の北を/進行方向を上にする．決定 ▶ 北を上にする/進行方向を上にする 38
地図上の場所まで道案内させる .... 決定 ▶ ここに行く 39
地図上の場所を経由する .... 決定 ▶ ここを経由する 40
近くのコンビニなどを案内する .... 決定 ▶ 道沿い施設案内 41
地図上にマークをつける .... 決定 ▶ マークをつける 42
マークを消したり、シンボルなどを変える .... 決定 ▶ マークを消す/マークを編集する 43
地図上の詳しい情報を見る .... 決定 ▶ ここの情報を見る 44

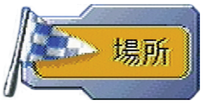


目的地やルートなどをすぐに呼び出す（ジョグダイヤルメニュー）45

以前探した場所やルートを使う 45
マークした場所を呼び出す 47
場所を探す 48
自宅を登録する/自宅に帰る 49
走行中に次の案内を見る 50
ルートを探しなおす 51

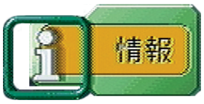
行き先を探す（行き先メニュー） 52

行き先を決める .... 行き先 ▶ ルート設定をする 52
目的地を決める .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 目的地 52
経由地を決める .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 経由地を追加する ... 54
ルートを探す条件を決める .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 推奨ルート探索/一般道優先探索/…など .. 56
出発地を変更する .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 出発地 57
ルートを探す .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ ルートを探す 58
複数のルートを探す .... 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 複数ルートを探す ... 59
最近のルートから選ぶ .... 行き先 ▶ ルートの履歴から選ぶ 60
詳細な条件を設定する .... 行き先 ▶ 詳細条件を設定する 62
ルートの情報を見る .... 行き先 ▶ ルート情報を見る 63
走行シミュレーションを見る ...... 行き先 ▶ 走行シミュレーション 64
ルート案内を始める／終わる ...... 行き先 ▶ ルート案内開始／終了 64
その他の機能 65



場所を探す（場所メニュー） 66

周辺の施設から探す .... 場所 ▶ 周辺施設から探す 66
名称から探す .... 場所 ▶ 名称から探す 68
住所から探す .... 場所 ▶ 住所から探す 70
電話番号から探す .... 場所 ▶ 電話番号から探す 72
ジャンルから探す .... 場所 ▶ ジャンルから探す 75
個人名から探す .... 場所 ▶ 個人名から探す 76
マークから探す .... 場所 ▶ マークから探す 78
緯度経度から探す .... 場所 ▶ 緯度経度から探す 79



情報を見る（情報メニュー）..80

VICS交通情報を見る .... 情報 ▶ VICS交通情報 80
VICS図形情報を見る .... 情報 ▶ VICS図形情報 81
VICS文字情報を見る .... 情報 ▶ VICS文字情報 82
FM文字多重放送を見る .... 情報 ▶ FM文字多重 82
接続を確認する .... 情報 ▶ 接続情報 83
GPSの受信状況を確認する .... 情報 ▶ 測位情報 83
インターネットを見る .... 情報 ▶ インターネット 84

編集と設定（編集・設定メニュー）..90

自宅を登録する .... 編集・設定 ▶ 自宅を登録する 90
マークや自宅の名前などを変える 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する 91
コンビニなどの施設案内を設定する . 編集・設定 ▶ 施設案内を設定する 97
詳細に設定する .... 編集・設定 ▶ 詳細設定 97
VICS/FMの設定 .... 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ VICS/FM多重を設定する ... 100
画面位置を調整する .... 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ 画面位置を調整する 104
アンテナを上げる／下げる .... 編集・設定 ▶ アンテナを上げる/下げる 104
自車位置を調整する .... 編集・設定 ▶ 自車位置を調整する 105
インターネットの設定 .... 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを調整する . 106

テレビを見る.. 110

テレビ局を自動で登録する 110
テレビを見る 111
ワイド画面で見る 112
ビデオなどを見る 113
ナビ画面を見ながら他の音声を聞く（サイマル機能）................................ 113
音声を消す（アッテネート機能）... 114
画質を調整する 115
二重音声の設定 116
ステレオ音声の設定 117
本体およびリモコン操作音の設定 117
チャンネルを手動で設定する 118
FM周波数の設定（FMステレオトランスミッター）.................................... 119
本体のスピーカー出力の設定（NVX-DV739のみ）..................................... 120
テレビ画面を見ながらナビの音声案内を聞く（NVX-DV739のみ）.................... 121
テレビ操作時のリモコンボタン.. 122
テレビ本体の操作ボタン 122

バックカメラを使うには（NVX-DV609のみ）............................. 125

オーディオマスターと接続して使う（NVX-DV739のみ）.......... 126

音声で操作する（NVX-DV739に別売り音声認識ユニット接続時のみ）... 128

操作のしかた 128
正確に認識させるために 129
登録したマークの地図を見る/ルートを探す 129
近くのコンビニなどを探す 130
住所を言って地図を見る・ルートを探す 131
音声メニューを表示する 133

その他 134

VICSについて 134
ご注意/お手入れ.. 135
メッセージが出たら 138
故障かな？と思ったら 140
保証書とアフターサービス 142
主な仕様.. 143
用語集 145

機能別索引 146

索引 148

料金表示機能の対象道路.. 150

音声コマンド一覧（NVX-DV739に別売り音声認識ユニット接続時のみ）... 152

メニュー索引..裏表紙

こんなことができます

目的地まで道案内します

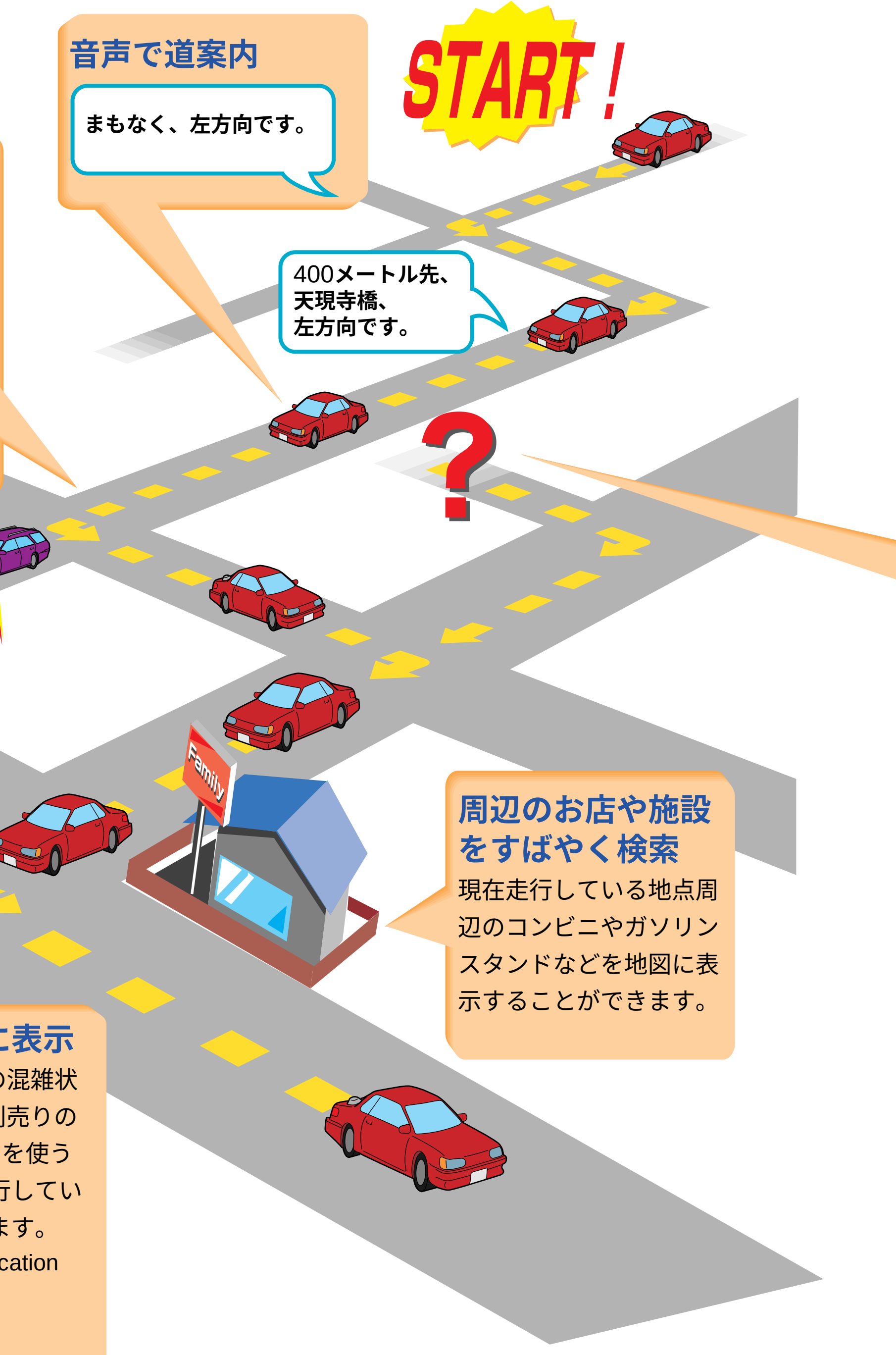
一般道路

交差点拡大表示

交差点拡大図で曲がる方向と走行する車線を表示します。

音声で道案内

まもなく、左方向です。



周辺のお店や施設をすばやく検索

現在走行している地点周辺のコンビニやガソリンスタンドなどを地図に表示することができます。

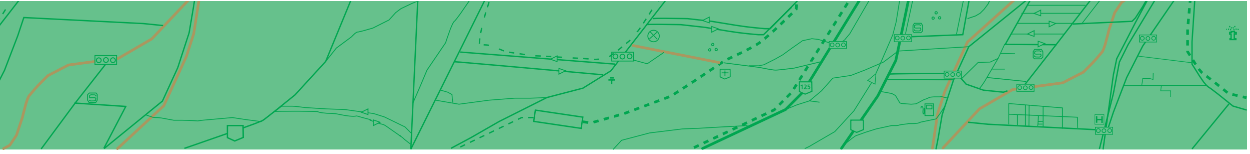
道路状況をリアルタイムに表示

VICS*情報（渋滞・工事・駐車場の混雑状況など）を即時に表示できます。別売りの光（または電波）ビーコンユニットを使うと、幹線道路や高速道路などで走行している地点周辺の詳しい情報が得られます。

* Vehicle Information and Communication System の略称

渋滞箇所音声案内

2キロ先、
3キロの渋滞です。



お好みの条件でルートを探索

有料道路または一般道路を優先するか、距離を優先するかなど、きめ細かく条件を設定してルートを探すことができます。いろいろな条件を総合して自動的にルートを決める「推奨ルート探索」もあります。

高速道路

料金表示

有料道路の料金所が近づくと、画面と音声で料金を表示します。

ルートを外れても（リルート機能）

ルートを外れて走行しても、最適なルートを自動的に探して、道案内を続けます。

ランプガイド

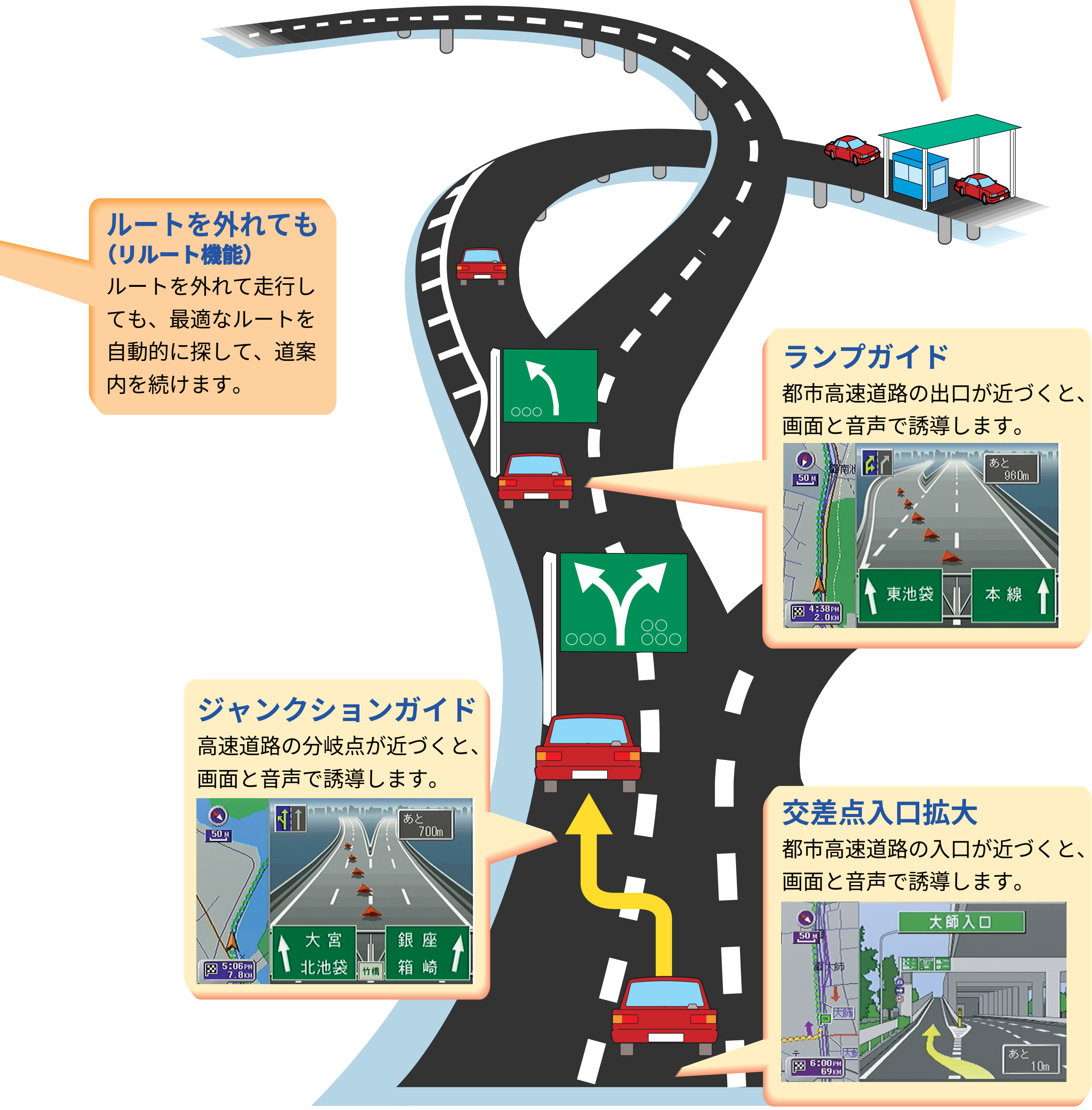
都市高速道路の出口が近づくと、画面と音声で誘導します。

ジャンクションガイド

高速道路の分岐点が近づくと、画面と音声で誘導します。

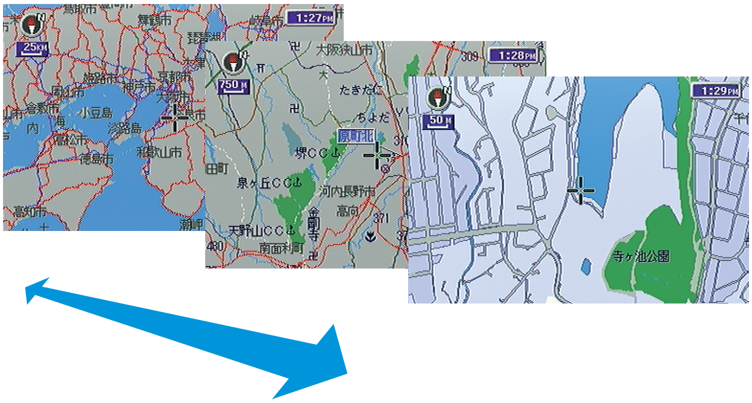
交差点入口拡大

都市高速道路の入口が近づくと、画面と音声で誘導します。



豊富な地図表示で一目瞭然

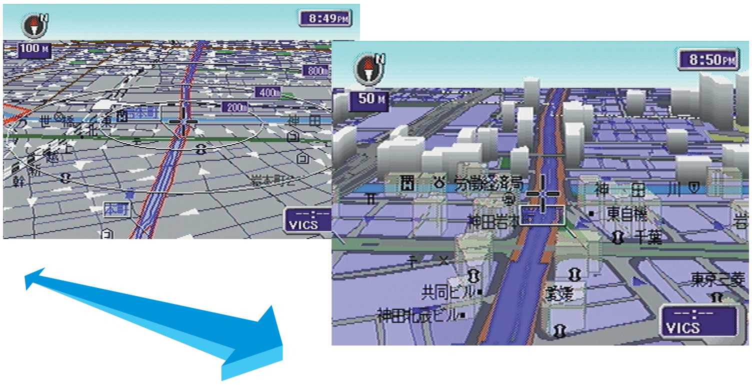
滑らかな拡大/縮小



立体的に表示

（フライトビュー）

主要都市の市街地図では、建物も立体的に表示することができます。
（マルチアングルポリゴン）



ハイウェイマップ

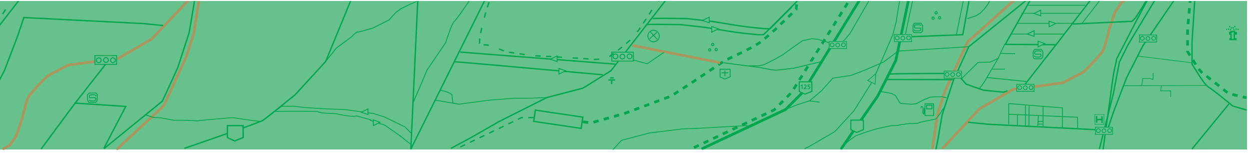
（有料道路で）

インターチェンジまでの距離・時間・パーキングエリア情報などを表示します。

ストリートマップ

（一般道で）

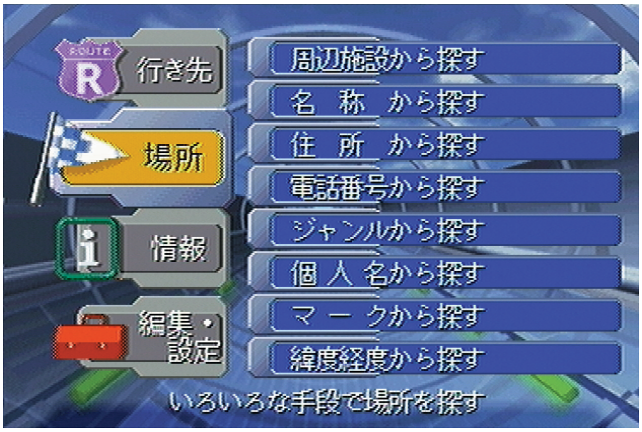
曲がる交差点までの距離・時間・方向などが一目瞭然です。

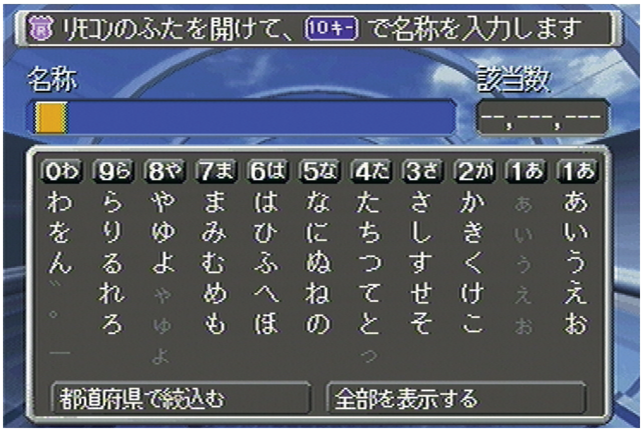


多彩な方法で場所を検索

場所を探して地図表示やルートに設定

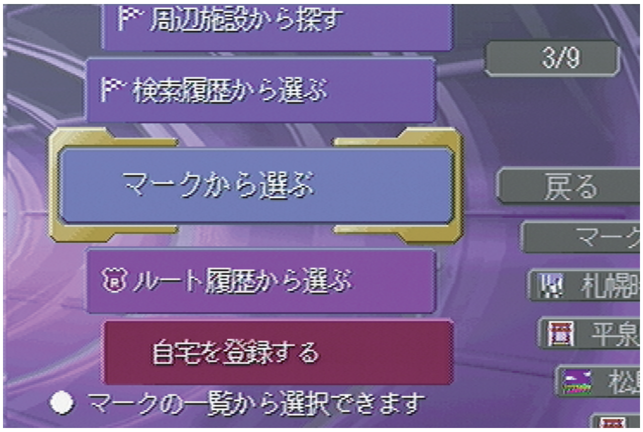
周辺施設・ジャンル・名称・住所・電話番号・個人名などから場所を探して、地図に表示したり目的地などに設定したりすることができます。詳しくは、「場所を探す」(66ページ) をご覧ください。





ジョグダイヤルですばやく呼び出し

探した場所やルート、マークした地点は、ジョグダイヤルですばやく呼び出すことができます。場所とルートは、それぞれ一番新しいものから15件ずつ呼び出すことができます。詳しくは、「目的地やルートなどをすぐに呼び出す」(45ページ) をご覧ください。



準備（NVX-DV809/DV609/DV9の場合）

取り付けと接続はお済みですか？別冊の「取り付けと接続」をお読みください。

1 エンジンをかける

本機の電源は、車のキーがONの位置で入ります。

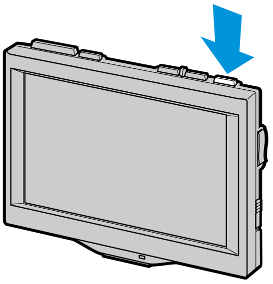
2 モニターをナビ画面にする

この取扱説明書は、NVX-DV809**および**NVX-DV739、NVX-DV609、NVX-DV9**共通です。**
NVX-DV809には8V型モービルカラーテレビが、NVX-DV609には6.5V型モービルカラーテレビが付属されています。NVX-DV739は7V型モービルカラーテレビ一体型です。
NVX-DV9をお買い求めのお客様は、ご使用のモニターの取扱説明書をご覧ください。

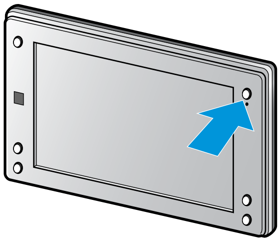
ちょっと一言

夜間、モニターの光がまぶしいと感じる場合、調光（オートディマー）機能で周囲の明るさにあわせて画面を暗くすることができます。詳しくは、「画質を調整する」（115ページ）をご覧ください。

1 モニターの電源を入れる



（NVX-DV809）



（NVX-DV609）

2 ナビ入力に切り換える

NVX-DV809の場合はNAVIボタンを押し、NVX-DV609の場合はNAVI/TV/VIDEOボタンを繰り返し押します。（またはリモコンのナビボタンを押します。）

3 付属の地図ディスクを入れる

ご注意

- リセットボタンを押しても、今まで設定や登録などをした項目（マークなど）が消去されることはありません。リセットボタンは、主に車速パルスの読み取りなど、内部の機能に働きます。
- 電源がOFFのときは、ディスクの出し入れはできません。
- 電源を切っても本体前面のランプが約1分間点灯している場合があります。

自車位置精度がずれる場合がありますので、以下の操作にご注意ください。

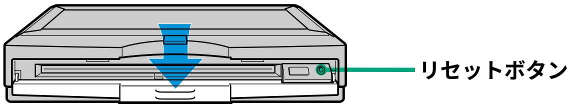
- 本機を傾けてリセットボタンを押した場合。
- リセットボタンを押さずに地図ディスクを入れ使用した場合。

使い終わったら

車の電源をOFFにすると、本機の電源が自動的に切れます。

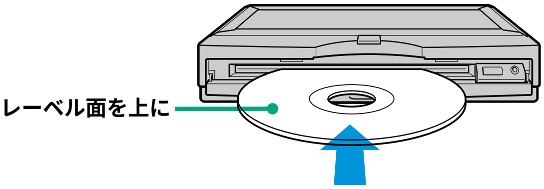
本機のリセットボタンは、押してありますか?
押していないときは、つまようじの先などでリセットボタンを押して本機をリセットしてください。

1 ナビ本体のフロントカバーを開ける



2 地図ディスク（東日本版または西日本版）を入れる

ディスクを軽く押すと、自動的に引き込まれます。



自動的に地図画面*になります。

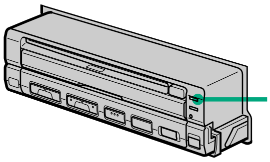
* この取扱説明書に記載された地図画面の色と実際の色とでは、多少異なることがあります。（地図画面のイラストは、説明用のものです。）

準備（NVX-DV739の場合）

取り付けと接続はお済みですか？別冊の「取り付けと接続」をお読みください。

1 エンジンをかける

本機の電源は、車のキーがONの位置で入ります。本体前面のPOWERランプが点灯します。



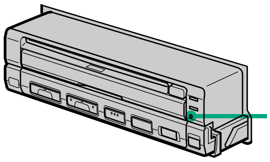
2 付属の地図ディスクを入れる

本機のリセットボタンは、押してありますか?
他の車に付け替えたときも、下記の手順1で、本機をリセットしてください。

ご注意

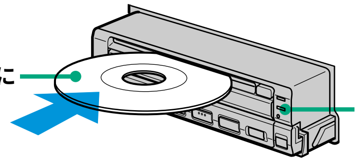
- リセットボタンを押しても、今まで設定や登録などをした項目（マークなど）が消去されることはありません。リセットボタンは、主に車速パルスの読み取りなど、内部の機能に働きます。
- 手順1で、別売りのソニーバス対応のマスターユニットを接続している場合は、本機のリセットボタンを押した後に、マスターユニットのリセットボタンを押してください。
- 本機には、付属の地図ディスクのみ使用できます。
- DISC INランプが消えていることを（本機に他のディスクが入っていないことを）確認してからディスクを入れてください。
- 電源がOFFのときは、ディスクの出し入れはできません。

1 つまようじの先などで、リセットボタンを押す



2 地図ディスクプレーヤーの差し込み口に、ディスクを入れて軽く押す

レーベル面を上にします。ディスクは自動的に引き込まれ、しばらくすると本体前面のDISC INランプが点灯します。



次ページへつづく

3 モニターをセットする

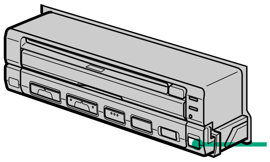
ちょっと一言

「システムを設定する」（99ページ）のモニター自動OPEN/CLOSEを「する」に設定すると、イグニッションキーの位置に連動してモニターが自動的にセットまたは収納されます。

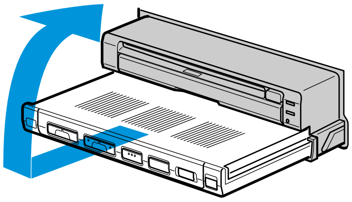
ご注意

- 走行中には、モニターのセットや収納はできません。必ず車を止めてパーキングブレーキを引いてから行ってください。
- リモコンでは、モニターのセットや収納はできません。
- モニターをセットしたり、収納したりするとき、シフトレバーなどの障害物にあたって動作が止まった場合は、「モニターセット中に動作が止まったときは」（135ページ）の手順に従ってください。

モニターのOPEN/CLOSEボタンを押す



モニターが本体から出てきて起き上がり、自動的に画面がでます。



4 モニターをナビ画面にする

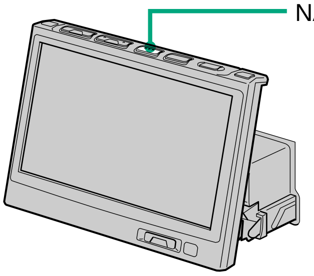
ご注意

安全のため、以下の操作はパーキングブレーキを引いていないとできません。

- ナビシステム使用時のメニューボタンで行う操作
- モニターのテレビ/ビデオ映像の表示（後部座席などに接続した別売りモニターには表示できます。）

NAVIボタン（またはリモコンのナビボタン）を押す

ナビシステムの映像になります。画面は、自動的に地図画面*になります。



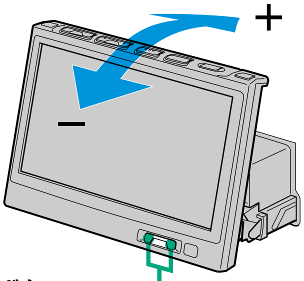
* この取扱説明書に記載された地図画面の色と実際の色とでは、多少異なることがあります。（地図画面のイラストは、説明用のものです。）

モニターの傾きを調整するには

モニターが見づらいとき、モニターの傾きを調整することができます。

ANGLE＋/－ボタンを繰り返し押す

モニターの傾きは段階的に調整することができます。



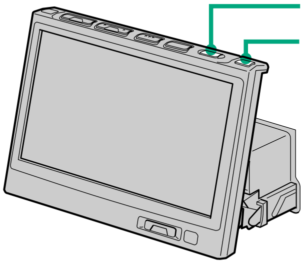
＋ボタン：奥に傾きます。
－ボタン：手前に傾きます。
調整した傾きは、本機に記憶されます。モニターを収納した後再びセットするときには、調整した傾きでモニターが起き上がります。

モニターを収納するには

走行中には、モニターのセットや収納はできません。車を止めて、パーキングブレーキが引いてあることを確認してから行ってください。

OPEN/CLOSEボタンを押す

モニターが本体に収納され、音声だけを聞くことができます。
音声を消すときは、OFFボタンを押します。



使い終ったら

- モニターがセットされた状態でOFFボタンを押すと、モニターの画面と音声が消えてスタンバイ（待機）状態になります。
- 車のキーをOFFにすると、本機の電源が自動的に切れます。

ご注意

モニターを手で動かさないでください。故障の原因となります。

ちょっと一言

「システムを設定する」（99ページ）のモニター自動OPEN/CLOSEを「する」に設定すると、イグニッションキーの位置に連動してモニターが自動的にセットまたは収納されます。

ご注意

- OPEN/CLOSEボタンを押してモニターを収納した場合、本体の操作ボタンの中には働かなくなるものもあります。
- モニター収納時にできるリモコン操作は、ナビボタンとテレビ/ビデオボタン、（モニターがテレビ/ビデオ画面のときの）消音とテレビチャンネル切り換え、音量調整だけになります。
- モニターをセットしたり、収納したりするとき、シフトレバーなどの障害物にあたって動作がとまった場合は、「モニターセット中に動作が止まったときは」（135ページ）の手順に従ってください。
- モニターのセット動作中または収納動作中にOPEN/CLOSEボタンを押してしまうと、モニターが元の傾きでセットされなくなることがあります。その場合は、ANGLE＋/－ボタンで傾きを調整しなおしてください。

ちょっと一言

モニターセット時にOFFボタンを押した場合、NAVIまたはTV/VIDEOボタンを押すと再びモニターが映ります。

ご注意

電源を切っても本体前面のランプが約1分間点灯しています。

自車位置を正しく表示させるには

本機のリセットボタンは、押してありますか?
押していないときは、つまようじの先などでリセットボタンを押して本機をリセットしてください。

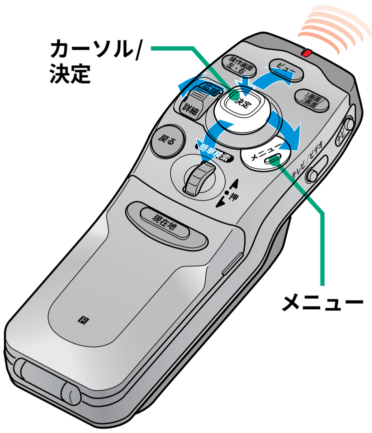
自車位置は、以下の2つの方法で測定しています。(→30ページ)

- GPS衛星の電波を受信
- 自律航法とマップマッチング

ナビゲーションシステムを初めて取り付けたときや他の車に付け替えたときは、周りに高い建物などがない道路を一定の速度で30分ほど走行してください。—— 3個以上のGPS衛星を確実に受信し、自律航法とマップマッチングの測定方法を利用して、自車の現在地を正しく測定(測位といいます)させるためです。

1 測位情報を確認する

GPS衛星の受信状態や自車位置の精度は、「測位情報」の画面で確認できます。



1 メニューボタンを押す
メインメニューが表示されます。

2 「情報」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

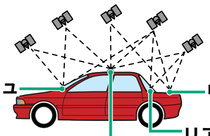
3 「測位情報」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

GPS衛星: 3個以上の衛星から受信すると(黄色表示)、自動的に現在位置を測位します。

学習レベル: 車速パルスを読み取る学習度の高さを示します。学習レベルが上がるにしたがって、インジケーターが緑色に点灯します。

その他の表示項目については、「GPSの受信状況を確認する」(83ページ)をご覧ください。

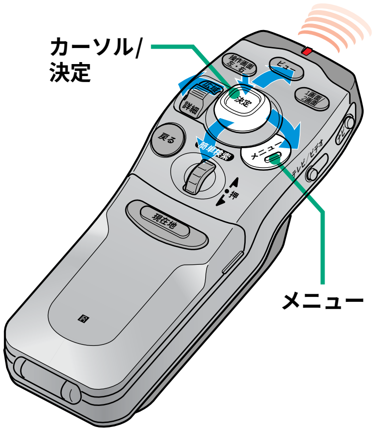
GPSアンテナの取り付け位置
GPS衛星からの電波をさえぎるものがない位置を選んで、できるだけ広く電波が受けられるように取り付けてください。



車内に取り付けるとき
リアトレイやダッシュボードの平らな位置にアンテナが水平になるように取り付けてください。車内に適する場所がない場合は、車外に取り付けてください。

②接続情報を確認する

自律センサーなど接続情報は、「接続情報」の画面で確認できます。



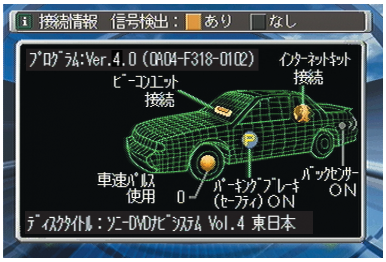
その他の表示項目については
「接続を確認する」（83ページ）を
ご覧ください。

1 メニューボタンを押す

メインメニューが表示されます。

2 「情報」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

3 「接続情報」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

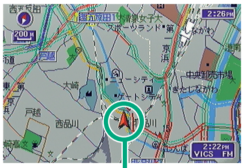


車速パルス： 安全な場所で車をゆっくり走らせて、数値が上がるのを確認してください。
取り付け直後やリセットボタンを押したあとは、「未使用」の表示が出ますが、しばらく走行すると「使用」の表示になります。

バックセンサー： シフトレバーをリバース（R）の位置にして、「ON」が表示されるのを確認してください。

次ページへつづく

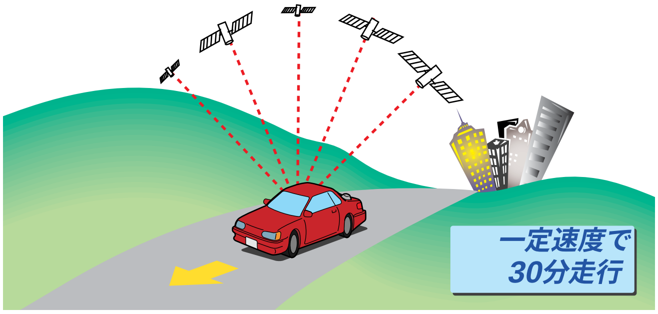
3 30分ほど走行してみる



自車マーク（現在位置）

- **（赤）：**正常に測位を行っています。
- **（オレンジ）：**自律センサーだけで測位しています。（GPS衛星から電波は受信していない）
- **（グレー）：**測位できていません。

自車マークが赤（正常）の状態で、周りに高い建物や木々がない道路を、時速60キロくらいで30分の慣らし走行をしてください。



自車位置の誤差が大きくなるときは

「自車位置の誤差はどういうときにでるの？」（32ページ）をご覧ください。

リモコンと地図の使いかた

現在地を表示する

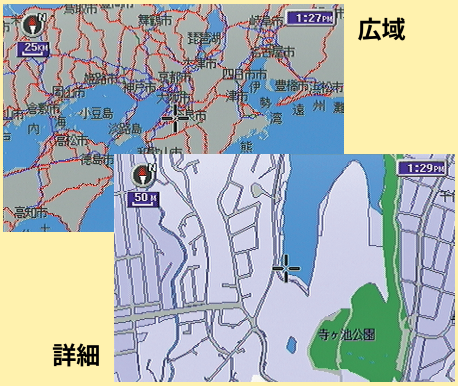
方位　縮尺表示　現在時刻

目的地までの距離と到着予想時刻
（ルート案内時のみ）

VICSの最新情報提供時刻
（地域によって表示されない場合があります）

地図の縮尺を変える

広域/詳細レバーを上下に押します。
レバーを押したままにすると、連続的に変化します。

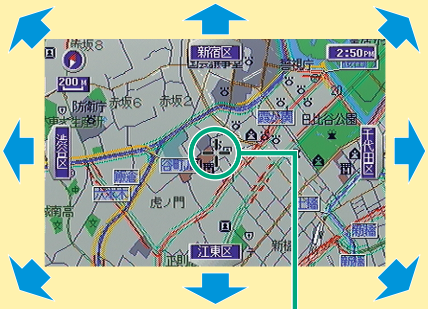


広域

詳細

地図を動かす

カーソル/決定ボタンを動かした方向（8方向）に、地図が移動（スクロール）します。



画面の4方向にその先にある地名が表示されます。＊

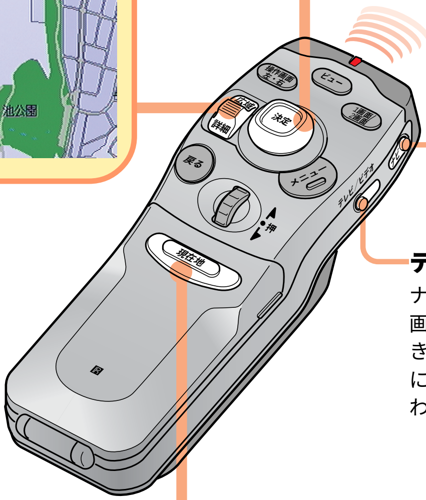
画面を動かすと、画面中央にカーソルが表示されます。

地図を動かすと…

走行中でも、地図は自動的に移動しません。
現在地ボタンを押して、自車マークを表示してください。
（左欄を参照してください）

＊地図スケールが25km以上または市街地図では表示されません。また、場所によっては表示されない地域があります。

リモコンは、モニターのリモコン受光部に向けて操作してください。



ナビボタン

テレビ/ビデオ画面のとき、ナビ画面になります。

テレビ/ビデオボタン

ナビ画面のときはテレビ/ビデオ画面に、テレビ/ビデオ画面のときはテレビ画面とビデオ画面に、ボタンを押すたびに切り換わります。

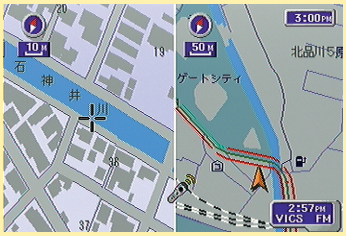
基本編

2画面にして見る （1画面/2画面）

1画面/2画面ボタンを押します。
押すたびに1画面と2画面が切り換わります。

1画面

2画面



ハイウェイマップ/ストリートマップ画面と地図画面との2画面表示もできます。

文字を入力する

メニュー操作をしているとき、住所や電話番号などを入力する必要がある場合には、カバーを開いて文字入力キーを使用します。
入力方法については、各メニュー操作の中で説明しています。

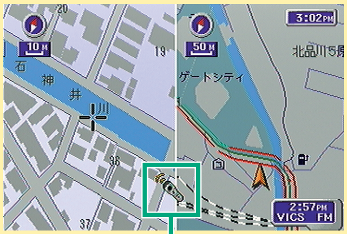
ご注意

テレビ操作用の表示や機能については、「テレビを見る」（110ページ）をご覧ください。

操作する画面を選ぶ （操作画面 左・右）

2画面で操作しているとき、押すたびに操作画面が切り換わります。

左画面の操作



リモコンマークが操作側に向きます。

右画面の操作

VICS情報は操作側の地域の情報です。

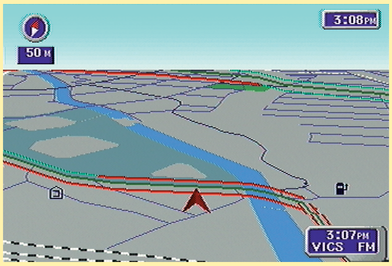
画面の種類を選ぶ （ビュー）

押すたびに、画面が次のように切り換わります。

スタンダードビュー

フライトビュー

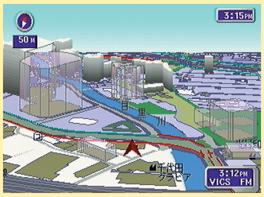
空から見たような立体の地図画面になります。



さらに

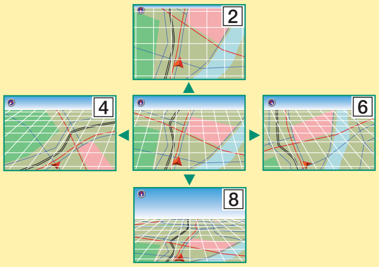
マルチアングルポリゴン

フライトビューの市街地図画面で建物などを立体に表示することができます。（設定は、「地図の表示方法を設定する」（98ページ）参照）



さらに

リモコンの[2]、[4]、[6]、[8]キーを押すと、フライトビューの見える角度と方向を変えることができます。



（画面の縦横の線は実際には表示されません。）

ストリートマップ（一般道路で）

または

ハイウェイマップ（高速道路で）

ストリートマップとハイウェイマップの見かたについては、「ルート案内の流れ」（28ページ）をご覧ください。

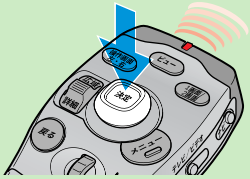
メニューの使いかた

本機のリモコンには3種類のメニュー操作があります。用途に応じて、各ボタンを押してください。

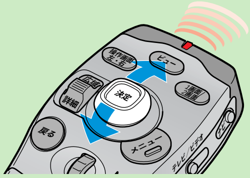
今見ている地図上で、「ここに行きたい」、「ここにマークをつけたい」というとき（決定メニュー）

ここの情報を見たり、地図の向きを変えるなどの操作ができます。また、近くのコンビニなどを探したり、マーク消去などの操作もできます。詳しくは、「地図で見ている場所を使う」（38ページ）をご覧ください。

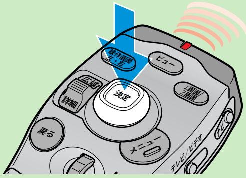
1. 地図上でカーソル/決定ボタンを押して、決定メニューを表示します。



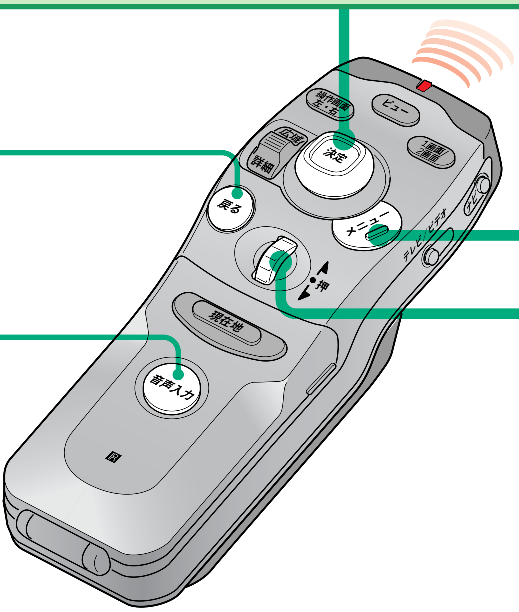
2. ボタンを上下に動かして、項目を選びます。



3. ボタンを押して、決定します。

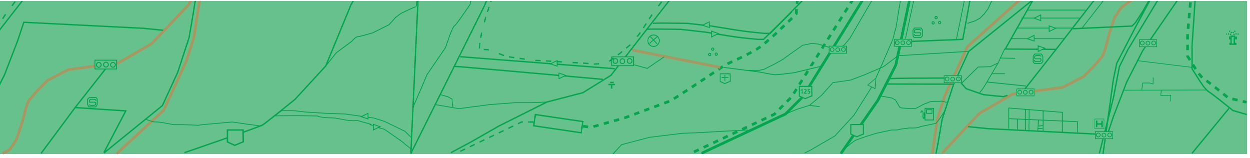


地図画面に戻るには
戻るボタンを押します。



戻るボタン
メニュー画面などで押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

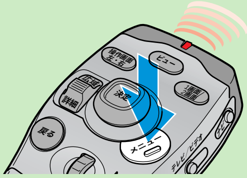
音声入力ボタン（NVX-DV739に別売り音声認識ユニットNVA-VR73接続時のみ）
音声で本機を操作するとき、押しながら話します。
詳しくは、「音声で操作する」（128ページ）をご覧ください。



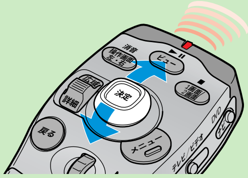
メニューを呼び出して操作するとき（メニューボタン操作）

「行き先」「場所」「情報」「編集・設定」に分類されたメニューから、必要な操作のメニュー画面を表示します。詳しくは、●のページをご覧ください。

① メニューボタンを押して、メインメニューを表示します。



② カーソル/決定ボタンを上下に動かして、希望のメニューを選びます。



③ カーソル/決定ボタンを右に動かして（または押して）から、サブメニューの項目を選びます。

ひとつ前の項目に戻るには

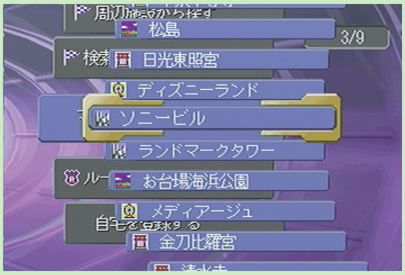
戻るボタンを押します。

基本的な機能をお手軽に使いたいとき（ジョグダイヤル操作）

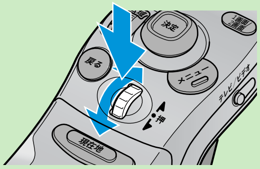
自宅に帰る道案内（ルート案内）などの一部の機能は、メニューボタンを押して項目から選ぶといった操作をすることなしに、直接操作することができます。また、マークした地点、最近探した場所（15件）、最近探したルート（15ルート）を簡単に呼び出して、ルートを探したり、地図を表示したりすることができます。詳しくは「目的地やルートなどをすぐに呼び出す」（45ページ）をご覧ください。

① ジョグダイヤルを回して、ジョグダイヤルメニューを表示します。

ジョグダイヤルを押すと、ルート案内中の操作メニューが選べます。



② ダイヤルを回して項目を選び、押して決定します。



③ ダイヤルを回して項目を選び、押して決定します。

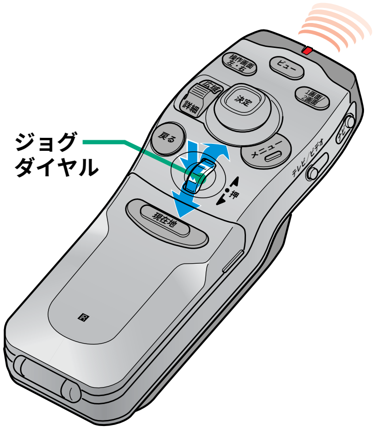
目的地まで道案内させる

目的地を設定して道案内をさせる基本的な流れを手順に沿って説明します。
目的地を設定するには、次の3通りの方法があります。

- 地図上で見つけた場所を目的地にする（39ページ）
- マーク登録した地点などを目的地にする（45ページ）
- メニュー操作で目的地や経由地などを設定する（52ページ）

ここでは、ジョグダイヤルで自宅を登録したあと、メニュー操作で目的地を決めて道案内をさせて、さらに自宅まで戻ってくる手順を説明します。

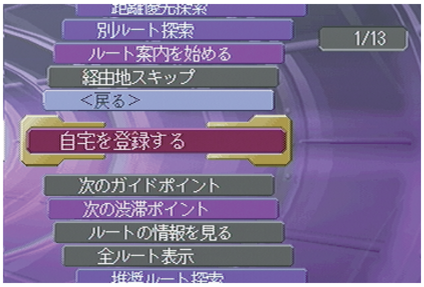
自宅を登録する



自宅を登録しておくと、いつでもジョグダイヤルで「自宅に帰る」操作などができます。
ここでは、住所から自宅を指定する操作を例にして説明します。

1 ジョグダイヤルを押す（または回す）

ジョグダイヤルメニューが表示されます。



2 ジョグダイヤルを回して「自宅を登録する」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

自宅を登録するかどうか確認する画面が表示されます。

3 ジョグダイヤルを回して「はい」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

カーソル/決定ボタンを左右に動かして「はい」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定することもできます。

自宅を探す条件を選ぶ項目が表示されます。

ご注意

パーキングブレーキを引いていないときは、自宅登録はできません。

ちょっと一言

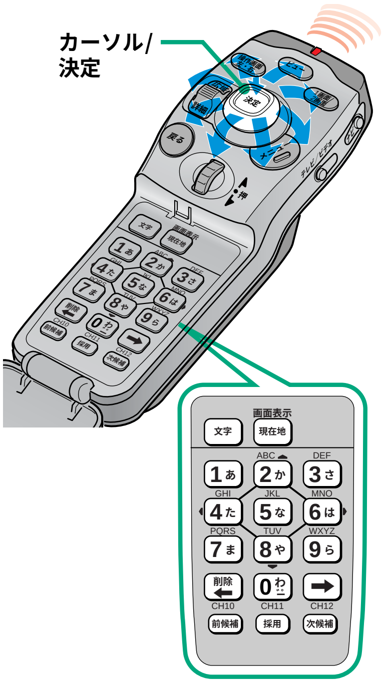
- **すでに自宅が登録されているときは、「自宅に帰る」と表示されます。**
  編集・設定メニューでも、自宅を登録することができます（90ページ）。
- 前の画面に戻りたいときは、リモコンの戻るボタンを押します。
- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ）。

ちょっと一言

自宅を探す条件は、4種類あります。

- 地図から探す（38）
- 住所から探す（70）
- 電話番号から探す（72）
- 緯度経度から探す（79）

操作について詳しくは、（　）のページをご覧ください。



4 カーソル/決定ボタンを動かして「住所から探す」を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

この手順からは、カーソル/決定ボタンで操作します。

都道府県リストになります。

5 カーソル/決定ボタンを動かして都道府県名を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

数字キーでリストの項目を選ぶこともできます。
例えば、[1あ]キーを1回押すと「あ」の先頭の愛知県、2回押すと「い」の先頭の石川県が選択されます。

6 市区町村名を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

7 大字/町名を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

8 番地を指定するリストが表示されたら、番地を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定する

自宅周辺の地図画面になります。

リモコンの数字キーでもリストを送ることができます。例えば[5な]キーを繰り返し押すと、「5」→「50」→「500」というようにリストが移動します。
目的の番地がない場合は、近い数字を選んでください。

9 カーソル/決定ボタンを動かして地図画面上の自宅位置に＋マーク（カーソル）を合わせ、カーソル/決定ボタンを押して決定する

＋マークの中心に自宅マーク（ ）がつき、自宅が登録されます。

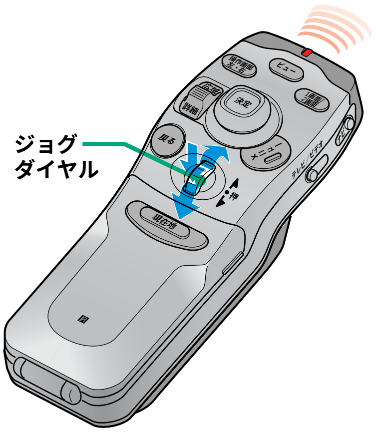
ちょっと一言

- **リモコンの広域/詳細レバーで、リスト項目を送ることができます。**
- 手順5～8で、カーソル/決定ボタンを右に動かすと、その時点での地図画面を表示することができます。リスト項目に戻るときは、リモコンの戻るボタンを押します。

ご注意

一部の市区町村では、番地での検索はできません。

目的地を設定して道案内を始める



目的地は「場所メニュー」（66ページ）で探し出すことができます。
場所を探す方法には次のような種類があります。

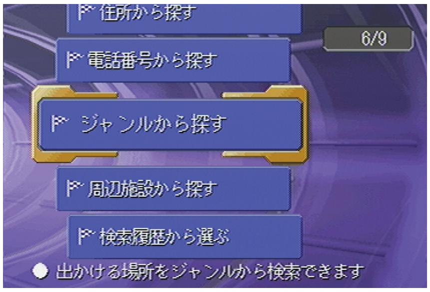
- 地図から探す
- 名称から探す
- 住所から探す
- 電話番号から探す
- ジャンルから探す
- 個人名から探す
- マークから探す
- 周辺施設から探す
- 緯度経度から探す

赤字の方法は、ジョグダイヤルだけでも操作できます。

ここでは、「横浜八景島シーパラダイス」をキーワードにして目的地を設定してみましょう。出発地は自動的に現在の自車位置になります。

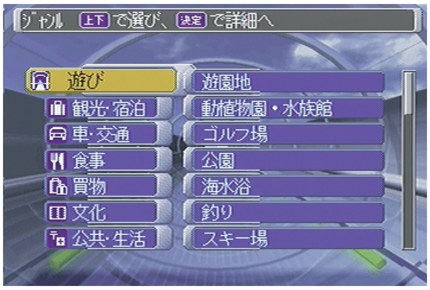
1 ジョグダイヤルを回す

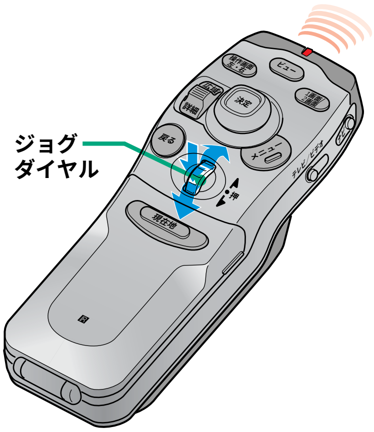
ジョグダイヤルメニューが表示されます。



2 ジョグダイヤルを回して「ジャンルから探す」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

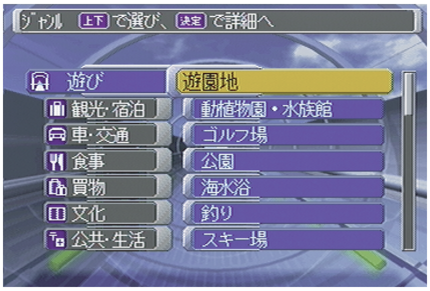
「ジャンル選択」画面になります。





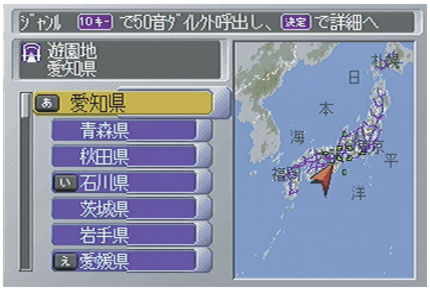
3 ジョグダイヤルを回して「遊び」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

選択部分が右欄（詳細項目）に移動します。



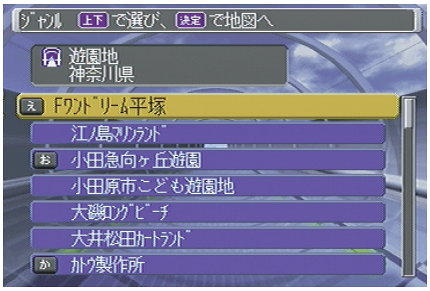
4 ジョグダイヤルを回して「遊園地」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

都道府県を選ぶ画面になります。



5 ジョグダイヤルを回して「神奈川県」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

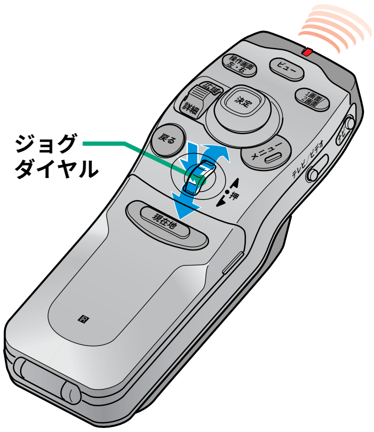
神奈川県の遊園地を選ぶ画面になります。



ちょっと一言

- 広域/詳細レバーでリスト項目を送ることができます。
- 都道府県名や施設リストは、文字キーを押してジャンプすることができます。例えば、[た]を押すと、た行の先頭に移動します。

次ページへつづく



6 ジョグダイヤルを回して「横浜・八景島シーパラダイス」を選び、ダイヤルをそのまま押して決定する

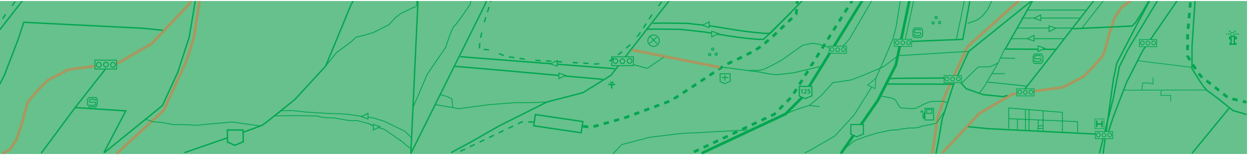
指定した場所（横浜八景島シーパラダイス）の地図画面になります。

7 ジョグダイヤルを回して「ここに行く」を選び、ジョグダイヤルをそのまま押して決定する

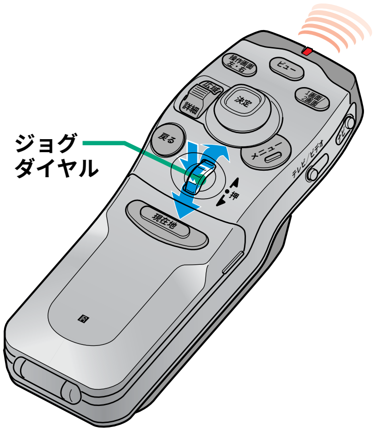
＋マークが目的地を意味する旗マーク（ ）に変わり、自動的にルートを探し、ルート案内が始まります。

ちょっと一言

- ルートを探している画面に、ルートを探す条件を選ぶリストが出ます。カーソル/決定ボタンで選んで決定すると、条件を変更することができます。条件について詳しくは、「ルートを探す条件を決める」（56ページ）をご覧ください。
- ひとつの目的地に対して、複数のルート（4通り）を同時に探すことができます。詳しくは、「複数のルートを探す」（59ページ）をご覧ください。



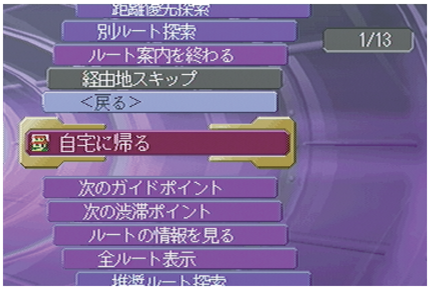
自宅に帰る



ジョグダイヤルで「自宅に帰る」までのルートをすばやく探して、道案内させることができます。

1 ジョグダイヤルを押す（または回す）

ジョグダイヤルメニューが表示されます。



2 ジョグダイヤルを回して「自宅に帰る」を選び、ジョグダイヤルをそのまま押して決定する

自動的に自宅に帰るルートを探し、道案内が始まります。

ルートを探している画面

↓

ルート案内画面

ちょっと一言

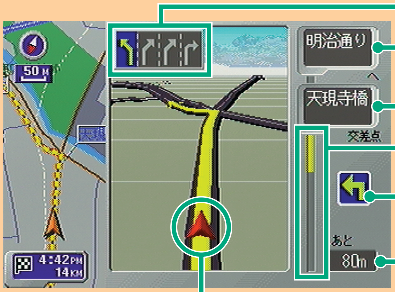
- **自宅が登録されていないときは、「自宅を登録する」と表示されます。**
  ジョグダイヤルを回して、次のどちらかを選んでください。
  「はい」：すぐに自宅を登録する
  「いいえ」：自宅を登録しない
  編集・設定メニューでも、自宅を登録することができます（90ページ）。
  パーキングブレーキを引いていないと自宅の登録はできません。
- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ）。
- 前の画面に戻りたいときは、リモコンの戻るボタンを押します。
- ルートを探している画面に、ルートを探す条件を選ぶリストが出ます。カーソル/決定ボタンで選んで決定すると、条件を変更することができます。条件について詳しくは、「ルートを探す条件を決める」（56ページ）をご覧ください。

ルート案内の流れ

ルート案内中は、画面表示と音声ガイドで道案内をします。

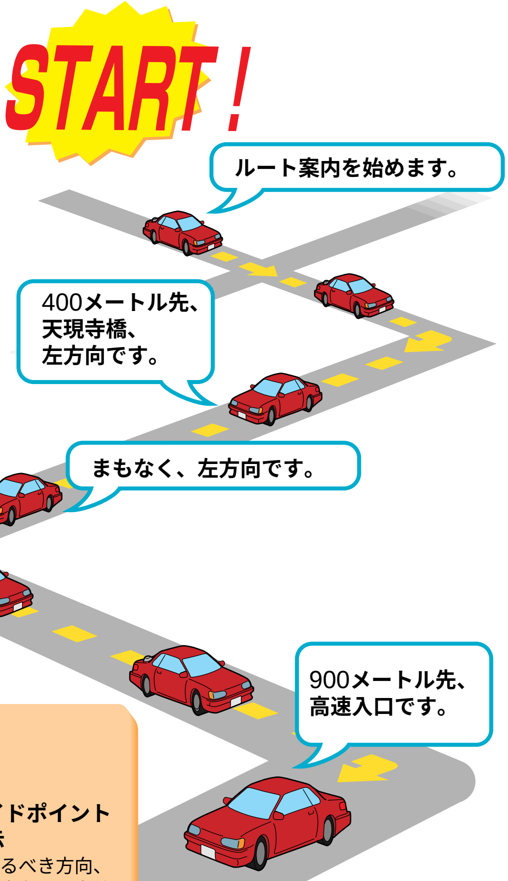
交差点拡大図

曲がり角などのガイドポイントに近づくと、交差点の拡大図と音声ガイドで誘導します。



- 進むべき車線*（レーンガイド表示）
- 進行方向の道路名*
- 交差点名*
- 交差点までのおおよその目安
- 曲がるべき方向
- 交差点までの残距離
- 自車マーク

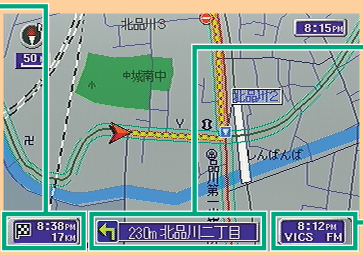
* 情報がない場合表示されません。



スタンダードビュー

現在地からの距離と到着予想時刻*

- 🏁：目的地まで
- 1：経由地1まで（経由地2・3…以下同じ）
- S：出発地



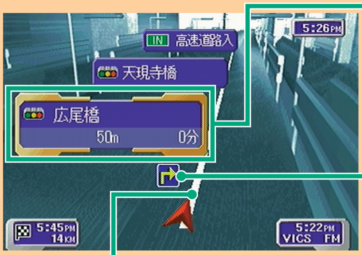
- ガイドポイント表示
  曲がるべき方向、交差点名**、交差点までの残距離が表示されます。
- VICSの最新情報提供時刻*

*　ストリートマップ/ハイウェイマップともに共通の表示です。
** 情報がない場合表示されません。

一般道路

ストリートマップ

進行方向の交差点、ガイドポイント（高速道路の入口、経由地/目的地など）の情報が表示されます。
（ビュー）ボタンをくり返し押すと表示することができます。
また、カーソル/決定ボタンまたは広域/詳細レバーで地点表示を手前に送ることができます。

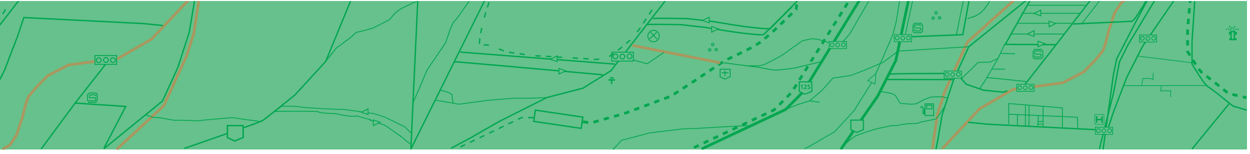


地点表示
ルート設定時はガイドポイントを、ルート設定されていないときは進行方向の交差点を、表示します。

矢印表示
一番手前のガイドポイントの曲がるべき方向を表示します。

道路状況表示
受信したVICS情報によって色分けされます。
赤：渋滞、**オレンジ**：混雑、
青：平常、**白**：情報なし

ご注意
次のような場合は、表示されません。
- 「出発地」までの走行中
- ルートから外れての走行中



ハイウェイマップ

進行方向の主要な地点（ジャンクション、インターチェンジ、サービスエリアなど）の情報が表示されます。
(ビュー)ボタンをくり返し押すと表示することができます。
また、カーソル/決定ボタンまたは広域/詳細レバーで地点表示を手前に送ることができます。

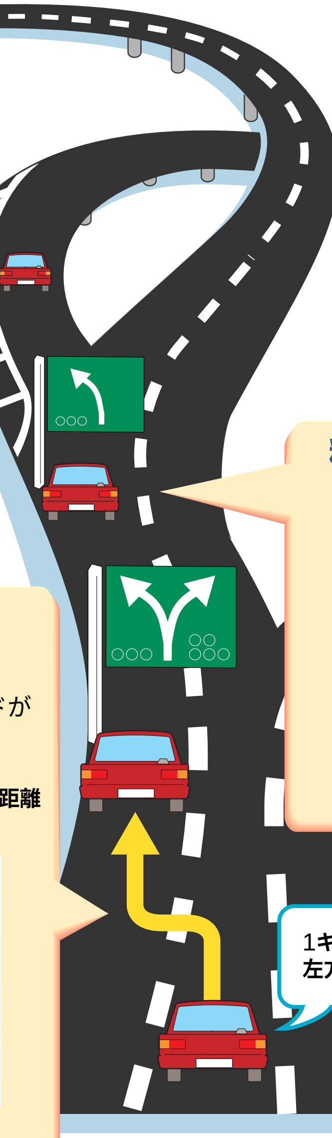
ジャンクション方面名称
ルート設定されていないときのみ、表示します。

施設マーク表示
施設の種類や内容を、代表的なマークで表示します 。
（最多10個まで）

地点表示

道路状況表示
受信したVICS情報によって色分けされます。
赤：渋滞、**オレンジ**：混雑、
青：平常、**白**：情報なし

高速道路



まもなく、料金所です。
料金は、3000円です。

ルートから外れると（リルート機能）
自車がルートから外れると、目的地/経由地までのルートを自動的に探しなおします。（34ページ）

渋滞・工事中・駐車場の混雑などは
VICS機能搭載なので、リアルタイムの情報を入手できます。（31ページ）

料金案内

次のインターチェンジまでの料金（普通車料金）を表示します。

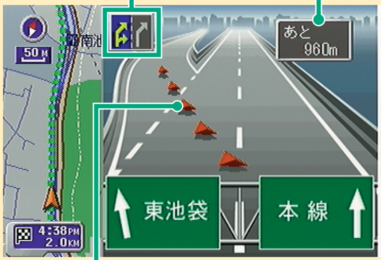
1キロ先、分岐、
左方向です。

ジャンクションガイド/ランプガイド

ジャンクションガイドやランプガイドが表示され進行方向を案内します。

進むべき車線*
（レーンガイド表示）

分岐点までの残距離



進行方向イメージ

* 情報がない場合表示されません。

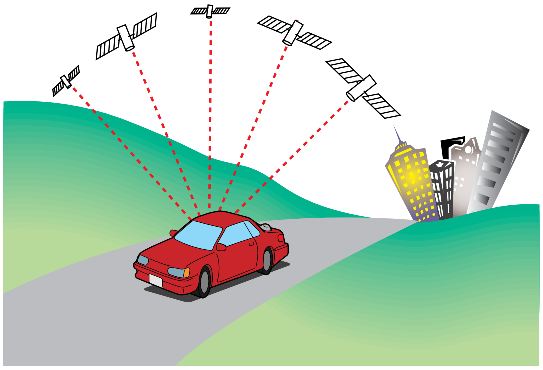
カーナビゲーションって何だろう？

自車の位置はどうやって測るの?

GPS衛星からの電波で測ります（測位します）

GPS（Global Positioning System — 全世界測位システムの意味）衛星は、位置測定用の電波を地上に放射しています。その電波を受信すると、受信者の現在位置（緯度・経度・高度）を知ることができます。緯度・経度の計算には少なくともそのうちの3個の衛星から電波を受信する必要があります。さらに高度を計算するには4個の衛星から受信する必要があります。

GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、通常はその精度を数mから数10mの誤差で変動させています。その結果、カーナビゲーションシステムのGPS測位には、数10mから場合によっては約200mの誤差が生じることがあります。



自律航法とマップマッチングで、GPS測位による自車位置の誤差などを補います

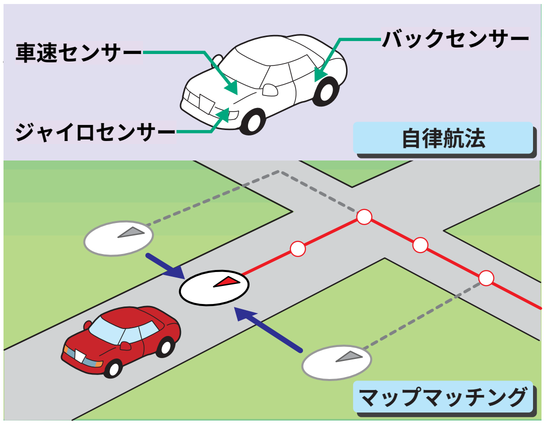
障害物などでGPS衛星の電波を受信できない場合でも、本機は自律航法とマップマッチングで自車の位置を補正して表示することができます。

自律航法とは

ジャイロセンサーにより車の移動方向や傾きを判断し、車速パルスから走行距離を計算して、自車の位置を割り出すしくみです。測位のためには、車速センサーとバックセンサーを正しく取り付ける必要があります。

マップマッチングとは

自車マークが実際に走行している道路から外れて表示されている場合に、そのずれを補正して必ず地図の道路上に表示させる機能です。この機能は、地図ディスクの中でもマップマッチングデータのある道路でのみ働きます。



VICSの道路交通情報は?

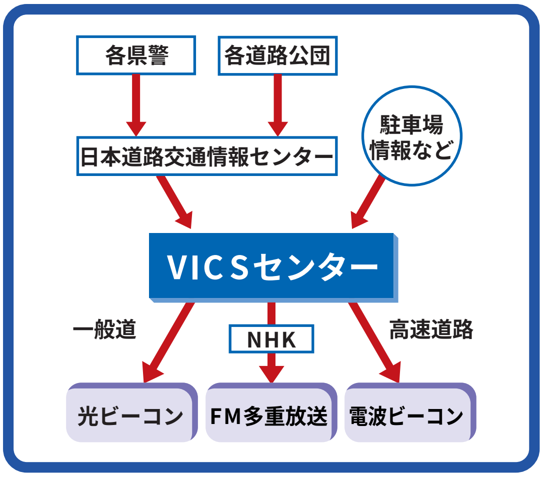
VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、最新の道路交通情報をドライバーにリアルタイムに提供し、交通渋滞の緩和と安全性の向上をはかる道路交通情報通信システムです。VICSセンターは、官学民の協力により種々の道路交通情報を一元化して編集処理し、リアルタイムに提供することなどを目的として設立された財団法人です。

提供されるサービス情報には次のようなものがあります

- **渋滞情報**：渋滞地点、渋滞区間など
- **所要時間情報**：主要地点間の所要時間
- **交通障害情報**：事故、故障車、工事など
- **交通規制情報**：通行止め、速度規制、車線規制など
- **駐車場情報**：駐車場、パーキングエリア、サービスエリアなどの混雑状況など

VICSセンターのサービス地域やVICSに関するお問い合わせについて詳しくは、「VICSについて」(134ページ)をご覧ください。



VICS情報の提供方法

VICS情報は次の3つの方法で提供されています。

光ビーコン（主要幹線道路）	FM多重放送	電波ビーコン（高速道路）
主に主要幹線道路に設置。前方10数km程度の一般道/高速道路の交通情報を提供。	FM放送波を利用して、各都道府県単位の広域情報を提供。各地のNHK FM放送局から放送。	主に高速道路に設置。前方200km程度の高速道路と周辺一般道路の交通情報などを提供。

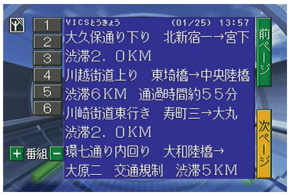
本機単体で受信できるVICS情報は、FM多重放送で提供される情報のみです。電波ビーコンおよび光ビーコンによる情報を受信するには、ビーコンユニットNVA-VB3（別売り）が必要です。

VICS情報の表示形態

VICS情報は次の3種類の表示形態で提供されます。

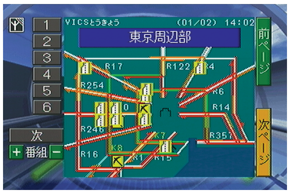
文字表示型（レベル1）

VICS情報が文字で表示されます。最新の道路交通情報を文字で提供し、ドライバーのルート選択をサポートします。



簡易図形表示型（レベル2）

パターン化された図形や文字によって、渋滞箇所や区間の所要時間が表示されます。走行方向前方の道路交通状況がひと目でわかり、ルート選択の参考になります。



地図表示型（レベル3）

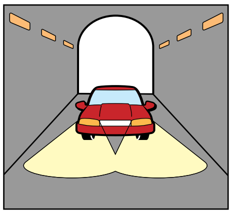
ナビシステムの地図画面上に、渋滞情報などが重ねて表示されます。走行地点と渋滞箇所がひと目でわかります。
別売りのビーコンユニットを接続すると、刻々と変化する道路交通状況に合わせたコース選択が可能になります。

自車位置の誤差はどういうときにでるの?

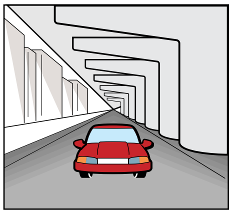
GPSやVICSの電波を受信しにくい場所

GPSやVICSは電波を利用して情報を得ているため、次のような場所では情報を受信できなかったり、受信しにくいことがあります。

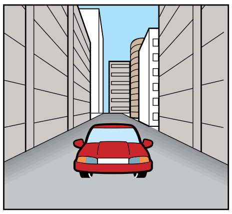
トンネルの中や地下



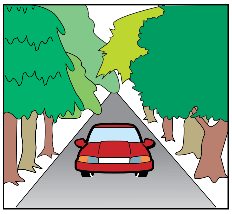
高架の下



高層ビルの間



密集した樹木の間

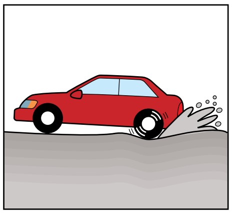


自律航法、マップマッチングの誤差が大きくなる場合は?

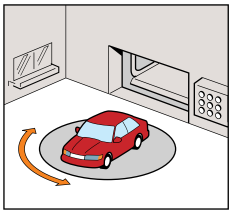
次のような状況では、自律航法やマップマッチングの誤差が大きくなることがあります。

走行状態が正しく測定できない

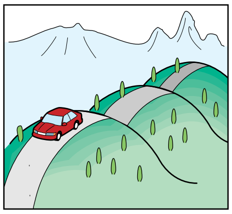
雪道や砂利道でのスリップ



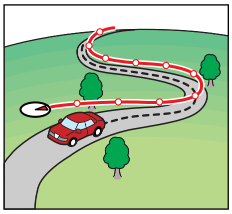
ターンテーブルでの旋回



勾配の急な坂道

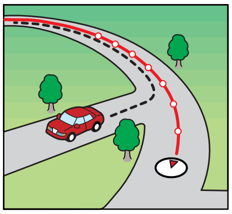


急なカーブ

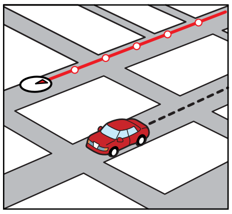


マップマッチングで自車マークが他の道路に乗ってしまう

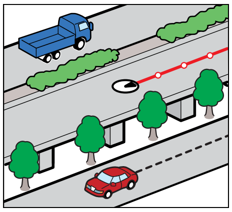
角度の小さなY字路



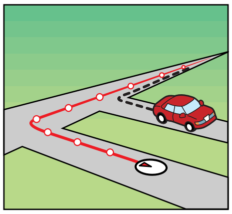
並行している道がある



有料道路と一般道路が並行している

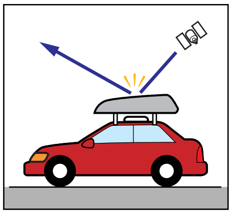


長い直線がつづいた直後に右折または左折したとき



その他

GPSアンテナがルーフキャリアなどの下に設置してあるとき



タイヤやチェーンの交換後

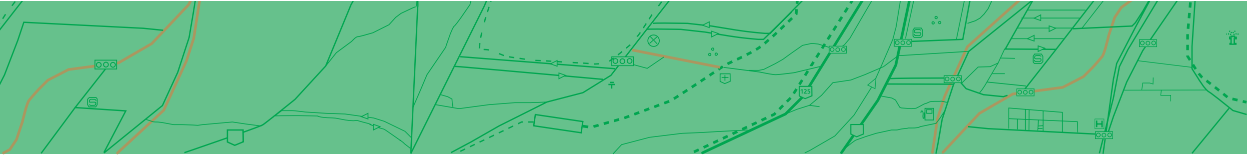
地下駐車場を走行しているとき

ナビ本体の取り付け位置を動かしたとき

フェリーなどで移動したあと

地図にない新しい道路を走行しているとき

リセットボタンを押さずにご使用の場合



ルート探索とは?

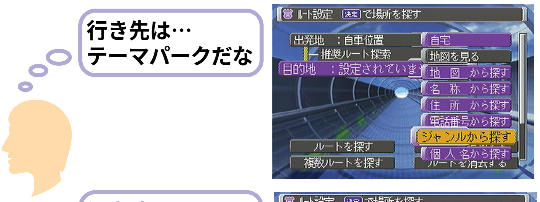
GPSにより現在地を知る機能に加えて、ナビシステムの主要機能にルート探索があります。ルート探索とは、出発地と目的地（行き先）および経由地を決めて道筋（ルート）を自動的に探させることです。
本機では、次のようにルートを設定することができます。
詳しい操作のしかたについては、「行き先を決める」（52ページ）をご覧ください。

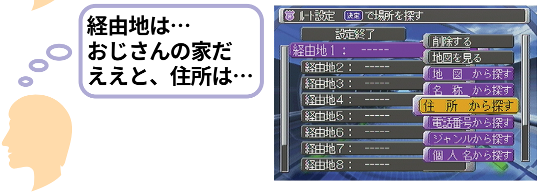
出発地、目的地、経由地を決める

出発地は、何も指定しなければ現在の自車位置になります。
目的地が、ごく近い場所の場合は、そのまま目的地だけを設定します。
経由地は、目的地がある程度遠い場合や、一部の道を知っている場合に設定すると、うまくルートを探すことができます。

出発地、目的地や経由地を指定するには、次の方法があります。

- 地図上で地点を決める
  地図画面を見ながら場所を探して目的地、経由地に指定します。（「決定メニュー」38ページ参照）
- 場所を検索して指定する
  検索のしかたには次の多彩な方法があります。周辺施設から・ジャンルから・名称から・住所から・電話番号から・マークから・個人名から・緯度経度から

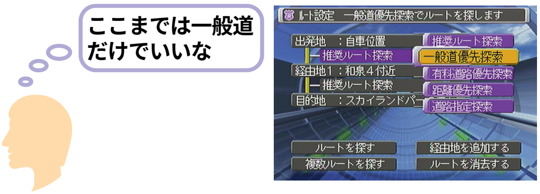


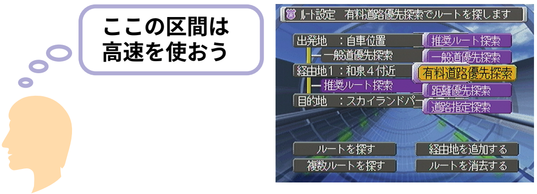


ルートを探す条件を設定する

ルートを探す際に、経由地間ごとに次のいずれかの条件を選ぶことができます。

- **推奨ルート：**一般道と有料道路をともに使用し距離を考慮したルートを探します。何も指定しなければ、この条件が選ばれます。
- **一般道優先：**一般道を優先したルートを探します。
- **有料道路優先：**有料道路を優先したルートを探します。
- **距離優先：**一般道を通る距離を優先したルートを探します。
- **道路指定：**上記の推奨ルート/一般道優先/有料道路優先/距離優先の条件と合わせて、通りたい道路を指定するときに使用します。





設定した条件にあう複数のルートを同時に探して（推奨/一般/有料/距離の4種類）、その中から選ぶこともできます。

ルート案内とは?

目的地までのルートを決定するとルート案内が始まります。
ルート案内中は、地図上に進むべき道筋が表示され、自車が正しく進んでいるかを確認できます。曲がり角などのポイントが近づくと、画面（交差点拡大図）と音声の案内が出て誘導してくれます。有料道路では、分岐点や出口での案内画面（ジャンクション/ランプガイド）、次の料金所までの料金などが出ます。詳細については、「ルート案内の流れ」（24ページ）をご覧ください。

ルート案内には、さらに次のような便利な機能が使えます。

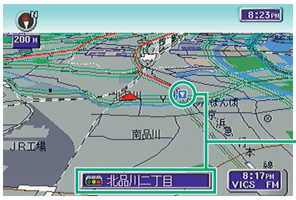
ガイドポイント表示機能

ルート案内中に、曲がるべき方向、交差点までの残距離が表示されます。「編集・設定」メニューで「しない」に設定することもできます。（「ルートの案内方法を設定する」97ページ参照）

ガイドポイント表示

道なり名称表示機能

走行中の道路名称や交差点名称などの表示を行うことができます。「編集・設定」メニューで「表示する」に設定する必要があります。（「ルートの案内方法を設定する」97ページ参照）



道なり名称を「表示する」にすると、常に交差点名などを表示します。

ご注意

以下の場合には道なり名称機能の情報は表示されません。
- ガイドポイント表示（上記）を「表示する」（初期設定）のままにしてルートガイドを行っているとき
- 自車の前方に表示する情報がないとき
- 操作画面がストリートマップやハイウェイマップになっているとき
- 操作画面で地図をスクロールしているとき（カーソル（＋マーク）が表示されているとき）

リルート機能

自車がルートから外れると、自車位置から目的地（または経由地）までのルートを探しなおし、自動的にルートを変更します。
「編集・設定」メニューでリルートのタイミングを変更することができます。（「ルートの案内方法を設定する」97ページ参照）
リルートが実行できない状況にあるときは、目的地（または経由地）までの直線距離を表示します（シンプルガイド機能）。自車が目的地（または経由地）に着くまでシンプルガイドが続きます。

ご注意

自車が自動ルート探索の対象でない道路を走行している場合はリルートされません。このときは、自動ルート探索の対象になる道路（国道など）に出れば、リルートを始めます。

渋滞回避リルート機能

VICSセンターから提供される最新の道路交通情報を受信し、ルート上に渋滞や交通規制などがあった場合は、それらを回避するリルートを行います。リルートしたときは、「渋滞を避けるルートを探しました」と音声で案内します。
（ビーコンユニット接続時のみ）

その他のルート案内中の機能については、「その他の機能」（65ページ）をご覧ください。

ルートが見つからないときは

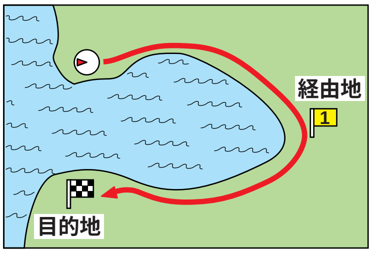
出発地と目的地の位置関係や、目的地付近での交通規制情報などによって、ルート探索が実行できないことがあります。下記のようなケースでは、目的地を少しずらしたり、経由地を追加することで、正しくルート探索を行えることがあります。

出発地と目的地を結ぶルートが、大きく弓なりになるとき

出発地と目的地の間に、海や険しい山があると、ルートを発見できないことがあります。

対処方法：

弓なりになっているルートの中央付近に、経由地（1）を追加してみてください。



目的地が中央分離帯のある道路上やその近くにあるとき

Uターン禁止の道路上に目的地を設定すると、道路規制の内容によって、ルートを発見できないことがあります。

対処方法：

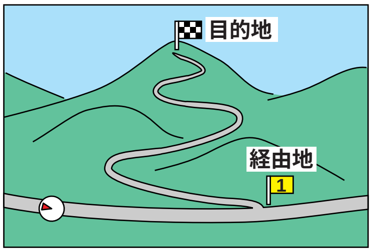
反対車線側に、目的地を設定してみてください。

目的地が国道などの幹線道路から大きく離れているとき

山の中のスキー場などを目的地に設定すると、ルートを発見できないことがあります。

対処方法：

目的地近くの幹線道路に、経由地（1）を追加してみてください。

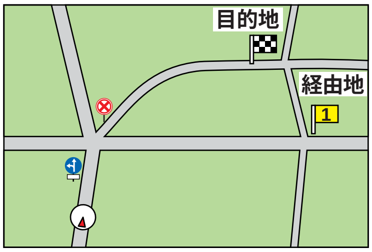


目的地が観光地や駅周辺などで、交通規制の厳しい場所にあるとき

交通規制の内容を反映して、ルート探索に失敗することがあります。

対処方法：

少し手前の交差点などに、目的地または経由地（1）を設定してみてください。



ルートについてのご注意

ルートは、経路データがある道路上においてのみ探索されます。経路データがない地点に出発地/経由地/目的地が設定された場合は、その周辺の経路データがある道路上の交差点や分岐点がそれぞれ探索されます。

そのため、山岳部で近くに道路のない地域や、道路があっても商店街の中で細い道路しかないような地域に設定すると、すぐ近くまではルートが表示されない場合があります。さらに、目的地を離島などに設定した場合、フェリー航路のデータが地図ディスクに含まれていないなどの理由により、ルートが見つからない場合があります。また、ゴルフ場などの広い場所を目的地に設定した場合も、正確なルートが見つからない場合があります。

声で操作する（NVX-DV739に別売り音声認識ユニット接続時のみ）

NVX-DV739に別売り音声認識ユニットNVA-VR73を接続すると、音声コマンドを言うだけで、地図の表示やルート検索などの基本的操作を行うことができます。
詳しい使いかたについては「音声で操作する」（128ページ）、音声コマンドの一覧については「音声コマンド一覧」（152ページ）をご覧ください。

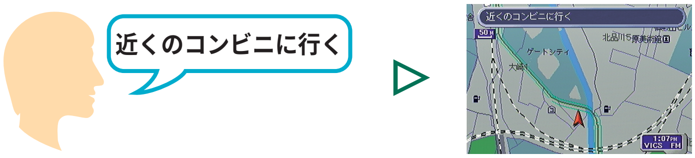
こんなことができます

■ マークを登録した場所の地図を見る

■ マークまでのルートを探す

■ 地図の広域/詳細や地図の表示などを変える

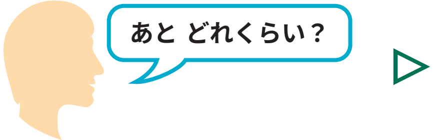
■ 近くのコンビニなどに行く



■ 今表示している地図の所まで行く

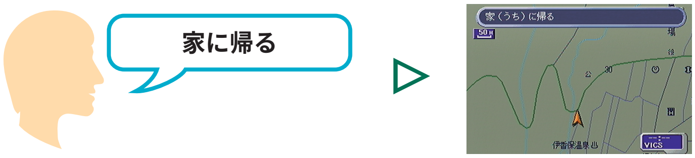
目的地まで道案内を始めます。

■ 所要時間を聞く



残りの走行時間を音声でお知らせします。

■ 自宅に帰る



目的地などの場所を探すこともできます

「都道府県名をどうぞ」・「次をどうぞ」など、本機が音声と画面で次のコマンドを要求してきたときは、対話する要領で次の指示を言ってください。

■ 住所を探す

■ レジャーポイントを探す

■ ゴルフ場を探す

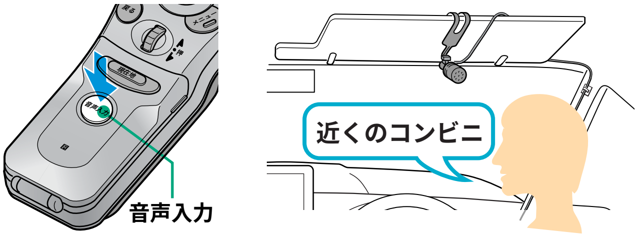
操作のしかた

音声コマンドが分からなくなったら
右の手順で、「音声メニュー」と発話してください。受け付けることのできるコマンドが表示されます（音声メニュー画面）。詳しくは、「音声メニューを表示する」（133ページ）をご覧ください。

ご注意
メニュー画面やジョグダイヤルメニュー画面が表示されているときは、操作できません。

1 **音声入力ボタンを押したまま、ピッと音がしたら、音声コマンドを話す**

運転の姿勢のままで発話してください。マイクに顔を向ける必要はありません。



2 **話し終わったら、音声入力ボタンから手を離す**

ピッという音がします。

誤認識した操作を取り消すには
戻るボタンまたは音声入力ボタンをポンと短く押してください。

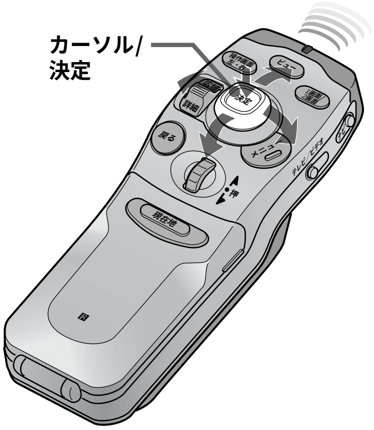
地図で見ている場所を使う（決定メニュー）

今見ている地図画面で、マークをつけたり、目的地を設定してルート探索を始めたりできます。カーソル/決定ボタンを押すと、メニュー項目が表示されます。詳しくは（　）内のページをご覧ください。

決定メニュー画面

- 地図の北を/進行方向を上にする（下記）
- 地図上の場所まで道案内させる（39）
- 地図上の場所を経由する（40）
- 近くのコンビニなどを案内する（41）
- 地図上にマークをつける（42）
- マークのシンボルなどを変える（43）
- 地図上の場所の詳しい情報を見る（44）

地図の北を/進行方向を上にする（決定 ▶ 北を上にする/進行方向を上にする）



「北を上にする」と、常に北方向を上にして地図を表示します。
「進行方向を上にする」と、常に進行方向を上にして地図を表示します。

1 **地図画面上で、カーソル/決定ボタンを押す**

決定メニューが表示されます。

2 **「北を上にする」（または「進行方向を上にする」）を選ぶ**

3 **カーソル/決定ボタンを押す**

方位アイコン

：北を上にしている状態

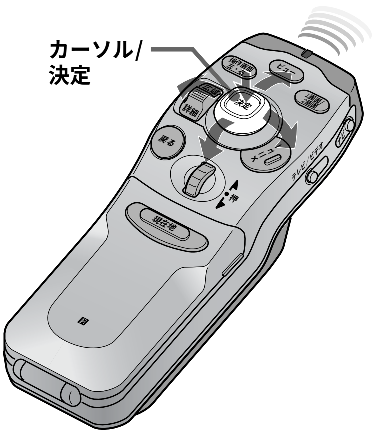
：進行方向を上にしている状態

ちょっと一言

- 北が上のとき「進行方向を上にする」、進行方向が上のとき「北を上にする」と表示されます。
- 操作できない項目は、グレー表示になっています。

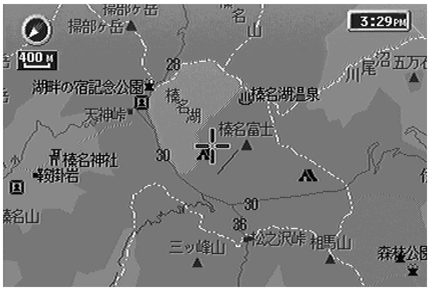
地図上の場所まで道案内させる（決定 ▶ ここに行く）

カーソル/
決定



地図画面上で見つけた行きたい場所を目的地にして、道案内させます。

1 地図画面上の行きたい場所にカーソル（＋マーク）をあわせる



2 カーソル/決定ボタンを押す

決定メニューが表示されます。

3 「ここに行く」を選び、決定する

＋マークが、目的地を意味する旗マーク（🏁）に変わり、自動的にルートを探し、道案内が始まります。

ルートを探している画面

⇩

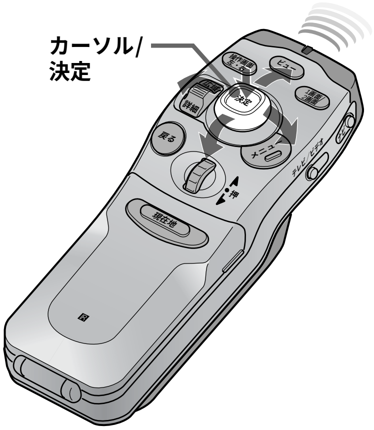
ルート案内

ちょっと一言

ルートを探している画面に、ルートを探す条件を選ぶリストが出ます。カーソル/決定ボタンで選んで決定すると、条件を変更することができます。条件について詳しくは、「ルートを探す条件を決める」（56ページ）をご覧ください。

地図上の場所を経由する（決定 ▶ ここを経由する）

カーソル/決定



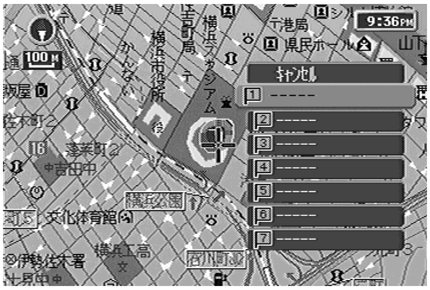
ルートをすでに設定しているときやルート案内（道案内）の途中で、地図画面上の寄ってみたい場所を、経由地として設定することができます。設定後は、自動的にそこを経由地としたルートを探して道案内してくれます。

1 地図画面上の寄りたい場所にカーソル（＋マーク）をあわせ、カーソル/決定ボタンを押す

決定メニューが表示されます。

2 「ここを経由する」を選び、決定する

経由地リストが表示されます。



3 設定したい番号旗マーク（1）を選び、決定する

＋マークが、経由地を意味する旗マーク（1）に変わり、自動的にルートを探しなおし、道案内が始まります。

ルートを探している画面

⇩

ルート案内

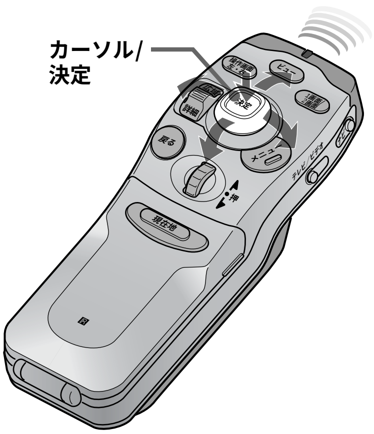
ご注意

すでに設定されている経由地を選んで決定すると経由地が新しく設定したものに入れ替わります。

ちょっと一言

ルートを探している画面に、ルートを探す条件を選ぶリストが出ます。カーソル/決定ボタンで選んで決定すると、条件を変更することができます。条件について詳しくは、「ルートを探す条件を決める」（56ページ）をご覧ください。

近くのコンビニなどを案内する（決定 ▶ 道沿い施設案内）



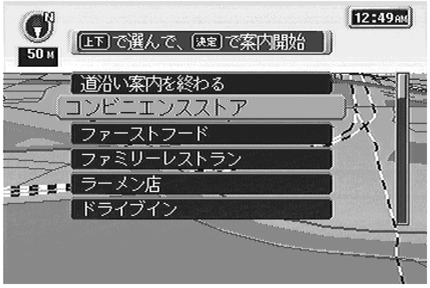
ドライブ中に、近くのコンビニエンスストアやガソリンスタンドなどを地図上に表示し、近づくと音声で案内します。

1 地図画面上で、カーソル/決定ボタンを押す

決定メニューが表示されます。

2 「道沿い施設案内」を選び、決定する

カテゴリーの一覧が表示されます。



3 案内するカテゴリーを選び、決定する

地図画面上に、選んだカテゴリーのマークが表示されます。また、自車が近づくと音声で案内します。

ちょっと一言

広域/詳細レバーで項目の一覧を送ることができます。

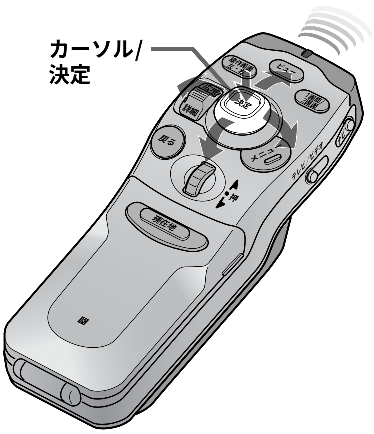
ご注意

- 設定した情報は、エンジンを停止する（ACC OFF）まで有効です。
- 「道沿い施設案内」で指定できるのは1カテゴリーのみです。他のカテゴリーの道沿い施設案内を行うときは、改めて手順1から操作してください。

道沿い施設案内を中止するには

カテゴリー一覧の「道沿い案内を終わる」を選び、決定します。

地図上にマークをつける（決定 ▶ マークをつける）



ドライブ中に見つけたレストランや景色のよかった場所、友人の家など、覚えておきたい場所を250か所までマークをつけて登録できます。マークを登録した場所は、あとからジョグダイヤル操作で呼び出したり、マークのシンボルを変えたりするマークの編集ができます。

1 地図画面上のマークをつけたい場所にカーソル（＋マーク）をあわせ、カーソル/決定ボタンを押す

決定メニューが表示されます。

2 「マークをつける」を選び、決定する

＋マークの中心にマークがつきます。

マークをつけた地点は、マークリストやジョグダイヤルメニューに自動的に登録されます。

ちょっと一言

マークは、なるべく詳細な地図画面でつけてください。100m以下の縮尺表示でつけるのがおすすめです。マークをつけると、「○○付近」と自動的に名前がつきます。地図が詳細であるほど、○○部分が具体的な名称になります。

マークを消したり、シンボルなどを変える（決定 ▶ マークを消す/マークを編集する）

マークを削除したいときは

1 **地図画面上のマークにカーソル（＋マーク）をあわせる**

＋マークが指マークに変わります。

2 **カーソル/決定ボタンを押す**

決定メニューが表示されます。

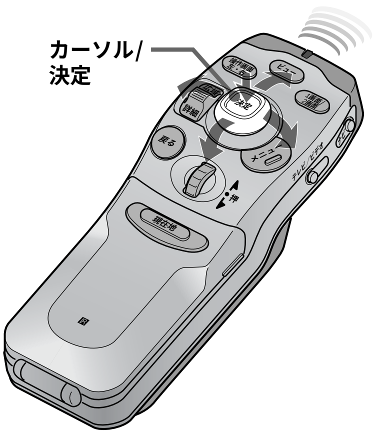
3 **「マークを消す」を選び、決定する**

マークが削除されます。

マークを編集するときは

マークのシンボルなどを変えたいときは、上の手順3で「マークを編集する」を選んで決定すると、「マーク編集」画面になります。
詳しくは、「マークや自宅の名前などを変える」（91ページ）をご覧ください。

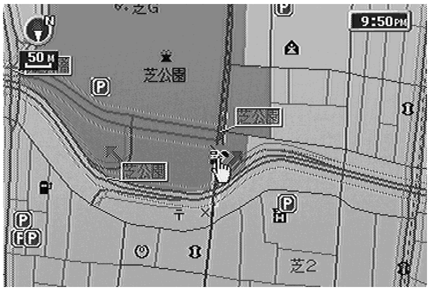
地図上の詳しい情報を見る（決定 ▶ ここの情報を見る）



地図画面上のシンボルやマルチアングルポリゴン（市街地図）にカーソル（＋マーク）を重ねたとき、指カーソルが表示される場所には、VICS情報やデパートのテナントなどの情報があります。
指カーソル表示状態で決定ボタンを押すと、指カーソル位置の情報を見ることができます。

1 地図画面上で、カーソル（＋）が指マークに変わる位置に移動する

コンビニのシンボルやマルチアングルポリゴンに重ねます。



2 カーソル/決定ボタンを押す

決定メニューが表示されます。

3 「ここの情報を見る」を選び、決定する

ちょっと一言

テナント情報を見るには、次のように操作します。（複数のテナント情報があるときは、リストが表示されます。）

1 市街地図にする。
2 ビルのある位置にカーソル（＋）を動かし、右の手順1〜3を行う。

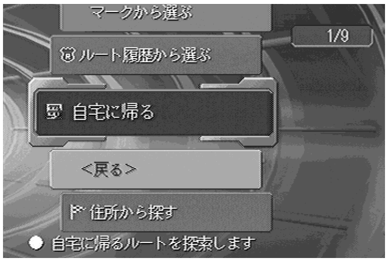
目的地やルートなどをすぐに呼び出す（ジョグダイヤルメニュー）

ジョグダイヤルメニューには、次の2とおりがあります。

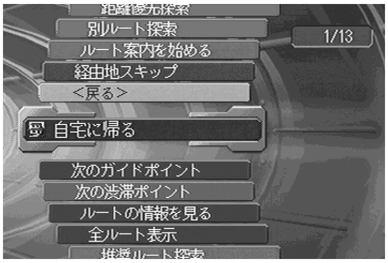
- **ジョグダイヤルを回して表示するメニュー**
  最近探した場所（15件まで）、最近探したルート（15ルート）、マークした地点（全地点）を呼び出したり、場所メニュー（66ページ）と同様に住所や電話番号などから出かける場所を探して、ルートを探したり、地図を表示したりすることができます。
- **ジョグダイヤルを押して表示するメニュー**
  ルート案内に従ってドライブしているときなどに、ルート案内操作が簡単にできます。

ジョグダイヤル
メニュー画面

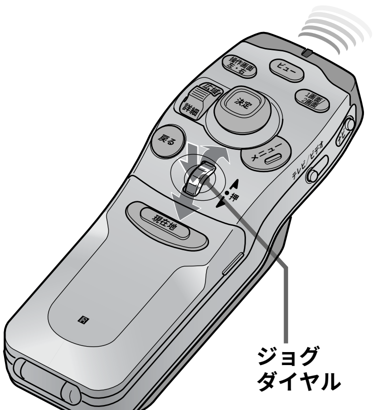
ジョグダイヤルを回したとき
（最近探した場所やルートなど）



ジョグダイヤルを押したとき
（ルート案内の簡単操作）



以前探した場所やルートを使う

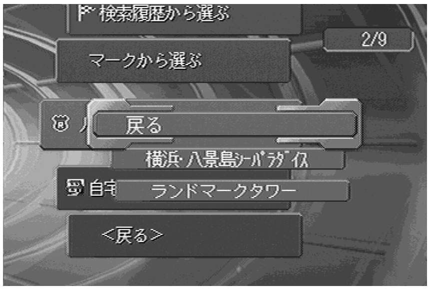


1 ジョグダイヤルを回す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2 ダイヤルを回して「ルート履歴から選ぶ」または「検索履歴から選ぶ」を選び、決定する

「ルート履歴から選ぶ」を選ぶと最近探したルートが、**「検索履歴から選ぶ」**を選ぶと最近探した地点が表示されます。



ルート履歴と検索履歴は、それぞれ一番新しいものから15件まで表示されます。

ちょっと一言

- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ）。
- ジョグダイヤルメニューの<戻る>を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。

次ページへつづく

3 ダイヤルを回して呼び出したい名前を選び、決定する

呼び出した場所の地図画面になり、次の操作を選ぶ項目が表示されます。

「ルート履歴から選ぶ」を選んだとき

「戻る」	ルート履歴のリストに戻ります。
「ここに行く」	呼び出した名前の地点を目的地にして、ルート探索が始まります。
「地図を見る」	呼び出した名前の地点の地図画面になります。

「検索履歴から選ぶ」を選んだとき

「戻る」	検索履歴のリストに戻ります。
「ここに行く」	呼び出した名前の地点を目的地にして、ルート探索が始まります。
「ここに寄る」	呼び出した名前の地点を経由地にします。ジョグダイヤルを回して経由地1〜10のどの番号に登録するかを選び、ジョグダイヤルを押すと、ルート探索が始まります。
「地図を見る」	呼び出した名前の地図画面になります。
「削除する」	削除するかどうか確認する画面が表示されます。ジョグダイヤルを回して「はい」を選び、ジョグダイヤルを押すと削除されます。（カーソル/決定ボタンを左右に押して「はい」を選んで決定することもできます。）

4 項目を選び、決定する

マークした場所を呼び出す

1 ジョグダイヤルを回す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2 ダイヤルを回して「マークから選ぶ」を選び、決定する

マークした地点のリストが表示されます。

編集・設定メニューの「マークや自宅の名前などを変える」でマークをグループ分けしておくと（91ページ）、「マーク表示＜＊＊＊＞」で表示するグループを選ぶことができます。

3 ダイヤルを回して呼び出したいマーク（M マークなど）の名前を選び、決定する

呼び出した場所の地図画面になり、次の操作を選ぶ項目が表示されます。

「戻る」	検索履歴のリストに戻ります。
「ここに行く」	呼び出した名前の地点を目的地にして、ルート探索が始まります。
「ここに寄る」	呼び出した名前の地点を経由地にします。ジョグダイヤルを回して経由地1〜10のどの番号に登録するかを選び、ジョグダイヤルを押すと、ルート探索が始まります。
「地図を見る」	呼び出した名前の地図画面になります。
「削除する」	削除するかどうか確認する画面が表示されます。ジョグダイヤルを回して「はい」を選び、ジョグダイヤルを押すと削除されます。（カーソル/決定ボタンを左右に押して「はい」を選んで決定することもできます。）

4 項目を選び、決定する

ちょっと一言

- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ）。
- ジョグダイヤルメニューの＜戻る＞を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。
- お買い上げ時には20個程度のマークが登録されています。より便利にお使い頂くために、「地図上にマークを付ける」（42ページ）で、よく行く場所などをマーク登録してください。

ご注意

いずれのマークもグループ設定されていない場合、選択できる「マーク表示」は＜すべて＞と＜未設定＞のみです。

場所を探す

目的地などの場所を簡単に探すために、「場所メニュー」（66ページ）の下記の操作が、ジョグメニューだけでも操作できます。

- 住所から探す（70ページ）
- 電話番号から探す（72ページ）
- ジャンルから探す（75ページ）
- 最寄りから探す（66ページ「周辺の施設から探す」）

1 ジョグダイヤルを回す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2 ダイヤルを回して「住所から探す」「電話番号から探す」「ジャンルから探す」「最寄りから探す」のいずれかを選び、決定する

例えば「電話番号から探す」を選んで決定すると、下記の画面になります。

3 検索したい電話番号を、市外局番から入力する

ジョグダイヤルで入力します。
ジョグダイヤルを回して数字を選択し、決定して入力します。

入力を間違えたときは
ジョグダイヤルを回して「BS」（バックスペース）を選択し、決定します。

ちょっと一言

- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ）。
- ジョグダイヤルメニューの<戻る>を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。

ちょっと一言

- 電話番号入力は、数字キーで行うこともできます。
- 地図画面のとき[0わ]キーを押すと電話番号入力画面になります。（ショートカット機能）
- 入力欄の1文字目には、初期設定で「0」が入っています。
- カーソル/決定ボタンを使って入力する場合、左右に動かすと数字のカーソルを移動することができます。

4 ジョグダイヤルを回して「GO」を選択し、決定する

入力した電話番号が検索情報と一致すると、指定したお店の場所が地図画面に表示されます。
お店が検索できなかったときや、個人の電話番号を入力したときの操作については、73〜74ページご覧ください。

自宅を登録する/自宅に帰る

「自宅を登録する」は22ページを、「自宅に帰る」は27ページをそれぞれご覧ください。

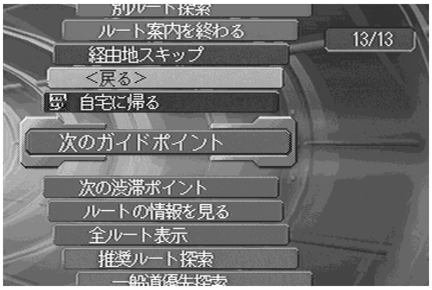
走行中に次の案内を見る

ルート案内に従ってドライブしているとき、ルート上の次のガイドポイント（一般道路の交差点や曲がり角、有料道路のインターチェンジなど）を案内させたり、渋滞箇所を案内させたりすることができます。ルートを設定しているときにのみ、操作できます。

1 ジョグダイヤルを押す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2 ダイヤルを回し、以下の項目のいずれかを選び、決定する



操作や機能について詳しくは、（　）内のページをご覧ください。

「次のガイドポイント」	一般道路走行中では交差点拡大図を、有料道路走行中ではジャンクションガイドまたはランプガイドを表示します。さらに音声で進行方向などを案内します。（28、29、65）（ルート設定時のみ）
「次の渋滞ポイント」	VICS情報で得た渋滞箇所などの情報を音声でお知らせします。（6）

ちょっと一言

- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください（21ページ参照）。
- ジョグダイヤルメニューの<戻る>を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。

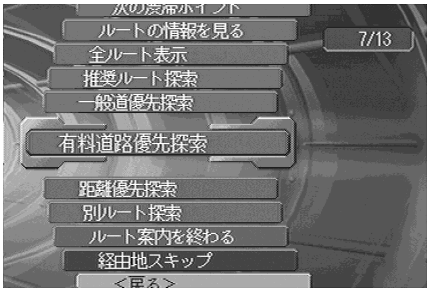
ルートを探しなおす

ルート案内に従ってドライブしているときなどに、設定したルートを確認したり、条件を変えてルートを探しなおすことなどができます。ルートを設定しているときにのみ、操作できます。

1 ジョグダイヤルを押す

ジョグダイヤルメニューが表示されます。

2 ダイヤルを回し、以下の項目のいずれかを選び、決定する



操作や機能について詳しくは、(　) 内のページをご覧ください。

「ルートの情報を見る」	「ルート情報」画面になります。(63)
「全ルート表示」	目的地までの所要時間や総距離などとともに、全ルートが地図画面上に表示されます。
「推奨ルート探索」	一般道と有料道路をともに使用し距離を考慮したルートを探します。何も指定しなければ、このルートが選ばれます。
「一般道優先探索」	一般道を優先したルートを探します。
「有料道路優先探索」	有料道路を優先したルートを探します。
「距離優先探索」	一般道を通る距離を優先したルートを探します。
「別ルート探索」	同じ探索条件で、現在のルートとは別のルートを探します。
「ルート案内を始める(終わる)」	ルート案内を途中でやめたり、再開したりします。(64)
「経由地スキップ」	ルート案内中に、次の経由地を通らないルートを探します。(経由地 (1など) へのルート案内を行っているときのみ、選べます。)

ちょっと一言

- ジョグダイヤルで決定するときは、ジョグダイヤルをそのまま押してください (21ページ)。
- ジョグダイヤルメニューの<戻る>を選んで決定すると、ひとつ前の操作画面になります。リモコンの戻るボタンと同じです。

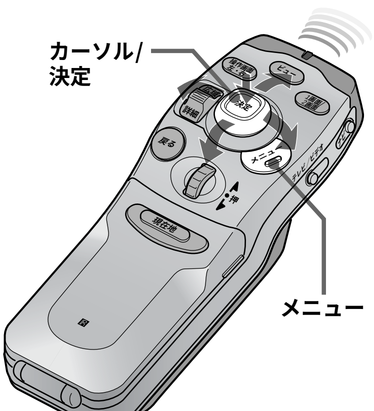
行き先を探す（行き先メニュー）

「目的地」や「経由地」、「出発地」を設定し、さらにそれぞれの地点を結ぶルートをいくつかの条件から選んで、計画に沿ったルートが探せます。複数のルートを同時に探すこともできます。
行き先メニューを表示するには、メニューボタンを押してから、「行き先」を選択してください。詳細は（　）内のページをご覧ください。

行き先
メニュー画面

- **行き先を決める**（下記）
- **最近のルートから選ぶ**（60）
- **詳細な条件を設定する**（62）
- **ルートの情報を見る**（63）
- **走行シミュレーションを見る**（64）
- **ルート案内を始める／終わる**（64）

行き先を決める（行き先 ▶ ルート設定をする）



「ルート設定をする」を選ぶと、目的地だけでなく、出発地や経由地を指定して、新規ルートを作成することができます。経由地は10か所まで設定できます。
設定されたルートは15ルートまで自動的に「ルートの履歴から選ぶ」に保存され、以降は古いものから順に消去されます。
ルート編集画面で保存を指定し、自動的に消去されないように保護することもできます。（「ルート編集」画面61ページ）

ご注意

ルートが見つからない場合は
35ページをご覧ください。

目的地を決める（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 目的地）

ここでは、地図画面から目的地を指定する操作を例に説明します。

1 メニューボタンを押す

メインメニューが表示されます。

2 「行き先」を選び、決定する

3 「ルート設定をする」を選び、決定する

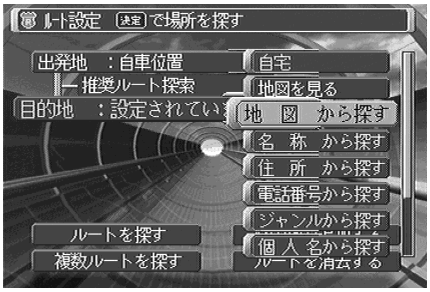
「ルート設定」画面になります。

ちょっと一言

出発地や経由地、目的地、地点間ごとのルートを探す条件は、どの順序でも設定できます。

4 「目的地」を選び、カーソル/決定ボタンを右に押す、または決定する

目的地を指定する条件を選ぶ項目が表示されます。



ちょっと一言

- 指定する条件は、以下の種類があります。
  - ― 地図から探す
  - ― 名称から探す
  - ― 住所から探す
  - ― 電話番号から探す
  - ― ジャンルから探す
  - ― 個人名から探す
  - ― マークから探す
  - ― 周辺施設から探す
  - ― 緯度経度から探す

  操作について詳しくは、「場所を探す」（66ページ）をご覧ください。
- 「自宅」を選んで決定すると、「目的地」が自宅に設定されます。
- すでに「目的地」が設定されている場合、「地図を見る」を選んで決定すると、その地点の地図画面になります。

5 「地図から探す」を選び、決定する

地図画面になりますので、カーソル/決定ボタンで、＋マークを「目的地」にしたい場所に合わせます。

「地図から探す」以外の条件で指定する場合は、「場所を探す」（66ページ）をご覧になって操作してください。

6 カーソル/決定ボタンを押す

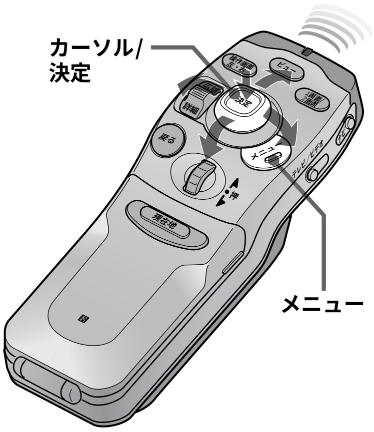
決定した地点が有料道路に近い場合、そこが有料道路上か否かの確認メッセージが表示されます。

ちょっと一言

旗が表示されたあとも「戻る」ボタンを押すと、設定を取り消せます。

7 「はい」または「いいえ」を選び、決定する

＋マークが目的地を意味する旗マーク（🏁）に変わり、自動的にルート設定画面に戻ります。



経由地を決める
（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 経由地を追加する）

目的地までのルートを探すとき、経由したい地点がある場合は、経由地を設定します。（1ルートにつき10か所まで）

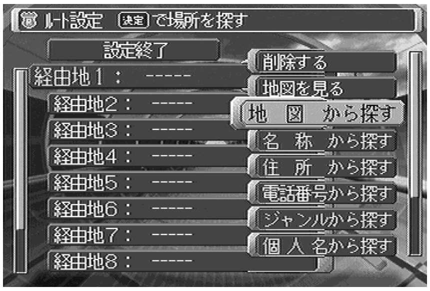
地図画面から経由地を指定する操作を例に説明します。

1　メニュー ▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 経由地を追加する と選び、決定する

経由地設定画面が表示されます。

2　「経由地1」を選び、カーソル/決定ボタンを右に押す、または決定する

経由地を指定する項目が表示されます。



「経由地1」がすでに設定されている場合、「削除する」を選んで決定すると、削除するかどうかを確認する画面が表示されます。「はい」を選んで決定すると、経由地が削除されます。

ちょっと一言

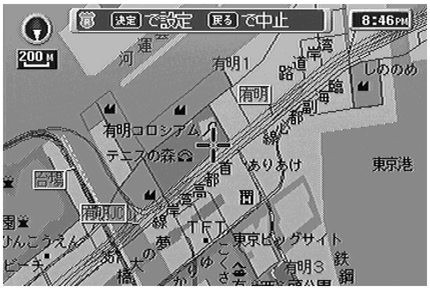
- 経由地は10か所まで設定できます。
- すべての経由地を設定する必要はありません。
- 出発地や経由地、目的地、地点間ごとのルートを探す条件は、どの順序でも設定できます。
- 複数の経由地を設定した場合は、経由地1、経由地2、経由地3の順にルートを探します。
- 1度設定した経由地を変更するには、変更したい経由地番号を手順2で選び、決定します。

ちょっと一言

- 指定する条件は、以下の種類があります。
  — 地図から探す
  — 名称から探す
  — 住所から探す
  — 電話番号から探す
  — ジャンルから探す
  — 個人名から探す
  — マークから探す
  — 周辺施設から探す
  — 緯度経度から探す
  操作について詳しくは、「場所を探す」(66ページ) をご覧ください。
- すでに「経由地」が設定されている場合、「地図を見る」を選んで決定すると、その地点の地図画面になります。

3 「地図から探す」を選び、決定する

地図画面になりますので、カーソルボタンで、＋マークを経由地の場所に合わせます。



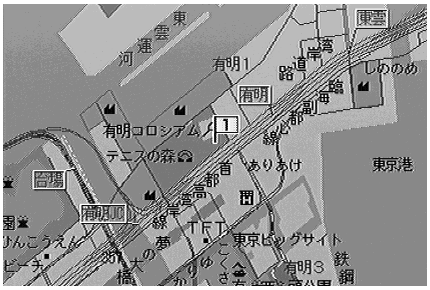
「地図から探す」以外の条件で指定する場合は、「場所を探す」(66ページ) をご覧になって操作してください。

4 カーソル/決定ボタンを押す

決定した地点が有料道路に近い場合、そこが有料道路上か否かの確認メッセージが表示されます。

5 「はい」または「いいえ」を選び、決定する

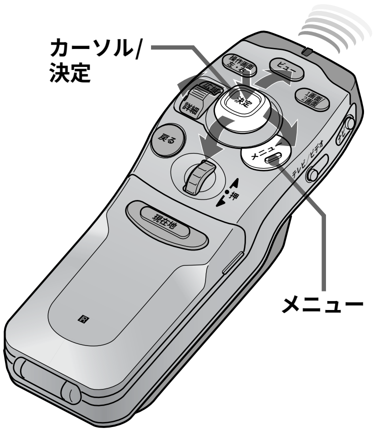
＋マークが経由地を意味する番号旗マーク (1) に変わり、「経由地1」が設定されます。



設定されると、自動的にルート設定画面 (手順1) に戻ります。「経由地」をいくつか設定する場合、手順1〜5をくり返します。経由地は10地点まで設定できます。

ちょっと一言

旗が表示されたあとも「戻る」ボタンを押すと、設定を取り消せます。

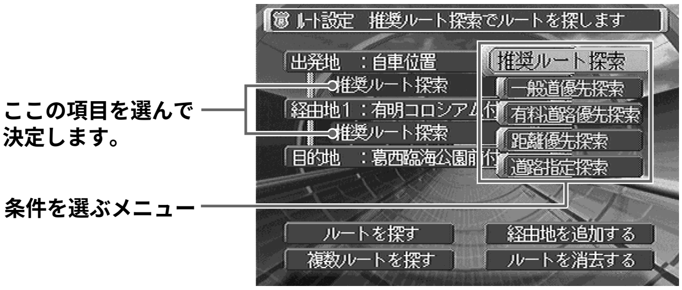


ルートを探す条件を決める（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 推奨ルート探索/一般道優先探索/…など）

出発地から経由地、経由地から目的地まで、それぞれの地点と地点の間のルートを探す条件を設定します。

1 **(メニュー) ▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ ルートを探す条件（「推奨ルート探索」など）と選び、決定する**

ルートを探す条件を選ぶメニューが表示されます。



「推奨ルート探索」：一般道と有料道路をともに使用し距離を考慮したルートを探します。何も指定しなければ、この条件が選ばれます。
「一般道優先探索」：一般道を優先したルートを探します。
「有料道路優先探索」：有料道路を優先したルートを探します。
「距離優先探索」：一般道を通る距離を優先したルートを探します。
「道路指定探索」：「道路指定」画面（下図）になります。
推奨ルート/一般道優先/有料道路優先/距離優先の条件と合わせて、通りたい道路を指定することができます。

指定したい道路を選んで決定し、チェックをつけます。
設定後は戻るボタンを押してください。

2 **項目を選び、決定する**

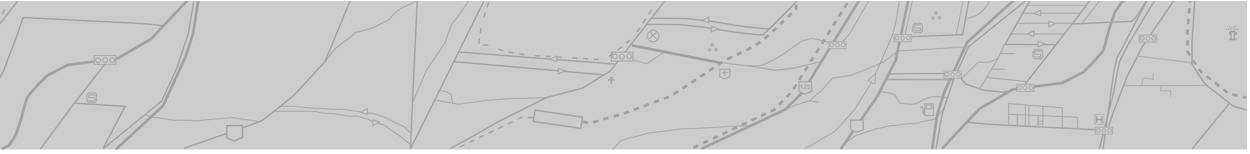
「経由地」がいくつかある場合、手順1と2をくり返してそれぞれの地点間のルートを探す条件を設定することができます。

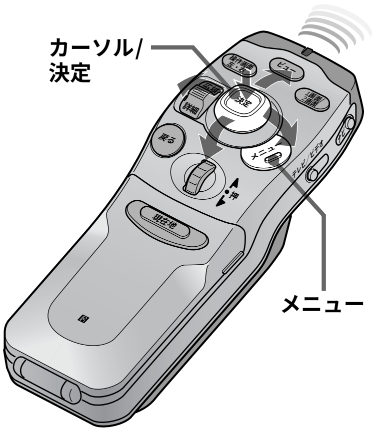
ご注意

道路指定で指定した道路でもルート探索の地点間からある程度離れていると、指定した道路を通らない場合があります。

ちょっと一言

「道路指定」画面の一覧は、リモコンの広域/詳細レバーでページ送りができます。





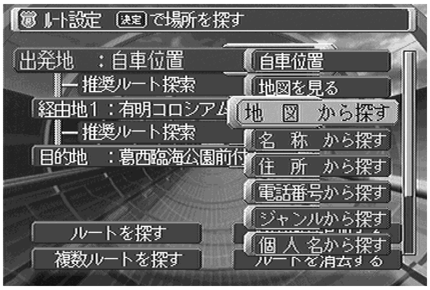
出発地を変更する（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 出発地）

自車位置以外からのルートを設定するには、出発地を自車以外に変更します。

地図画面から出発地を指定する操作を例に説明します。

1 （メニュー） ▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 出発地 と選び、決定する

出発地を指定する項目が表示されます。



出発地がすでに自車位置以外に設定されている場合、「自車位置」を選んで決定すると「出発地」が自車位置に設定されます。

2 「地図から探す」を選び、決定する

地図画面になりますので、カーソルボタンで、＋マークを出発地に合わせます。

「地図から探す」以外の条件で指定する場合は、「場所を探す」（66ページ）をご覧になって操作してください。

3 カーソル/決定ボタンを押す

設定した地点が有料道路に近い場合、出発地が有料道路か否かの確認メッセージが表示されます。

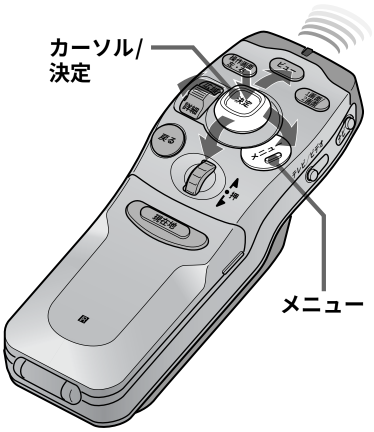
4 「はい」または「いいえ」を選び、決定する

＋マークが出発地を意味する旗マーク（S）に変わり、出発地が設定されたあと、ルート設定画面に戻ります。

ちょっと一言

- 指定する条件は、以下の種類があります。
  - — 地図から探す
  - — 名称から探す
  - — 住所から探す
  - — 電話番号から探す
  - — ジャンルから探す
  - — 個人名から探す
  - — マークから探す
  - — 周辺施設から探す
  - — 緯度経度から探す

  操作について詳しくは、「場所を探す」（66ページ）をご覧ください。
- 「出発地」がすでに自車位置以外に設定されている場合、「自車位置」を選んで決定すると、「出発地」が自車位置に設定されます。
- 「出発地」がすでに自車位置以外に設定されている場合、「地図を見る」を選んで決定すると、その地点の地図画面になります。



ちょっと一言

ルートを探している画面に、ルートを探す条件を選ぶリストが表示されます。
カーソル/決定ボタンで選んで決定すると、条件を変更することができます。条件について詳しくは、「ルートを探す条件を決める」（56ページ）をご覧ください。

ご注意

- ルート上に有料道路があると、料金が表示されます。自車位置や設定した場所（目的地、経由地）によって、正しい料金が表示されない場合があります。
- 有料道路を使用するルートを探したときの料金表示は、目安としてご利用ください。

ルートを探す（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ ルートを探す）

出発地や経由地、目的地、地点間ごとのルートを探す条件を設定したあとで、ルートを探します。

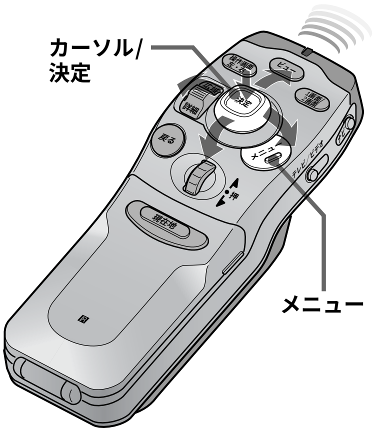
メニュー ▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ ルートを探す と選び、決定する

地図画面に戻り、ルートを探して道案内を始めます。

（ルートを探している画面）

出発地/経由地/目的地を消すには

ルート設定画面で「ルートを消去する」を選び、決定します。
確認画面で「はい」を選び決定すると、設定されたルートの出発地、経由地、目的地のデータがすべて消去されます。



複数のルートを探す

（行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 複数ルートを探す）

異なる4つの条件でルートを探し、最適なルートを選ぶことができます。

1 (メニュー) ▶ 行き先 ▶ ルート設定をする ▶ 複数ルートを探す と選び、決定する

「推奨」、「一般」、「有料」、「距離」のそれぞれの条件で、連続してルートを探します。

「推奨」：一般道と有料道路をともに使用し距離を考慮したルートを探します。
「一般」：一般道を優先したルートを探します。
「有料」：有料道路を優先したルートを探します。
「距離」：一般道を通る距離を優先したルートを探します。

一般道では黄色の点線、有料道路では緑色の点線で表示されます。

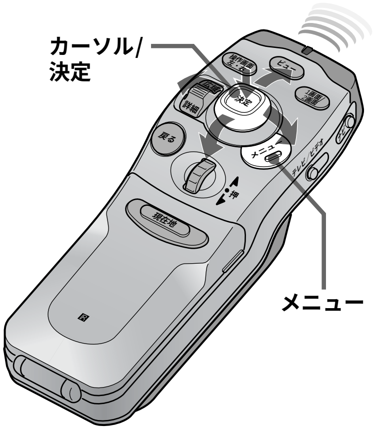
2 「推奨」、「一般」、「有料」、「距離」のいずれかのボタンを選び、決定する

地図画面に戻り、選択したルートの道案内が始まります。

ご注意

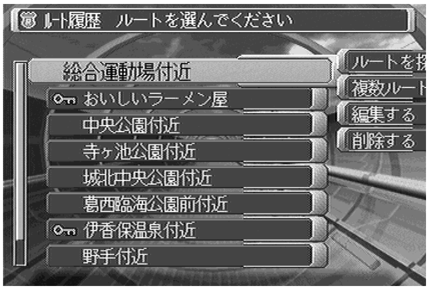
- ルートの条件は、出発地から目的地まで全体の条件です。いくつかの経由地があっても、地点間ごとに条件を変えてルートを探すことはありません。
- ルートが1本も見つからなかった場合は、ルート設定画面に戻ります。目的地や経由地を大きな道路上に設定し直してください。
- ルートを探せなかった条件のボタンは、グレー表示になります。

最近のルートから選ぶ（行き先 ▶ ルートの履歴から選ぶ）



1度設定したルートは、15ルートまで保存されています。ルートを設定したときに毎回自動的に保存され、15ルートを超えると古い順に消去されます。消去したくないルートは、ルート編集画面で保存指定を行ってください。

1 （メニュー） ▶ 行き先 ▶ ルートの履歴から選ぶ と選び、決定する

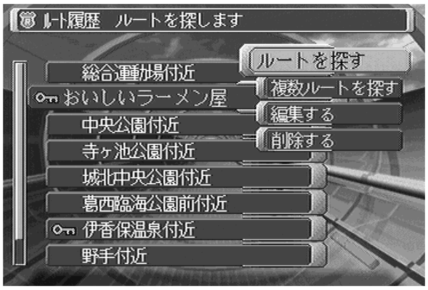


ちょっと一言

リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。

2 ルートを選び、決定する

次の操作を選ぶメニューが表示されます。



「ルートを探す」：地図画面に戻り、ルートを探します。
（58ページ参照）

「複数ルートを探す」：4つの異なった条件でルートを探します。
（59ページ参照）

ちょっと一言

保存設定を「する」にすると、最近のルート一覧表示でマークが表示されます。

「編集する」：「ルート編集」画面（下図）になります。

ルート名： ルート名を変更することができます（全角12文字まで）。ルート名を変更する方法は、マーク名の変更方法と同じです。（91ページ参照）

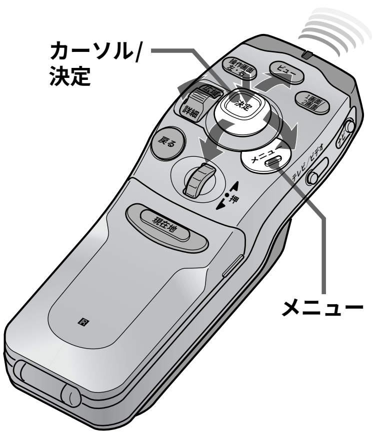
保存設定： ルートを保存しておきたいときに「する」をチェックします。14ルートまで保存指定することができます。

「削除する」： ルートを削除するかどうかを確認する画面が出ます。「はい」を選んで決定すると、削除されます。

3 項目を選び、決定する

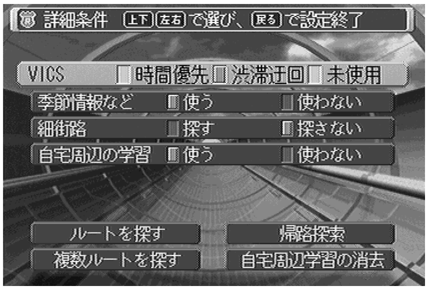
「編集する」を選んだ場合は、設定したあとにリモコンの戻るボタンを押します。

詳細な条件を設定する（行き先 ▶ 詳細条件を設定する）



VICS情報など、ルートを探すときの詳細な条件を設定します。

1 **（メニュー）▶ 行き先 ▶ 詳細条件を設定する と選び、決定する**



2 **カーソル/決定ボタンの上下を動かして項目を選び、左右を動かして設定を切り換える**

「VICS」	VICS情報を利用してルートを探します。 「時間優先」：VICSの情報に従って、所要時間を優先したルートを探します。 「渋滞迂回」：VICSの情報から、渋滞している道を避けてルートを探します。 「未使用」：VICSの情報を使わずにルートを探します。
「季節情報など」	地図ディスクの詳細規制情報（時間、曜日、季節などによる規制情報）を反映するかどうかを選びます。「使う」にすると、常に規制があるものとして探索します。
「細街路」	通常のルート探索では対象にならない細い道のことです。一方通行や右左折禁止などの規制に反したルートが表示されることがあります。地図上のルート線はピンク色になります。この設定を変更すると、地図画面に戻ったとき、自動的にルートを探し直します。
「自宅周辺の学習」	自宅周辺のよく通る道をナビシステムが学習していきます。「使う」にすると、ルート探索するときに、自宅周辺の通る回数の多い道をルートとして使用します。 自宅を登録しないと選択できません。 学習した内容を消去したいときは、「自宅周辺学習の消去」を選んで決定します。

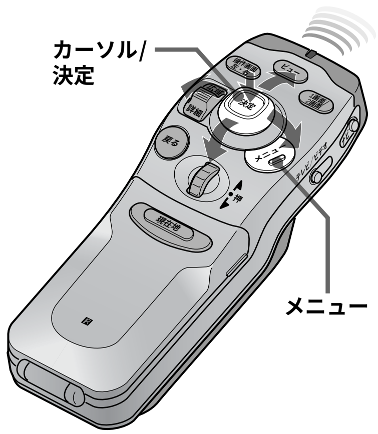
3 **「ルートを探す」または「複数ルートを探す」を選び、決定する**

「帰路探索」を選んで決定すると、帰り道を探します。

ご注意

- 詳細条件のうち、以下のいずれか1つ以上を選択すると、通常よりルート探索に時間がかかります。
  –「VICS」:「時間優先」または「渋滞迂回」を選択
  –「季節情報など」:「使う」を選択
  –「細街路」:「探す」を選択
- VICS条件の設定は、ビーコンユニット（別売り）を接続しているときのみ有効です。
- 「細街路」で探索したルートは「自宅周辺の学習」を「する」に設定しても学習されません。

ルートの情報を見る（行き先 ▶ ルート情報を見る）



ルート案内中に設定したルートの、概略情報（ジャンクション、インターチェンジ名称／道路名称／出発地、経由地、目的地）を表示します。

1 (メニュー) ▶ 行き先 ▶ ルート情報を見る と選び、決定する

「ルート情報」画面になります。
出発地から目的地までの各ポイントの名称、道路の種類、道のり総距離、所要時間、通行料金などが表示されます。

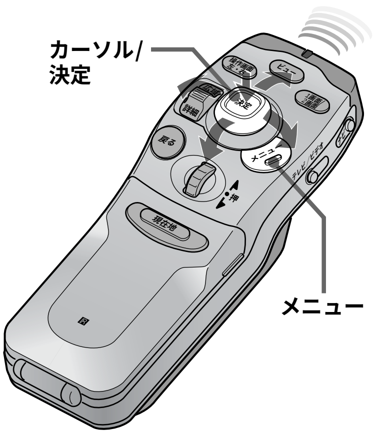
2 カーソル/決定ボタンを上下に動かして、ルートに沿った情報を見る

カーソル/決定ボタンを押すと、選んでいる地点の地図画面になります。戻るボタンを押すと「ルート情報」画面に戻ります。

ご注意

- ルートが設定されていないと、「ルート情報」は選択/表示できません。
- 長距離に至るルートの場合、広域/詳細レバーで表示を送ることができます。
- この機能はルート案内中のみに働きます。車を安全な場所に停めてから操作してください。
- 所要時間と料金表示は、目安としてご覧ください。
- ルートを探してから、ルート情報を見ることができるようになるまで、少し時間がかかります。

走行シミュレーションを見る（行き先 ▶ 走行シミュレーション）



ご注意

- ルートが設定されていないと、「走行シミュレーション」は選択/表示できません。
- この機能はルート案内中のみに働きます。車を安全な場所に停めてから操作してください。

画面上で自車マークを走行させることで、設定したルートを確認できます。

1 （メニュー）▶ 行き先 ▶ 走行シミュレーション と選び、決定する

2 カーソル/決定ボタンを押す

自車マークがルートに沿って移動します。

シミュレーションを中止するには

戻るボタンまたはメニューボタンを押します。

ルート案内を始める／終わる（行き先 ▶ ルート案内開始／終了）

ルート案内を途中でやめたり、再開したりすることができます。

ルート案内を途中で終わるには

ルート案内中に、（メニュー）▶ 行き先 ▶ ルート案内終了 と選び、決定する

ルート案内が終了します。

ルート案内を再開するには

（メニュー）▶ 行き先 ▶ ルート案内開始 と選び、決定する

ルート案内が始まります。

その他の機能

音声案内

次に向かうガイドポイント（経由地、曲がるべき交差点など）までの道のりなどを音声で知らせます。（ルート設定時）

音声案内の主な項目は、以下のとおりです。

- **ルート案内開始/終了**
- **ガイドポイント案内**
  ガイドポイントまでの距離、種類（名称）、方向を案内します。
  方向の案内には
  「右方向」、「ななめ右方向」、「大きく右方向」、「左方向」、「ななめ左方向」、「大きく左方向」、「Uターン」の7種類があります。
- **ガイドポイント基本案内**
  ガイドポイントまでの距離、種類（名称）、方向、方面を案内します。
- **ガイドポイント目前案内**
  ガイドポイントが目前になったとき、コンビニなどの目印と方向を案内します。
- VICS**情報**
  ルート案内中もルート案内中でないときも、音声でお知らせします。
- **有料道路の音声案内**
  インターチェンジ、サービスエリアなどを音声案内します。

シンプルガイド機能

ルートから外れている（自車マークが案内している道路上にない）ときで、リルートが実行できない状況にあるときは、直線距離を表示します。
出発地に到達するまでは、常にシンプルガイドになります。

- シンプルガイド中は、次のような表示が出ます。

直線距離

- シンプルガイド中は、交差点拡大機能やジャンクションガイド機能などは働きません。

ちょっと一言

直線距離について
直線距離は、編集・設定メニューの詳細設定の「ルートの案内方法を設定する」で、「到着時刻の対象」が「目的地」の場合は、目的地までの直線距離になります。「経由地」に設定して次の経由地がある場合は、次の経由地までの直線距離になります。

料金表示機能

ルートを探した直後に、そのルートの合計金額が表示されます。

ルート案内中は
料金所が近づくたびに、必要な料金を表示し、音声でも案内します。

ルート情報画面では
料金所で支払うべき料金が表示されます。

ルート案内に従ってハイウェイマップを表示しているときは
途中のインターチェンジやランプで降りた場合の料金も表示されます。

ルート案内をしないでハイウェイマップを表示しているときは
自車位置から先のインターチェンジやランプを表示したとき、そこで降りた場合の料金が表示されます。

ちょっと一言

- 料金表示機能に対応している道路については、「料金表示機能の対象道路」（150ページ）をご覧ください。
- 料金表示は、普通車の場合のものです。

ご注意

料金表示は、料金表示機能に対応していない道路を通る場合や、出発地/目的地が有料道路上のときなどには正しく表示できない場合があります。料金表示は目安としてお使いください。

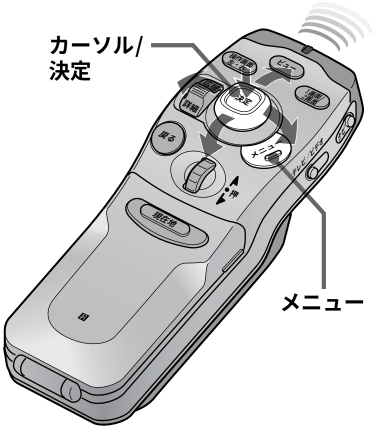
場所を探す（場所メニュー）

目的地などの場所をより早く探すために、近くのコンビニエンスストアなどの施設や、名称、住所、電話番号、ジャンル、個人名、設定したマーク、緯度経度などから検索することができます。
場所メニューを表示するには、メニューボタンを押してから、「場所」を選択してください。詳細は（　）内のページをご覧ください。

場所
メニュー画面

- 周辺の施設から探す（下記）
- 名称から探す（68）
- 住所から探す（70）
- 電話番号から探す（72）
- ジャンルから探す（75）
- 個人名から探す（76）
- マークから探す（78）
- 緯度経度から探す（79）

周辺の施設から探す（場所 ▶ 周辺施設から探す）



ドライブ中に近くのコンビニエンスストアやレストランなどの探したい項目をリストアップし、地図上に表示します。

1　メニューボタンを押す

メインメニューが表示されます。

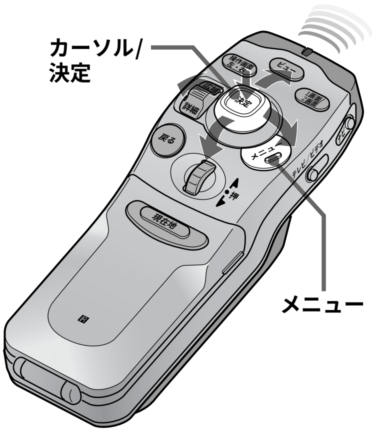
2　「場所」を選び、決定する

3　「周辺施設から探す」を選び、決定する

周辺の施設リストが表示されます。

ちょっと一言

地図をスクロールした状態で、「周辺施設から探す」を選んで決定すると、表示されている地図画面（カーソル（＋）位置）の周辺検索になります。



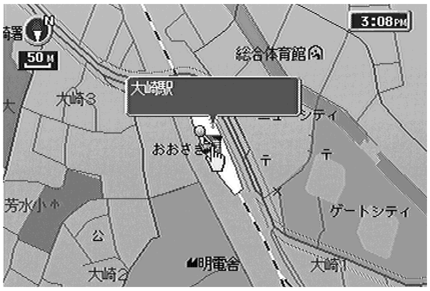
4 探す項目を選び、決定する

検索結果のリスト（名称／方向／距離／シンボル）が、近い順に地図画面に表示されます。

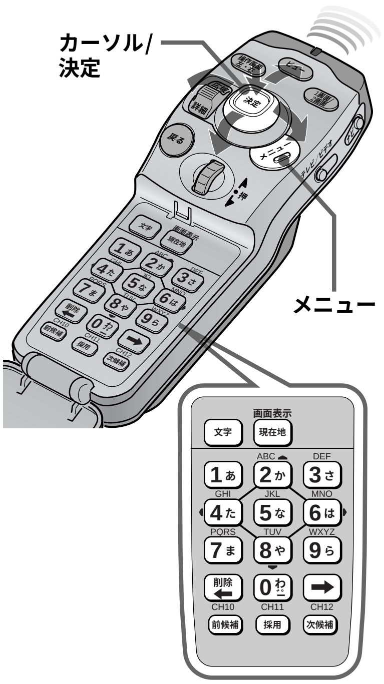
- 「周辺施設から探す」で指定できるのは1カテゴリーのみです。他のカテゴリーの施設を探すときは改めて手順1から操作してください。
- リスト表示されるのは、場所によって異なります。自車位置のときは前方半径10km以内・後方半径5km以内、カーソル表示のときは半径10km以内にある指定項目で、近いものから最大30か所です。見つからないときは、場所を変えてもう1度操作してください。
- 電源を切ると、検索後のピンマークとシンボルは消えます。電源を切らずにシンボルを消すには、項目リストの先頭にある「周辺施設マークを消す」を選んで、決定してください。
- 手順5では指定したカテゴリーの1つのシンボルとピンマークだけが表示されます。

5 項目リストを選び、決定する

選んだ項目の地図画面になります。



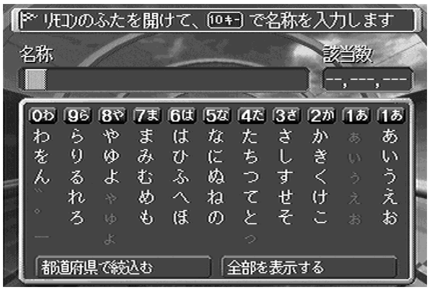
名称から探す（場所 ▶ 名称から探す）



名称を入力し、該当する候補地を都道府県またはリストから絞り込むことができます。

1 メニュー ▶ 場所 ▶ 名称から探す と選び、決定する

入力画面が表示されます。



2 名称を入力する

リモコンの数字キーで入力する場合

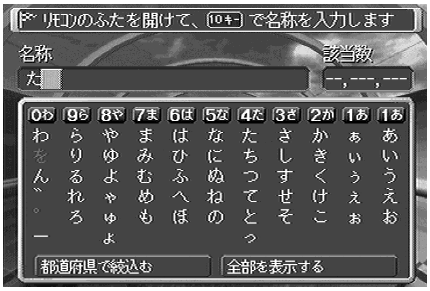
例えば、「む」を入力するには、[7ま]キーを3回押して「む」を選択し、[→]キーを押します。

カーソル/決定ボタンで入力する場合

カーソル/決定ボタンを上下左右に動かして文字を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定します。

間違った文字を入力したときは

[削除←]キーを押します。



3 手順2を繰り返し必要なキーワードを入力する

4〜5文字以上入力すると、画面上に該当する件数が表示されます。

ちょっと一言

- 促音（っ）は[4た]キーを、濁音（゛）や半濁音（゜）は[0わ]キーをくり返し押して入力します。
- [→]キーを押す代わりに、[採用]キーまたは他の数字キーを押して文字を確定することもできます。
- 該当件数が絞り込まれると、リスト表示が可能になります。

ちょっと一言

- 入力した名前に該当するリストのない都道府県名は表示されません。
- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。
- 例えば[1あ]キーを1回押せば「あ」の先頭の愛知、2回押せば「い」の先頭の石川が選択されます。

4 「都道府県で絞込む」または「全部を表示する」を選び、決定する（またはリモコンの[前候補]キー、[次候補]キーを押す）

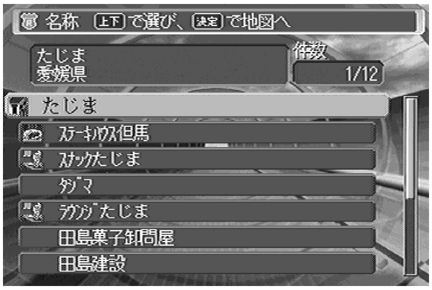
都道府県名リストまたは検索対象リスト画面になります。

「都道府県で絞込む」を選ぶと、都道府県名リスト画面になります。

「全部を表示する」を選ぶと、検索対象リスト画面（手順5参照）になります。
手順6に進んでください。

5 リストから都道府県を選び、決定する

検索対象リスト画面になります。

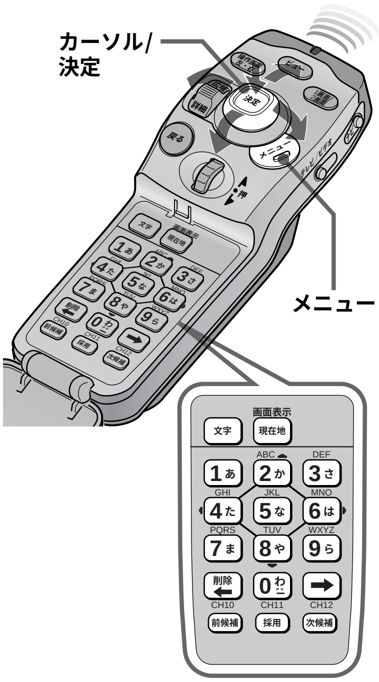


「件数」欄には、該当する件数と今選択している項目の位置が表示されます。
例えば、1/12は、12件中の1番目です。

6 検索対象リストから項目を選び、決定する

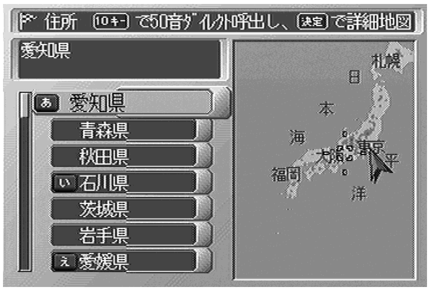
該当する地図画面が表示されます。

住所から探す（場所 ▶ 住所から探す）



都道府県名や市区町村名、大字町名、番地を選択し、該当する地域の地図を表示できます。

1 （メニュー） ▶ 場所 ▶ 住所から探す と選び、決定する



2 都道府県名を選び、決定する

例えば、[1あ]キーを1回押せば「あ」の先頭の愛知県、2回押せば「い」の先頭の石川県が選択されます。

3 市区町村名を選び、決定する

ちょっと一言

- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。
- 市区町村などの表示中にカーソル/決定ボタンを右に押すと、その時点で地図画面に移ることができます。

ご注意

一部の市区町村では、番地を指定することはできません。

ちょっと一言

- 目的の番地がない場合は、近い数字を選んでください。
- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。
- リモコンの数字キーでもリストジャンプができます。同じ数字キーを続けて押すと、桁が繰り上がります。例えば[5]キーを押すと、押すたびに、5→50→500、というようになります。

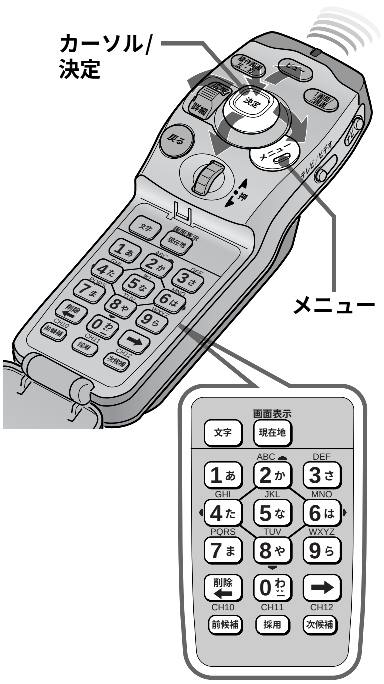
4 大字町名を選び、決定する

大字町名のない地域については、「(番地へ)」を選択してください。その場合、一部の地域では、そのまま該当する地図画面を表示する場合があります。

5 カーソル/決定ボタンで番地を選び、決定する

該当する地図画面になります。

電話番号から探す（場所 ▶ 電話番号から探す）



電話番号を数字キーで入力すると、お店などや電話帳に記載されている友人の家などを地図画面に表示することができます。

1 （メニュー） ▶ 場所 ▶ 電話番号から探す と選び、決定する

電話番号入力画面になります。

2 検索したい電話番号を、市外局番から入力する

リモコンの数字キーで入力します。
カーソル/決定ボタンを上下に動かして数字を選択し、決定しても入力できます。

3 リモコンの[採用]キーを押す（またはカーソル/決定ボタンで画面上の「検索」を選び、決定する）

お店などの電話番号を入力したとき

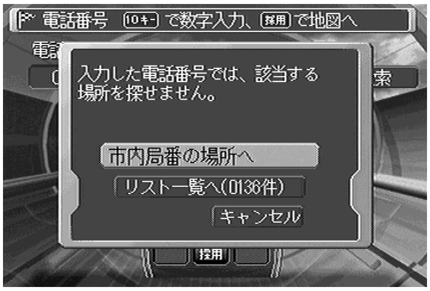
入力した電話番号が検索情報と一致すると、指定したお店の場所が地図画面に表示されます。

ちょっと一言

- 地図画面のとき[0わ]キーを押すと電話番号入力画面になります。（ショートカット機能）
- 入力欄の1文字目には、初期設定で「0」が入っています。
- カーソル/決定ボタンを使って入力する場合、左右に動かすと数字のカーソルを移動することができます。

お店などが検索できないときは

入力した電話番号が検索情報と一致しない場合、次の画面が表示されます。
（電話番号を正しく入力しても、この画面が表示されることがあります。）



「市内局番の場所へ」：その市内局番に該当する代表的な場所の地図画面になります。

「リスト一覧へ」：入力した電話番号に該当する候補の一覧（下図）が表示されます。

（××は、実際には電話番号が表示されます）

リストから番号を選んで決定すると、その電話番号の場所の地図画面になります。

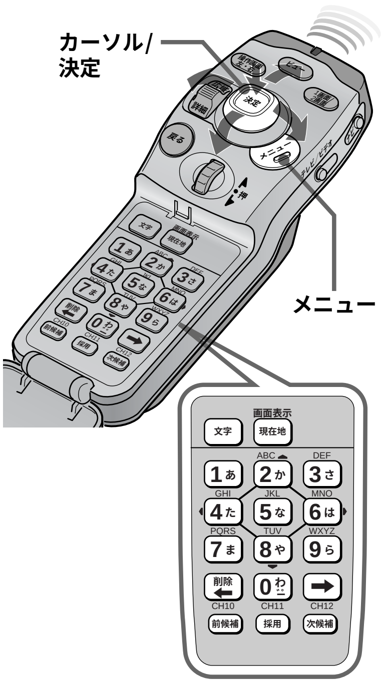
ご注意

「リスト一覧」は、入力した電話番号で候補が見つからない場合は、選ぶことができません。（グレー表示されます）

ちょっと一言

- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。
- リモコンの数字キーで下4桁の先頭番号をダイレクトに表示できます。

次ページへつづく

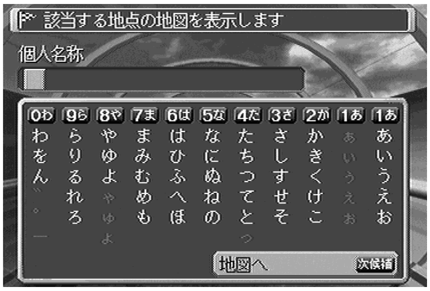


ご注意

- 個人宅の検索情報は電話帳を基準としていますので、「個人名称」入力画面には、電話帳に記載してある個人名を入力してください。
  電話帳に載せていない個人名は、検索できません。
- 漢字表記の読み方が2通り以上考えられる場合は、入力した電話番号と一致しないことがあります。

個人の家の電話番号を入力したとき

「個人名称」入力画面（下図）になります。電話帳に記載してある個人名すべて（フルネームで）入力してください。
入力のしかたは、「個人名から探す」（76ページ）の手順2と同じです。

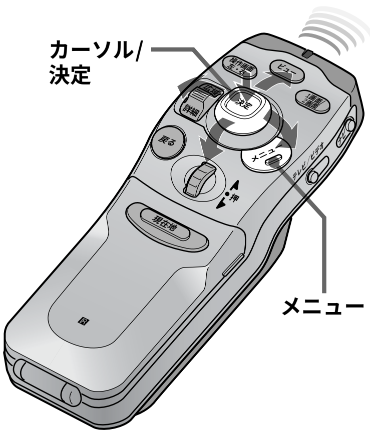


入力した電話番号と個人名が一致すると、指定した個人の家の場所が地図画面に表示されます。
個人名を入力しないで「地図へ（次候補）」を選んで決定すると、入力した電話番号付近の地図画面になります。

個人の家が検索できないときは

入力した電話番号と個人名が一致しない場合、個人名の確認に失敗したことを知らせるメッセージが表示され、指定した電話番号の付近の地図画面が表示されます。

ジャンルから探す（場所 ▶ ジャンルから探す）



食事、観光など目的のジャンルを指定して、場所を探すことができます。

1 (メニュー) ▶ 場所 ▶ ジャンルから探す と選び、決定する

例えば、「遊び」を選ぶと次の画面になります。

2 項目を選び、決定する

さらに詳細なジャンルを選ぶリスト項目が表示されます。

3 詳細な項目を選び、決定する

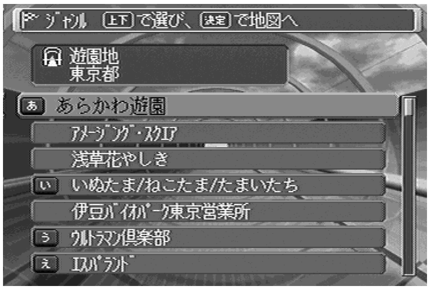
都道府県の選択画面になります。（数が少ない場合は、すぐにリスト表示されます。）

該当データが多いジャンルでは、都道府県で選んだあと、市区町村の選択画面になります。

ちょっと一言

手順3で、「全部を表示」がリストの先頭に表示されている場合は、都道府県内すべての該当データを表示させることができます。

4 都道府県を選び、決定する



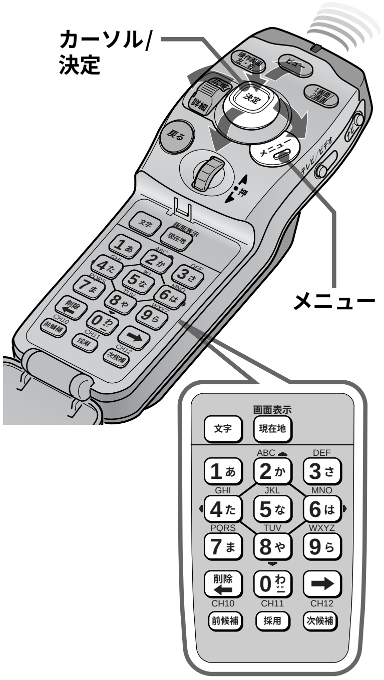
5 リストから項目を選び、決定する

該当する地図画面が表示されます。

ちょっと一言

- リモコンの数字キーを使うと、50音別の呼び出しができます。
- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。

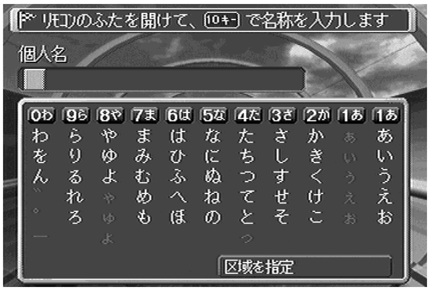
個人名から探す（場所 ▶ 個人名から探す）



電話帳に記載してある個人名を入力し、都道府県、市区町村を指定することで、個人の家や個人の商店を探すことができます。
検索情報は、電話帳を基準としていますので、名前は電話帳に記載してある名義で入力してください。

1 （メニュー）▶ 場所 ▶ 個人名から探す と選び、決定する

「個人名」入力画面が表示されます。



2 名前を入力する

電話帳に記載されている名義の方または商店の名前をすべて（フルネームで）入力してください。

リモコンの数字キーで入力する場合
例えば、「む」を入力するには、[7ま]キーを3回押して「む」を選択し、[→]キーを押します。

カーソル/決定ボタンで入力する場合
カーソル/決定ボタンを上下左右に動かして文字を選び、カーソル/決定ボタンを押して決定します。

間違った文字を入力したときは
[削除←]キーを押します。

3 手順2を繰り返し、名前を入力する

ご注意

- 個人名は、電話帳に記載してある名義で入力してください。
- 漢字表記の読み方が2通り以上考えられる場合は、検索できないことがあります。
- 検索情報は、電話帳を基準にしておりますので、個人の家や商店を検索できるのは電話番号を電話帳に載せている方のみになります。電話帳に載せていない方は、検索できません。

ちょっと一言

- 促音（っ）は[4た]キーを、濁音（゛）や半濁音（゜）は[0わ]キーをくり返し押して入力します。
- [→]キーを押す代わりに、[採用]キーまたは他の数字キーを押して文字を確定することもできます。
- カーソル/決定ボタンでも操作できます。

4 「区域を指定」を選び、決定する（またはリモコンの[次候補]キーを押す）

都道府県名リストになります。

入力した個人名の住所を指定していきます。

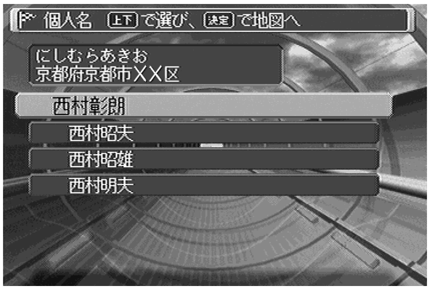
5 都道府県名を選び、決定する

市区町村名リストになります。

6 市区町村名を選び、決定する

入力した個人名と指定した住所が一致すると

「個人名」画面（下図）になります。



（イラストは、説明用の画面です。）

地図画面に表示したい個人名を、選んで決定します。

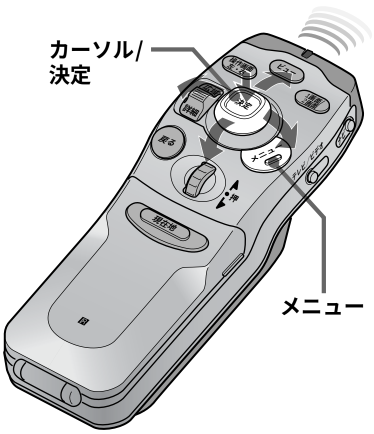
個人の家が検索できないときは

入力した個人名と指定した住所が一致しない場合、個人名の確認に失敗したことを知らせるメッセージが表示され、「個人名」入力画面（手順1）に戻ります。

ちょっと一言

- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。
- 例えば[1あ]キーを1回押せば「あ」の先頭の愛知、2回押せば「い」の先頭の石川が選択されます。

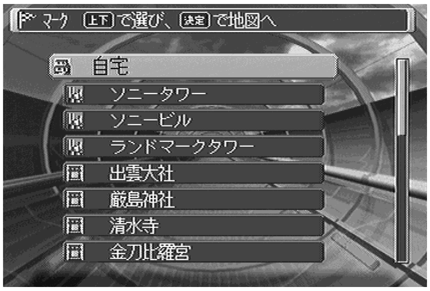
マークから探す（場所 ▶ マークから探す）



登録してあるマークから、そのマークをつけた場所の地図を呼び出すことができます。

1 （メニュー） ▶ 場所 ▶ マークから探す と選び、決定する

マークの一覧が表示されます。



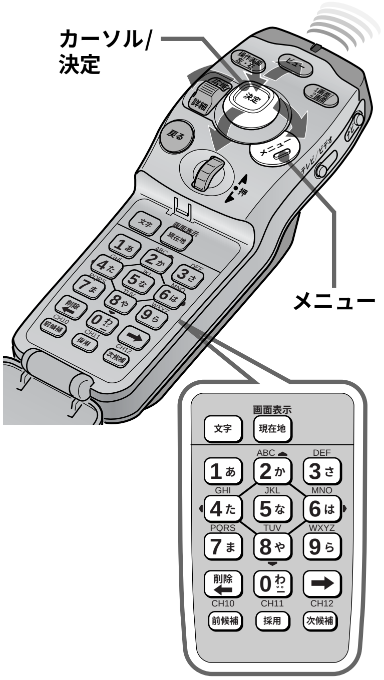
2 表示したいマークを選び、決定する

選択したマーク周辺の地図画面になります。

ちょっと一言

- マークのつけかたは、「地図上にマークをつける」（42ページ）をご覧ください。
- マーク編集については、「マークや自宅の名前などを変える」（91ページ）をご覧ください。
- リモコンの広域/詳細レバーでリストのページ送りができます。

緯度経度から探す（場所 ▶ 緯度経度から探す）



緯度経度を入力すると、その位置を中心とした地図を表示することができます。
例えば、本機を取り付けている何台かの車でドライブするときに、目的地などの緯度経度を教え合うことにより、お互い共通の場所に目的地を設定することができます。

1 (メニュー) ▶ 場所 ▶ 緯度経度から探す と選び、決定する

2 「緯度」と「経度」を入力する

リモコンの数字キーで入力します。

緯度→経度の順に入力します。

入力位置を変更するには、[←]/[→]キーを押します。

緯度欄にはN（北緯）、経度欄にはE（東経）のみが入力できます。（固定）

3 リモコンの[採用]キーを押す

指定した緯度経度の地図画面が表示されます。

ご注意
- 実在しない緯度経度は入力できません。また、地図ディスクに収録されていない地域の緯度経度を入力しても地図を表示できません。
- 緯度経度入力は、カーソル/決定ボタンでは行えません。

情報を見る（情報メニュー）

本機はFM VICSユニット内蔵のため、VICSセンターがNHKのFM多重放送の設備を使って提供する交通情報や、FM文字多重放送などを見ることができます。
情報メニューを表示するには、メニューボタンを押してから、「情報」を選択してください。詳細は（　）内のページをご覧ください。

情報
メニュー画面

- VICS交通情報を見る（下記）
- VICS図形情報を見る（81）
- VICS文字情報を見る（82）
- FM文字多重放送を見る（82）
- 接続を確認する（83）
- GPSの受信状況を確認する（83）
- インターネットを見る（84）

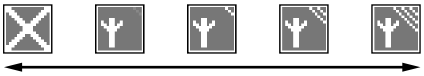
VICS交通情報を見る

まず、受信可能なVICS局を受信します。

1 **（メニュー）▶ 情報 ▶ VICS交通情報 と選び、決定する**

VICS交通情報の目次画面になります。

1 **受信状態表示**
現在選択している周波数のFM放送の受信状態を表示します。



受信不能
（アンテナの確認が必要です）
一番良好

2 **番組番号ボタン**
画面上に表示されている番組目次の番号に対応しています。

3 **ページ送りボタン**
前後にページがあるとき緑色で表示されます。

前後のページを表示するには
「前ページ」または「次ページ」を選び、決定します。

ちょっと一言
リモコンの広域/詳細ボタンを押すと、ページ送りができます。

2 **表示したい番組番号を選び、決定する**

1 **受信状態表示**
現在選択している周波数のFM放送の受信状態を表示します。

2 **ページ送りボタン**
前後にページがあるとき緑色で表示されます。

[3] **表示エリア**

通常は15.5文字×8行です。

[4] **番組ジャンプボタン**

目次画面に戻らず、前後の番組にジャンプします。

表示を2行にするには（停車時のみ）

「VICS/FMの設定」（100ページ）で「文字表示」を2行表示にします。（初期設定は8行です。）

前後の番組を表示するには

番組ジャンプボタン（[4]）を選択して、決定します。

番組目次画面（1ステップ前）に戻るには

リモコンの戻るボタンを押します。

地図画面に戻るには

リモコンの現在地ボタンを押します。

ご注意

- 電波の状態により、受信するまでに多少の時間がかかることがあります。
- 通常のFM放送が受信できていても、受信状況によっては、文字データは受信できないことがあります。
  このような場合は、別売りのアンテナ分配器を接続することをおすすめします。（別冊の「取り付けと接続」をご覧ください。）
- グレーの番組番号ボタンは選択できません。選択できるまでしばらく時間がかかることがあります。
- 番組ボタンの下に「お知らせ」ボタンが表示されたときは、VICSセンターからのお知らせ情報を見ることができます。

VICS図形情報を見る

画面内のボタンの操作については、「VICS交通情報を見る」（80ページ）をご覧ください。

（メニュー） ▶ 情報 ▶ VICS図形情報 と選び、決定する

「BEACON」ボタン（別売りのVICSビーコンユニットNVA-VB3接続時のみ）

前回受信時のビーコン情報を保持しているときのみ表示されます。

「次」ボタン

6番以降の番組があれば緑色で表示されます。このボタンを選択して決定すると、6番以降の番組選択画面になります。

VICS文字情報を見る

VICS情報の文字情報には、「区間旅行時間」、「駐車場情報」、「SA/PA（サービスエリア／パーキングエリア）情報」、などがあります。

1 **（メニュー）▶ 情報 ▶ VICS文字情報 と選び、決定する**

2 **表示したい項目を選び、決定する**

選択した項目の文字情報を表示します。

（イラストは、「駐車場情報」を選んだときの画面です。）

ご注意

文字情報の内容は、受信する地域によって異なることがあります。

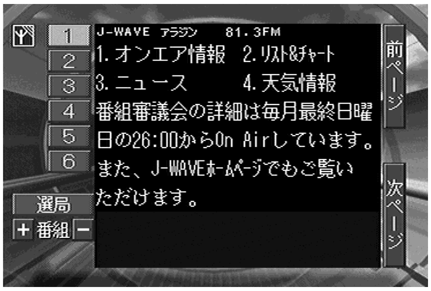
FM文字多重放送を見る

FM文字多重放送を見るには、「FM文字多重」を選択します。

画面内のボタンの操作については、「VICS交通情報を見る」（80ページ）をご覧ください。

1 **（メニュー）▶ 情報 ▶ FM文字多重 と選び、決定する**

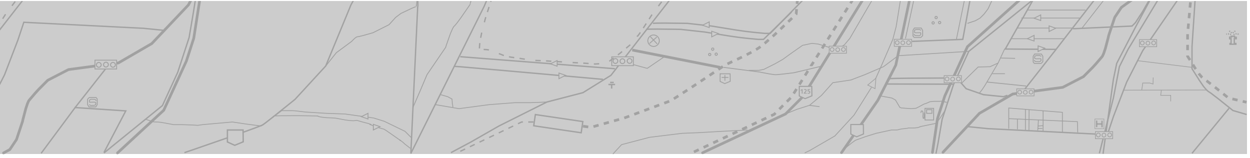
FM文字多重放送の目次画面になります。



「選局」ボタン

選んで決定すると、「FM選局」画面（102ページ参照）が表示され、受信中のFM多重局を切り換えることができます。

2 **表示したい番組番号を選び、決定する**



接続を確認する

お使いになる前に、ナビ本体と外部ユニットが正しく接続されているかをモニター画面で確認してください。

メニュー ▶ 情報 ▶ 接続情報 と選び、決定する

各表示項目を確認してください。

車速パルス	安全な場所で車をゆっくり走らせて、数値が上がるのを確認してください。 取り付け直後やリセットボタンを押したあとは、「未使用」の表示で、しばらく走行して車速パルスの初期化が終了すると「使用」の表示に変わります。 車速パルスを接続していない場合は、「未使用」のままになります。
バックセンサー	シフトレバーをリバース（R）の位置にして、「ON」が表示されるのを確認してください。
パーキングブレーキ	パーキングブレーキを引いた状態で、「ON」が表示されるのを確認してください。
ビーコンユニット	ビーコンユニットが接続されているときに「接続」と表示されます。
インターネットキット	別売りのインターネットユニットが接続されているときに「接続」と表示されます。

情報メニューに戻るには

戻るボタンを押します。

ご注意

車速パルスを確認するときは、安全な場所で車をゆっくり走らせてください。確認作業は同乗車の方にお願いしてください。この数値はパルスが正しく取られていることを確認する目安です。数値は車種によって異なります。

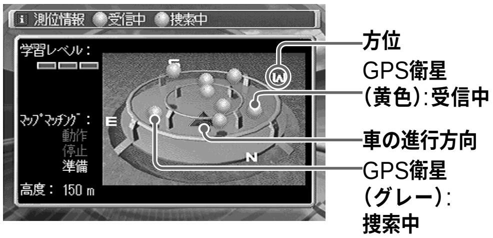
別売り品以外の項目が「ON」表示にならない場合は

車のエンジンを切り（電源を切り）、該当機器の接続を確認してください。

GPSの受信状況を確認する

初めて本機を取り付けたときや別の車に付け替えたときは、**周囲に高い建物などのない道路をできるだけ一定の速度で30分間ほど走行してください。**測位の状態は、メニューで確認できます。

メニュー ▶ 情報 ▶ 測位情報 と選び、決定する



各表示項目を確認してください。

GPS衛星	**黄色（受信中）：**現在電波を受信中のGPS衛星です。3個以上の衛星から受信すると自動的に現在位置を測位します。受信中の衛星が4個以上あれば、高度を含めた3次元測位が可能になります。 **グレー（捜索中）：**障害物などで電波を受信できないGPS衛星です。
学習レベル	車速パルスを読み取る学習度の高さを示します。学習レベルが上がるにしたがって、インジケーターが緑に点灯します。学習レベルは、3個以上のGPS衛星を受信していて、車速パルスの読み取り結果とGPS衛星の受信結果を照合できる状態で、車を走行させるほど上がります。学習レベルが低い状態では自車マークがずれやすくなります。

次ページへつづく

マップマッチング*	**「動作」：**マップマッチングが動作していることを意味します。 **「停止」：**地図ディスク上にマップマッチング情報のない場所を走行していることを意味します。 **「準備」：**ディスクからのマップマッチング情報を読み込んでいることを意味します。
高度	現在地のおおよその高度を表示します。4個以上のGPS衛星からの電波を受信しているときに可能です。

＊用語について詳しくは、「用語集」（145ページ）をご覧ください。

情報メニューに戻るには

戻るボタンを押します。

マップマッチングの動作について

初めて本機を取り付けたときや別の車に付け替えたときなどは、リセットボタンを押してください（しばらく「準備」と表示されます）。準備が終了すると、「動作」の表示に変わります。

ご注意

- 確認のための表示が変わるまで数秒間かかる場合があります。
- 自車マークの動きが正確でないときは、次の操作を行ってください。
  - 本機のリセットボタンを押す。
  - 車速センサーコードの接続を確認し（前ページ）、正しく接続する。
- 本機はGPS衛星受信状態のみでも、マップマッチングを行います。ただし、自律航法機能が働いている場合に比べて、測位の精度が低くなります。また、GPS衛星の電波が受信できない場所では、マップマッチング機能は働きません。
- 本機を車速パルスに接続しないときは、「学習レベル」は上がりません。

インターネットを見る

インターネットに接続するには、次の準備が必要です。

- 別売りのPDCインターネットユニットとPDC方式のデジタル携帯電話（9600bpsのデータ通信機能に対応したもの）の接続
- プロバイダー（通信会社）との契約
- インターネットの設定（106ページ参照）

ちょっと一言

別売りPDCインターネットユニットNVA-W1Cをご使用の場合も、本書の説明をご覧ください。

ホームページを見る

ホームページを見るには、次のように操作します。

1 **(メニュー) ▶ 情報 ▶ インターネット と選び、決定する**

ブラウザの表紙を表示します。

2 **メニューボタンを押す**

インターネットメニュー一覧が表示されます。

ちょっと一言

地図画面に戻るには

リモコンの現在地ボタンを押します。

プロバイダーの接続時は、「インターネットを終了して、地図（現在地）を表示しますか」と確認メッセージが表示されますので、「はい」を選んでください。

ホームページの見かた

ページを切り換えるには

リモコンの広域ボタンで戻り、詳細ボタンで進みます。通常は、1度参照したホームページを一時的に記憶しています。

スクロールのしかた

画面上のカーソル（＋マーク）を上下左右に移動すると、上端や下端付近、左端や右端付近で画面がスクロールします。

リンク先を見るには

画面上のカーソルが、指マークにかわる部分で決定ボタンを押します。リンク先のホームページへ移ります。

インターネット関連のメニューを表示するには

リモコンのメニューボタンを押します。
画面のスクロールやページ切り換え以外の操作は、表示されたインターネットメニューで行います。

途中でダウンロードを中止するには

メニューの「読込中止」を選択して、決定します。
プロバイダーへの接続状態は、画面右上のアイコンで表示されます。

- 電話回線準備中
- 電話回線接続中
- データの読み込み中 （動いている）

ご注意

「読込中止」を選択し決定しても、回線は切断されません。画面を表示したまま回線だけを切断したいときは、「通信切断」を選び、決定してください。

インターネット画面を終了するには

メニューの「終了」を選択して、決定します。
回線を切断し、地図画面に戻ります。

ご注意

- 回線を切断してから地図画面に戻るまでに、数10秒から数分間かかることがあります。
- インターネットから得られた情報の内容と、それらの利用により発生した損害に関して、弊社はいかなる責任も負わないものとします。

文字を入力するには

リモコンの[ABC]キーを押すと、押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」と入力文字が変化します。他のキーも同様です。
次の文字を入力するには、[採用]キー（または、[→]キーや他の入力キー）を押します。

数字、記号、定型語句を入力するには

リモコンの[文字]キーを繰り返し押すと、押すたびに、「ABC」→「123」→「かな漢字」（入力可能時）→「記号」→「定型」、と画面上の表示が切り換わります。
「記号」「定型」では、画面上の入力キー（または表示）を1つずつ選択し、決定します。決定するだけで次の文字入力状態になります。

新しいURLを入力してアクセスする

初めてのホームページを見るには、URLを入力する必要があります。
メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

ちょっと一言

入力操作は、リモコンの数字キーを使って行います。「記号」と「定型」は、画面上の入力キー（表示）を選んで決定します。

1 メニューの「URL入力」を選び、決定する

まず、アルファベット入力画面になります。

「http://www.」が初期値として入力されています。

2 リモコンの数字キーで入力する

URL表示欄に入力文字が表示されます。

[ABC]キーを押すと、押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」、と入力文字が変化します。他のキーも同様です。

次の文字を入力するには、[採用]キー（または、[→]キーや他の入力キー）を押します。

間違った文字を入力したときは
[削除]キーを押します。

3 数字、記号、定型語句を入力するには、リモコンの[文字]キーを繰り返し押す

押すたびに、「ABC」→「123」→「記号」→「定型」、と表示が切り換わります。

ちょっと一言

- アルファベット入力時の「.」（ピリオド）は、[0わ]キーで入力できます。
- 数字、記号、定型語句入力の場合は、入力するだけで次の文字入力状態になります。

4 「記号」「定型」では、画面上の入力キー（表示）を選択し、決定する（またはリモコンの[採用]キーを押す）

5 「設定」を選び、決定する

入力されたURLアドレスのホームページにアクセスします。

URLをブックマークに登録する

現在表示しているURLを、ブックマークに登録することができます。登録されたURLはブックマークリストから選択するだけで、アクセスすることができます。ブックマークは、30か所まで登録できます。
メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

1 **メニューの「ブックマーク」を選び、決定する**

サブメニューにブックマークリストが表示されます。

2 **サブメニューの「ブックマークに追加」を選び、決定する**

現在表示しているURLが、追加されます。

登録済みのURLにアクセスする

すでにブックマークにURLを登録してある場合、見たいホームページにアクセスするには、ブックマークを選択するだけです。
メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

1 **メニューの「ブックマーク」を選び、決定する**

インターネットメニューが表示されます。

2 **サブメニューにカーソルを移動し、アクセスしたいブックマークを選び決定する**

選択したURLアドレスのホームページにアクセスします。

ブックマークを削除する

ブックマークに登録済みのURLから、不要な項目を削除することができます。
メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

1 **メニューの「ブックマーク削除」を選び、決定する**

サブメニューにブックマークリストが表示されます。

2 **サブメニューで削除したいブックマークを選び、決定する**

選択したブックマークが削除されます。

過去のページ（ヒストリー）に戻る

一度表示したページは30種類まで記憶されています。これらのページを再表示するには、ヒストリーリストを選択します。
メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

1 メニューの「ヒストリー」を選び、決定する

サブメニューにヒストリーリストが表示されます。

画面の下端近くに、リストで選んでいる項目のURLが表示されます。

2 サブメニューで再表示したいヒストリーを選び、決定する

選択したページを再表示します。

表示モードを切り換える

メニューボタンを押し、インターネットメニューを表示して操作します。

1 メニューの「表示切換」を選び、決定する

表示モードと文字コード欄が表示されます。

2 表示モードを選ぶ

1 / 1：通常（工場出荷時）

1 / 2：画像データの表示サイズが縦横1/2の大きさになります。（文字は、そのままです）

テキストのみ：文字のみを表示します。

ちょっと一言

- 画像を表示せず文字だけの画面の方が通信速度が早くなります。
- 通常は「自動」ですが、文字がうまく表示されないときは、「SJIS」、「JIS」、「EUC」に変更してください。

3 文字コードを選ぶ

表示するホームページの文字コードを選びます。

4 リモコンの戻るボタン、またはメニューボタンを押す

「ユーザーIDを入力してください」と表示されたときは

ホームページの種類によっては、最初にユーザーIDやパスワードなどの入力を要求してくる場合があります。
そのときは、次のように操作してください。
文字などの入力方法については、85ページをご覧ください。

1 リモコンの「文字」キーで「ABC」または「123」、「記号」を選ぶ

ちょっと一言

実際の画面はホームページによって異なります。

2 リモコンの数字キーで入力する

入力方法は、URL入力の場合と同じです。

3 画面上の「設定」を選び、決定する

ホームページによっては「パスワードを入力してください」画面になります。

4 手順1、2と同様にリモコンの数字キーで入力する

入力方法は、URL入力の場合と同じです。

5 画面上の「設定」を選び、決定する

指定したホームページが表示されます。

「選択してください」と表示されたときは

ホームページの種類によっては、入力フォームに指定された選択肢から1項目または複数の項目を選んで入力する場合があります。
そのときは、次のように操作してください。

1項目を選択する場合

項目を選び、決定する

元のページに戻ります。

複数の項目を選択する場合

1 必要な項目を選び、決定する

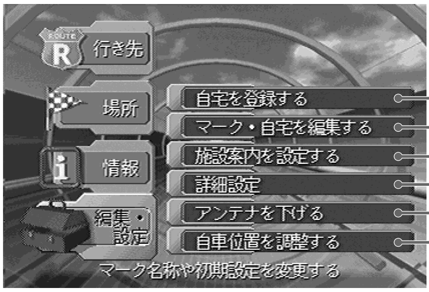
2 リモコンの「戻る」ボタンまたはメニューボタンを押す

元のページに戻ります。

編集と設定（編集・設定メニュー）

本機の編集と設定項目は、編集・設定メニューにまとめられています。
編集・設定メニューを表示するには、メニューボタンを押してから、「編集・設定」を選択してください。詳細は（　）内のページをご覧ください。

編集・設定
メニュー画面



- **自宅を登録する**（下記）
- **マークや自宅の名前などを変える**（91）
- **コンビニなどの施設案内を設定する**（97）
- **詳細に設定する**（97）
- **アンテナを上げる／下げる**（104）
- **自車位置を調整する**（105）

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、いつでもジョグダイヤル操作で「自宅に帰る」操作などができます。

住所から探す場合

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 自宅を登録する と選び、決定する**

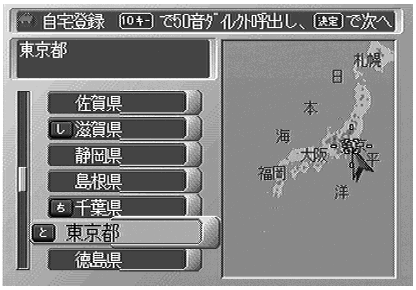
自宅を探す条件を選ぶ項目が表示されます。

ちょっと一言

- すでに自宅を登録してある場合、自宅の場所を変更するかどうかを確認する画面が表示されます。「はい」を選んで決定すると、自宅を登録しなおすことができます。
- 前の画面に戻りたいときは、リモコンの戻るボタンを押します。

2 **都道府県名を選び、決定する**

自宅の住所を選んでいきます。



数字キーで選ぶこともできます。
例えば、[1あ]キーを1回押せば「あ」の先頭の愛知、2回押せば「い」の先頭の石川が選択されます。

3 **市区町村名を選び、決定する**

4 **大字町名を選び、決定する**

5 **必要な場合は、番地を選び、決定する**

自宅周辺の地図画面になります。

ご注意

一部の市区町村では、番地での検索はできません。

6 **地図上の自宅位置にカーソル（＋）を合わせ、決定する**

自宅が登録され、自宅マーク（　）が表示されます。

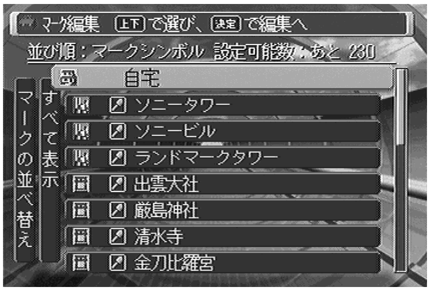
マークや自宅の名前などを変える

決定メニュー操作で地図につけたマークに、名前をつけたり、音声の読みや電話番号を登録することができます。
また、地図画面上に表示するシンボルを変更することもできます。

マークリスト画面から「マーク編集」画面を表示する

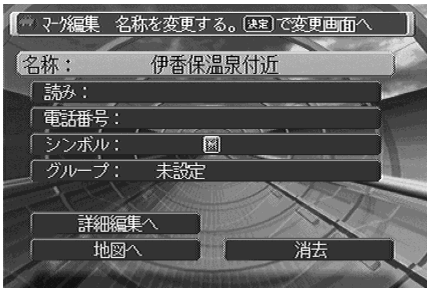
1 **(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する と選び、決定する**

マークリスト画面になります。



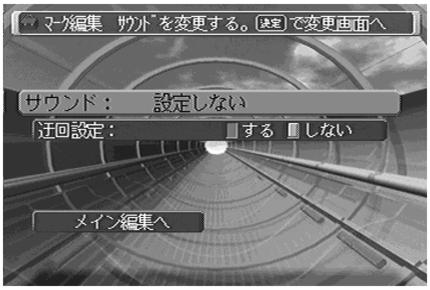
2 **マークリスト画面から変更したいマークを選び、決定する**

「マーク編集」画面になります。



名称	名称を変更できます。
読み*	マークの読みを設定します。（「読み」が音声コマンドと同じ場合は設定できません。）
電話番号	電話番号を登録します。
シンボル	地図上に表示するシンボルを設定します。
グループ	設定しておくと、「グループ絞り込み」を選んだとき、マークをグループ別に絞り込むことができます。（92ページ）

「詳細編集へ」を選んで決定すると、さらに細かい設定をすることができます。



サウンド*	マーク付近を自車が通過する際に出力する音の種類を設定します。
迂回設定**	ルート探索時に、マークした位置を必ず避けてルートを探すとき「する」、迂回しないとき「しない」と設定します。

設定後は、**「メイン編集へ」**を選んで決定します。

地図へ：地図画面になります。

消去：表示中のマークをメモリーから消去します。

ちょっと一言

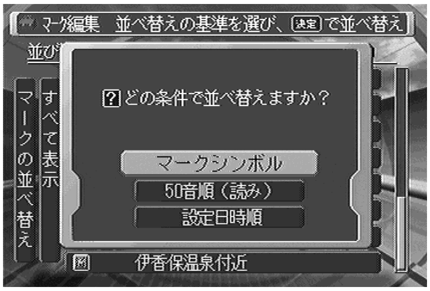
* 自車がマークに近づいたとき、「読み」で設定した言葉を音声ガイドさせることができます。「サウンド」設定の項目を「読み」に設定してください。

** 迂回設定は、たとえばよく渋滞する地点などにマークをつけて、そこを通らないようにルートを探すときに使用します。

マークを並べ替える

マークのリスト画面を50音順や設定日時順などに並べ替えることができます。
変更するマークを選ぶときなどに便利です。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶ マークの並べ替え と選び、決定する**



マークシンボル：マークシンボルの種類別に並び替わります。

50音順：「読み」が設定されていないマークを先頭に、「読み」で設定した50音順に並び替わります。

設定日時順：自宅マークを先頭に、「マーク編集」画面で設定や変更をしたマークが新しいものから順に並び替わります。

2 **並べ替える条件を選び、決定する**

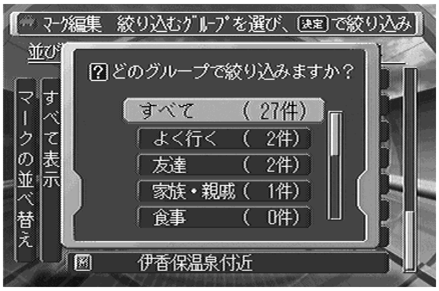
マークリスト画面に戻ります。

マークをグループ別に絞り込む

「マーク編集」画面の「グループ」（96ページ）でマークのグループを設定しておくと、そのグループを選ぶだけで、数あるマークを絞り込むことができます。
登録したマークの数が多くなったときに便利です。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶ ○○○表示 と選び、決定する**

○○○は、現在絞り込んでいるグループの名前を表示しています。（例：「すべて表示」）



グループの名前の脇にそのグループに現在登録しているマークの数が（例：（2件））表示されます。

2 **呼び出したいグループの項目を選び、決定する**

マークリスト画面に戻ります。

名前を変更する

1 **(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶（変更したいマーク）▶ 名称 と選び、決定する**

名称入力画面（「かな漢字」入力）が表示されます。

[1あ]キーを押すと、押すたびに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「ぁ」→「ぃ」→「ぅ」→「ぇ」→「ぉ」、と入力文字が変化します。他のキーも同様です。

ちょっと一言

促音（っ）は[4た]キーを、濁音（゛）や半濁音（゜）は[0わ]キーをくり返し押して入力します。

[採用]キー（または、[→]キーや他の入力キー）を押すと、次の文字入力状態になります。

画面の中央にかな漢字変換候補が表示されます。
途中までの入力でも、該当する候補を表示します。

ちょっと一言

間違った文字を入力したときは、[削除←]キーを押します。直前の文字が消されます。

2 **変換候補を選び、決定する**

変換候補リストを移動するには、カーソル/決定ボタンを上下に動かします。（または、リモコンの[前候補]、[次候補]キーを押します。）

決定するには、カーソル/決定ボタンまたは[採用]キーを押します。
変換候補をページめくりするには、リモコンの広域/詳細レバーを上下に押します。

3 **アルファベット、数字、記号を入力するには、リモコンの[文字]キーを繰り返し押す**

押すたびに、「かな漢字」→「ABC..」→「123..」→「記号」、と表示が切り換わります。

4 リモコンの数字キーを押して、入力する

[ABC]キーを押すと、押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」、と入力文字が変化します。他のキーも同様です。

次の文字を入力するには、[採用]キー（または、[→]キーや他の入力キー）を押します。

5 「設定」を選び、決定する（またはリモコンの[採用]キーを押す）

ちょっと一言

- 「かな漢字」で名称を入力すると、「読み」が自動的に登録されます。ただし、正確に登録されない場合がありますので、そのときは「読み」の設定を修正してください。（右欄）
- アルファベット入力時の「.」（ピリオド）は、[0わ]キーで入力できます。
- 「ABC...」（アルファベット入力モード）では、[ABC]キーを押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」、と入力文字が変化します。
- 数字、記号、定型語句入力の場合は、入力するだけで次の文字入力状態になります。

読みを設定する

マークの読みは、自車が接近したときに音声ガイドさせるときに使います。半角カタカナで入力します。

1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶（変更したいマーク）▶ 読み と選び、決定する

読み入力画面になります。

ご注意

読み入力は半角カタカナのみです。

2 リモコンの数字キーを押して、入力する

「新規」欄に入力文字が表示されます。

[1あ]キーを押すと、押すたびに、「ア」→「イ」→「ウ」→「エ」→「オ」→「ァ」→「ィ」→「ゥ」→「ェ」→「ォ」、と入力文字が変化します。他のキーも同様です。

ちょっと一言

促音（っ）は[4た]キーを、濁音（゛）や半濁音（゜）は[0わ]キーをくり返し押して入力します。

[採用]キーまたは[→]キーを押すと、次の文字入力状態になります。

3 「設定」を選び、決定する（またはリモコンの[採用]キーを押す）

ちょっと一言

「かな漢字」で名称を入力すると、「読み」も同時に登録されます。

電話番号を登録する

1 (メニュー) ▶ **編集・設定** ▶ **マーク・自宅を編集する** ▶ **（変更したいマーク）** ▶ **電話番号** **と選び、決定する**

電話番号入力画面になります。

2 **登録したい電話番号を入力する**

リモコンの数字キーを押します。

3 **「設定」を選び、決定する（またはリモコンの[採用]キーを押す）**

「キャンセル」を選ぶと、登録を中止します。

ちょっと一言

電話番号は、レストランや友人宅のメモ帳としてご利用ください。

シンボルを変更する

1 (メニュー) ▶ **編集・設定** ▶ **マーク・自宅を編集する** ▶ **（変更したいマーク）** ▶ **シンボル** **と選び、決定する**

マークシンボル変更画面になります。

2 **マークシンボルのいずれかを選び、決定する**

マークシンボルのリストをスクロールするには

- リモコンのカーソル/決定ボタンを上下に押します。
- リモコンの広域/詳細レバーでリスト項目を送ることができます。

3 **「設定」を選び、決定する**

「キャンセル」を選ぶと、変更を中止します。

グループを設定する

マークのグループを設定しておくと、グループでマークを絞り込むことができます。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶（変更したいマーク）▶ グループ と選び、決定する**

グループ設定画面になります。

2 **グループ欄のいずれかを選び、決定する**

グループのリストをスクロールするには

- リモコンのカーソル/決定ボタンを上下に押します。
- リモコンの広域/詳細レバーで一覧を送ることができます。

3 **「設定」を選び、決定する**

「キャンセル」を選ぶと、変更を中止します。

ちょっと一言

グループの種類は以下のとおりです。

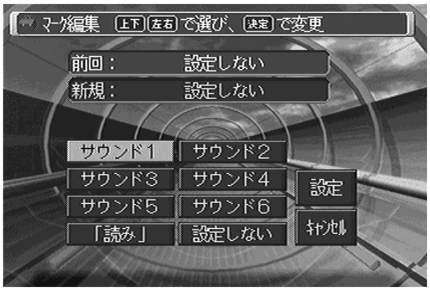
•よく行く	•友達	•家族・親戚	•食事
•遊び	•買い物	•仕事	•秘密
•注意	•その他	•未設定	

サウンドを設定する

自車がマーク付近を通過したときの音を設定することができます。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ マーク・自宅を編集する ▶（変更したいマーク）▶ 詳細編集へ ▶ サウンド と選び、決定する**

サウンド設定画面になります。



2 **サウンド欄のいずれかを選び、決定する**

カーソル/決定ボタンを押すと、それぞれの音が出て、確認することができます。

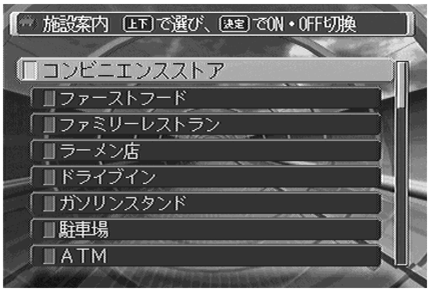
3 **「設定」を選び、決定する**

「キャンセル」を選ぶと、変更を中止します。

コンビニなどの施設案内を設定する

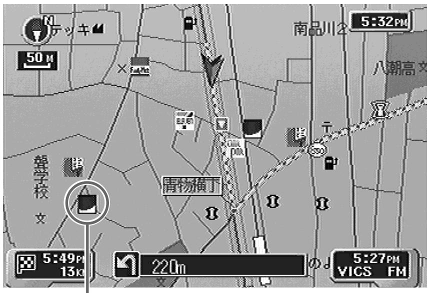
地図画面上に表示するコンビニなどの施設を、カテゴリー単位で設定します。同時に設定できる施設の数は、10種類までです。

1 **(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ 施設案内を設定する と選び、決定する**



2 **地図画面に表示したい施設の種別を選び、決定する**

施設の種別にチェックをつけると、チェックした種別（カテゴリー）のマークが地図画面に表示されます。



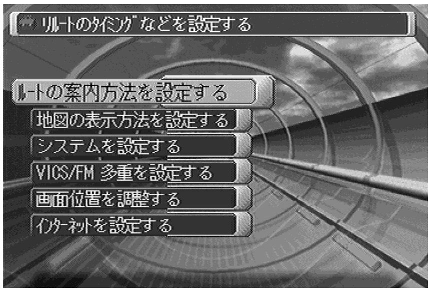
種別（カテゴリー）マーク

設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

詳細に設定する

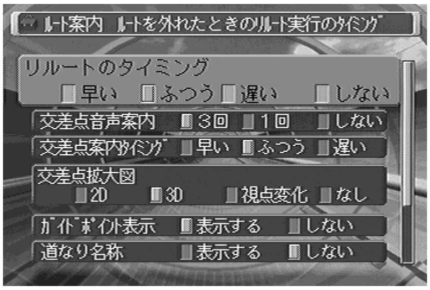
「詳細設定」メニュー画面



ルートの案内方法を設定する

ルート案内中の、音声ガイドや交差点拡大図表示などを設定します。

1 **(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ ルートの案内方法を設定する と選び、決定する**



リルートのタイミング*	ルートを外れたときのリルートのタイミングを3段階で設定します。「しない」に設定すると、リルートしません。（34ページ）
交差点音声案内*	交差点が近づいたときの音声案内回数を設定します。（28ページ）
交差点案内タイミング*	交差点が近づいたときの音声ガイドのタイミングを設定します。

＊ルート案内のときの条件設定です。

交差点拡大図*	交差点拡大図の平面「2D」、立体「3D」などを設定します。「視点変化」に設定すると、ガイドポイントに近づくにつれて交差点拡大図の視点が高くなります。「しない」に設定すると、交差点拡大図を表示しません。（28ページ）
ガイドポイント表示*	ガイドポイントを「表示する」か「しない」かを設定します。（34ページ）
道なり名称	走行中の道路名、交差点名などを「表示する」か「しない」かを設定します。
道なりジャンクション**	有料道路で走行中のジャンクション、インターチェンジまたは一般道で都市高速の入口を「表示する」か「しない」かを設定します。
到着時刻の対象*	地図画面左下に表示する所要時間の対象を「目的地」または「経由地」に設定します。
有料道路の音声	有料道路でのインターチェンジ、サービスエリアなどの音声案内をするとき「する」に設定します。

*　ルート案内のときの条件設定です。
** ルート案内をしていないときに有効です。

2 カーソル/決定ボタンの上下を動かして設定する項目を選び、左右を動かして選択する

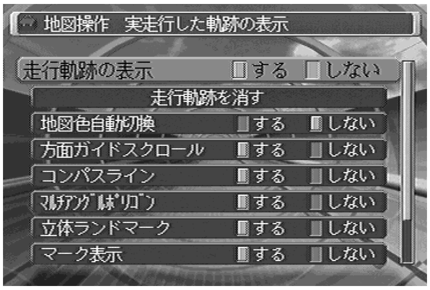
設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

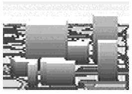
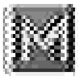
地図の表示方法を設定する

地図画面表示の初期設定を行います。

1 （メニュー）▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ 地図の表示方法を設定する と選び、決定する



走行軌跡の表示	走行軌跡とは、自車がそれまでに走ってきた道につく白い点のことです。「する」にしたときのみ記録されます。
走行軌跡を消す	この項目を選んで決定すると、地図上の走行軌跡を消します。
地図色自動切換*（NVX-DV809/DV609/DV9のみ）	地図の夜/昼モードを自動的に切り換えます。地図のカラーは、日付、時刻、緯度経度などの条件により、大まかな夜/昼を本機が判断して切り換えます。
地図色切換*（NVX-DV739のみ）	地図の夜/昼モードを自動的に切り換えます。 「イルミ」にすると、ご使用の車のスモールランプ（車幅灯）をつけたときに地図の色が夜モードに、消したときに昼モードになります。本機のイルミ端子を接続していない場合は、常に昼モードになります。 「時間」にすると、日付、時刻、緯度経度などの条件により、大まかな夜/昼を本機が判断してモードを切り換えます。 「しない」にすると、常に昼モードのままになります。
方面ガイドスクロール	地図をスクロールしたときに上下左右に○○方面と表示させたいとき、「する」にします。

コンパスライン**	フライトビューの地図画面で、自車マークを中心とした同心円上におおよその距離を表示するとき「する」にします。
マルチアングルポリゴン 	フライトビューの市街地図画面で建物などを立体で表示するとき「する」にします。
立体ランドマーク	東京ドームなどの立体ランドマークを表示するとき「する」にします。
マーク表示 	地図上につけたマークのシンボルを表示するとき「する」にします。
文字重なり表示	地図画面上に文字表示が多いとき、文字がお互いに重なっても表示するとき「する」にします。「しない」にしているとナビシステムが文字の重なりを判断して、重なりのない文字表示を行います。(重なった文字を消します。)ただし道路名称や河川の名称など地図に沿って表示されている文字とは、重なることがあります。
一方通行表示	一方通行の箇所をマークで地図画面上に表示するとき「する」にします。

ちょっと一言

* 地図色自動切換(地図色切換)を「する」(「時間」)にしておくと、フライトビュー画面の空も、朝焼け、夕焼けなどに変化します。

** コンパスラインは、スタンダードビューのときには表示されません。

2 **カーソル/決定ボタンを上下に動かして設定する項目を選び、左右に動かして選択する**

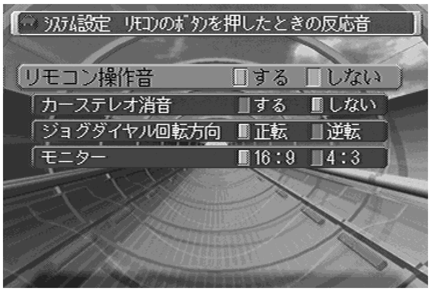
設定後は

戻るボタン(またはメニューボタン、現在地ボタン)を押します。

システムを設定する

FMチューナー優先受信、リモコンの操作音、カーステレオの消音、ジョグダイヤルの回転方向、モニターのタイプの設定を行います。

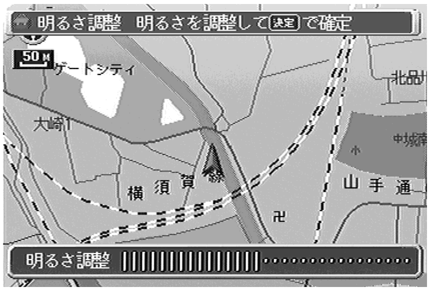
1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ システムを設定する と選び、決定する**



リモコン操作音	リモコン操作時のピッという確認音を出すとき「する」にします。
カーステレオ消音	ソニーのカーオーディオマスターユニットでATT機能対応モデルに接続したとき「する」にすると、音声案内時に自動的に消音します。
ジョグダイヤル回転方向	リモコンのジョグダイヤルを回した方向に画面のメニューが動くようにする(「正転」)か、ダイヤルを回した方向と反対にメニューが動くようにする(「逆転」)かを設定します。
モニター (NVX-DV809/DV609/DV9のみ)	接続するモニターのタイプに合わせます。ワイドモニター(横長モニター)を使用しているときは、16:9にします。(モニタータイプの自動検出機能を備えたソニーのモービルカラーテレビを接続したときは、表示されません。)
モニター自動 OPEN/CLOSE (NVX-DV739のみ)	イグニッションキーの位置で自動的にモニターをセットまたは収納するとき「する」にします。ACC ON でセット、ACC OFF で収納します。

次ページへつづく

ボタン照明（NVX-DV739のみ）	モニターのボタン照明の色を「グリーン」にするか「アンバー」（黄色に近い色）にするか設定します。
明るさ調整（NVX-DV739のみ）	「明るさ調整」画面（下記）になります。



カーソル/決定ボタンを左右に押してナビ画面の明るさを調整します。決定すると地図画面に戻ります。

ちょっと一言

- テレビ/ビデオ画面の明るさ調整については、「テレビを見る」の「画質を調整する」（115ページ）をご覧ください。
- 本機のイルミ端子を接続していると（別冊「取り付けと接続」参照）、ご使用の車のスモールランプ（車幅灯）をつけたときにモニターの明るさが暗くなり、消したときにモニターの明るさが元の明るさに戻ります。本機のイルミ端子を接続していない場合はこの機能は働きません。

2 カーソル/決定ボタンを上下に動かして設定する項目を選び、左右に動かして選択する

設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

VICS/FMの設定

VICSとFM多重受信の初期設定を行います。
VICSおよびFM多重放送情報の見かたについては、「情報を見る」（80ページ）をご覧ください。

1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ VICS/FM多重を設定する と選び、決定する

VICS/FM多重設定画面になります。

VICS放送局を選ぶ	「VICS選局」画面（101ページ）になります。
FM多重放送局を選ぶ	「FM選局」画面（102ページ）になります。
情報を表示する道路の種類	VICS情報の道路種別による表示を切り換えます。 「すべて」：高速道路/一般道路とも表示 「一般」：一般道路のみ表示 「高速」：高速道路のみ表示 「表示しない」：どれも表示しない。
渋滞なし・不明表示	渋滞なし/不明の渋滞線表示の「する」、「しない」を切り換えます。
事象・駐車場表示	事故や規制・駐車場表示の「する」、「しない」を切り換えます。
点滅表示	渋滞線の点滅表示の「する」、「しない」を切り換えます。
文字表示	停車中の文字表示を8行にするか、2行にするかを選びます。
取得時間表示	地図画面右下のVICS取得時間表示の「する」、「しない」を切り換えます。

以下は別売りのビーコンユニット接続時のみに表示されます。

ポップアップ情報の種類	ポップアップの種類を設定します。 「図形と文字」：文字、図形情報をポップアップ 「図形のみ」：図形情報のみをポップアップ 「OFF」：ポップアップしない。
ポップアップの表示時間	ポップアップの表示時間を設定します。
情報取得時のチャイム	VICS情報を取得したことを知らせるチャイムの「する」、「しない」を切り換えます。
車種	使用車種を設定します。
ビーコン情報を消す	一時ビーコンの情報を消去し、地図画面上でFM情報を確認できます。新しいビーコンの情報を受信すると、再びビーコンの表示に戻ります。

2 必要な項目を選び、カーソル/決定ボタンを左右に動かして設定を切り換える

「VICS放送局を選ぶ」、「FM多重放送局を選ぶ」、「ビーコン情報を消す」を選んだ場合は、カーソル/決定ボタンを押します。

設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

VICS局を選局する

（メニュー）▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ VICS/FM多重を設定する ▶ VICS放送局を選ぶ と選び、決定する

「VICS選局」画面になります。

自動選局：周波数の高い方向へ自動的にVICS局を探し始め、受信すると周波数を表示します。

手動選局：周波数入力画面*に切り換わります。

選局自動切換：自車位置の地域のVICS局に自動的に切り換えます。カーソル/決定ボタンを押して「ON」（チェックをつける）か「OFF」（チェックをはずす）かを選択します。

VICSを効率よく受信するには

通常は「選局自動切換」を「ON」にします。

自動選局でうまく受信できないときは、「手動選局」を選んで、受信したいVICS局の周波数を選んでください。

ちょっと一言

通常は選局自動切換機能により、VICS局を選局する必要はありません。自車位置以外のVICS情報を見たいときに行ってください。

次ページへつづく

***周波数入力画面について**

「手動選局」を設定すると、下図のような周波数入力パレットが表示されます。入力はリモコンの数字キーで行います。

リモコンの数字キーを1つずつ押して、周波数を入力します。

ちょっと一言

- 見たい地域のFM局が受信できるときは、「自動選局」や「手動選局」を使ってVICS局を選び、そのVICS情報を確認します。その後で再び「選局自動切換」を選んでください。この場合、現在地周辺のVICS情報が得られるようになります。
- 画面右上の VICS 表示は、受信している局がVICS局であることを示します。

FM多重局を選局する

プリセットリストの放送局を、受信します。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ VICS/FM多重を設定する ▶ FM多重放送局を選ぶ と選び、決定する**

「FM選局」画面になります。

2 **受信したいプリセット局を選び、決定する**

選択したプリセット局の番組画面に切り換わります。

プリセットリストをお買い上げ時の状態にするには

「初期値」を選んで決定します。

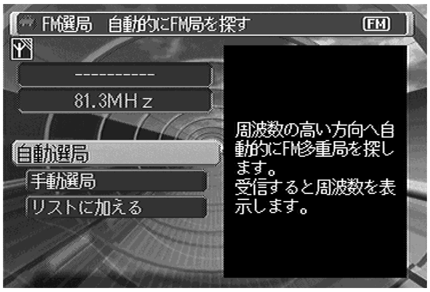
ちょっと一言

FM 表示は、受信している局がFM文字多重放送局であることを示します。

FM多重局を選局して、プリセットリストに登録する

FM選局リスト（プリセットリスト）にない放送局を受信して、FM選局リストに登録します。

1 メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ VICS/FM多重を設定する ▶ FM多重放送局を選ぶ ▶ 選局パネル と選び、決定する



自動選局：周波数の高い方向へ自動的にFM局を探し始め、受信すると周波数を表示します。

手動選局：周波数入力画面*に切り換わります。

ご注意

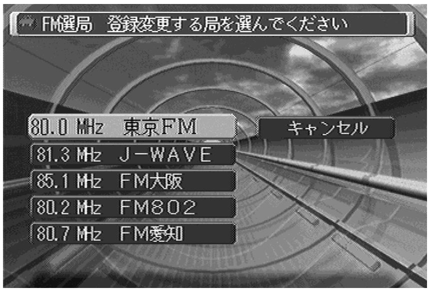
- 電波の状態により、受信するまでに多少の時間がかかることがあります。
- 通常のFM放送が受信できていても、受信状況によっては、文字データは受信できないことがあります。

2 「自動選局」または「手動選局」を選び、決定する

自動または手動でFM多重局を選局してください。

プリセットリストに登録せずにそのまま受信することもできます。

3 選局したら、「リストに加える」を選び、決定する



4 変更したいFM選局リストを選び、決定する

すでに放送局が登録されているリストを選択すると、新しく登録するものに入れ替わります。

設定後は

戻るボタン（またはメニューボタン、現在地ボタン）を押します。

ご注意

FM選局リストに登録した後、電源を切るときは地図画面に戻してから電源を切ってください。FM選局リストのまま電源を切ると、登録した内容が保存されないことがあります。

***周波数入力画面について**

「手動選局」を設定すると、下図のような周波数入力パレットが表示されます。入力はリモコンの数字キーで行います。

リモコンの数字キーを1つずつ押して、周波数を入力します。

編集・設定

選局パネル
FM多重放送局を選ぶ

緊急情報は

災害時などにFM文字多重放送局が送信する緊急情報を、本機が受信したとき、画面に優先的に表示する情報です。

緊急情報について

災害に関する緊急情報は、本来、法令に基づき、国または地方自治体が適切な手段を選んで国民に伝達するものですが、その補助的な手段の一つとして放送電波を利用したものが、この緊急情報です。
本機は、緊急警報を受信できるようにしたものですが、本機自体で災害による被害を予防したり損害を回避できるものではありません。
従って、緊急事態発生時に、万一、本機の不具合や、取扱いの誤り等により、情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について補償するものではありませんので、このことをご理解のうえ、本機をご利用ください。

ご注意

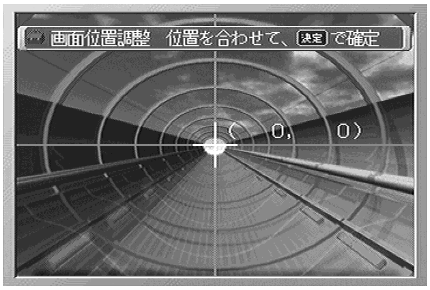
- 車のアンテナが収納された状態では、「緊急情報」の受信はできません。
- 受信した内容を見るときは、実際の交通規則に従い、車を安全な場所に停車してください。
- 受信状況により、送信された緊急情報をすべて受信できるとは限りません。

画面位置を調整する

この機能は、画面の中心位置のずれを調整するためのものです。

1 **(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ 画面位置を調整する と選び、決定する**

「画面位置調整」画面になります。



2 **カーソル/決定ボタンを上下左右に動かして＋位置を画面の中央に合わせ、決定する**

地図に戻ります。

アンテナを上げる／下げる

アンテナの上げ下げを実行します。
オートアンテナ機能のついた車に、ナビシステムのANT REM端子を接続したときに有効になります。

(メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ アンテナを上げる／下げる と選び、決定する

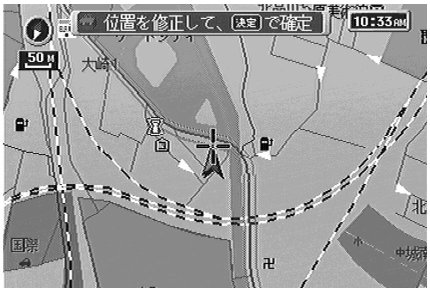
アンテナの上げ下げを実行します。

自車位置を調整する

次のようなときなどに、自車位置の修正をおすすめします。

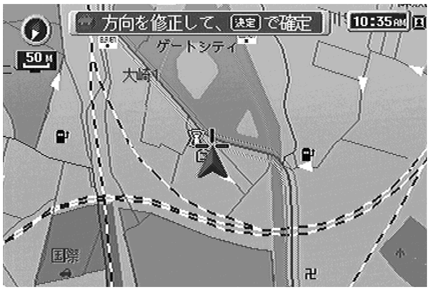
- フェリーなどで移動した後、GPS衛星からの電波を受信するまで自車マークが現在地と一致しないとき
- 実際に走行している道から自車マークが大きくはずれているとき
- 本機の電源を切って走行し、再び電源を入れたとき

1 （メニュー） ▶ **編集・設定** ▶ **自車位置を調整する** **と選び、決定する**



2 **＋マークを正しい自車位置に合わせ、決定する**

自車マークは、＋マークの位置に表示されます。



3 **カーソル/決定ボタンを左右に動かして自車マークの向きを進行方向に合わせ、再度ボタンを押す**

地図に戻ります。

自車位置の修正を中止するには

リモコンの戻るボタンを押します。

ご注意

自車位置修正などのメニュー操作は、走行中に行うことはできません。必ず安全な場所に車を停車させてから、操作してください。

インターネットの設定

この項目は、別売りのPDCインターネットユニットを接続したときのみ選択できます。インターネットユニットを接続したときは、必ずこれらの設定を行ってください。

ちょっと一言

別売りPDCインターネットユニットNVA-W1Cをご使用の場合も、本書の説明をご覧ください。

接続先の電話番号を設定する

接続先の電話番号は、ご契約のプロバイダーにご確認ください。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを設定する ▶ 接続電話番号 と選び、決定する**

電話番号入力画面になります。

2 **リモコンの数字キーを押す**

携帯電話からかけるため、市外局番から入力してください。

「変更」欄に入力内容が表示されます。

3 **「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）**

ユーザーIDを設定する

ユーザーIDは、ご契約のプロバイダーにご確認ください。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを設定する ▶ ユーザーID と選び、決定する**

「ユーザーID設定」画面が表示されます。

2 **リモコンの数字キーを押して入力する**

[ABC]キーを押すと、押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」、と入力文字が変化します。他のキーも同様です。

次の文字を入力するには、[採用]キー（または、[→]キーや他の入力キー）を押します。

3 **「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）**

文字を入力するには

リモコンの[ABC]キーを押すと、押すたびに、「A」→「B」→「C」→「a」→「b」→「c」と入力文字が変化します。他のキーも同様です。
次の文字を入力するには、[→]キー（または他の入力キー）を押します。

数字、記号を入力するには

リモコンの[文字]キーを繰り返し押すと、押すたびに、「ABC」→「数字」→「記号」と画面上の表示が切り換わります。
「記号」を選ぶと、次のような画面が表示されます。
カーソル/決定ボタンで入力したい記号を選び、決定してください。

パスワードを設定する

パスワードは、ご契約のプロバイダーにご確認ください。

1 **メニュー ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを設定する ▶ パスワード と選び、決定する**

「パスワード設定」画面が表示されます。

2 **リモコンの数字キーを押す**

入力できる文字はアルファベット（ABC...）、数字（123...）、記号です。「文字」ボタンを押すと、押すたびに入力文字が切り換わります。

表示欄に入力内容が表示されます。（入力方法は、左欄をご覧ください。）

ご注意

パスワードの文字はすべて＊で表示されます。

3 **「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）**

ご注意

パスワードを変更するときは、手順1から改めて操作してください。

ネームサーバーを設定する

ネームサーバーは、2つまでの設定が可能です。
お買い上げ時、以下の設定は、So-net*で指定する値に設定されています。

- ネームサーバー1：202.238.95.24
- ネームサーバー2：202.238.95.26
- ポート：8080
- プロクシーサーバー：proxy01.so-net.ne.jp

* So-netは、インターネット接続サービスの名称です。

1 (メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを設定する ▶ ネームサーバー と選び、決定する

2 「ネームサーバー1」または「2」を選び、決定する

3 リモコンの数字キーを押す

入力方法は、電話番号の場合と同じです。
（100ページ）

「.」（ピリオド）は、[→]キーで入力します。
[文字]キーをくり返し押して「記号」を選び、画面で選択するより早く入力できます。

4 「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）

「キャンセル」を選ぶと、設定を中止します。

5 リモコンの現在地ボタンまたは戻るボタンを押す

現在地ボタンで地図画面に、戻るボタンで「ネームサーバー」設定画面に戻ります。

プロクシーサーバーとポートを設定する

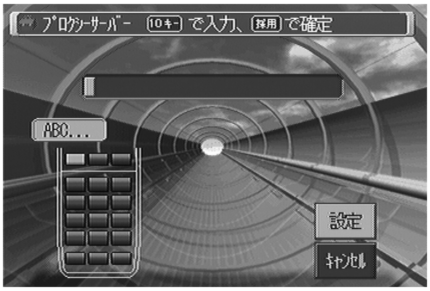
契約しているプロバイダーによっては、プロクシーサーバーの設定と、サーバーで使用するポート番号の設定が必要です。

ご注意

プロクシーサーバーとポートの設定については、必ずプロバイダーの指定に従ってください。
契約先のプロバイダーによっては、プロクシーサーバーとポートの設定がないことがあります。その場合は、手順2で[削除]キーを押し、プロクシーサーバー欄を空欄にしてください。

1 (メニュー) ▶ 編集・設定 ▶ 詳細設定 ▶ インターネットを設定する ▶ プロクシーサーバー／ポート と選び、決定する

「プロクシーサーバー設定」画面が表示されます。



2 リモコンの数字キーを押す

入力できる文字はアルファベット（ABC...）、数字（123...）、記号です。「文字」ボタンを押すと、押すたびに入力文字が切り換わります。

表示欄に入力内容が表示されます。（入力方法は、107ページをご覧ください。）

3 「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）

4 リモコンの数字キーを押す

入力方法は、電話番号の場合と同じです。（106ページ）

5 「設定」を選び、決定する（または、リモコンの[採用]キーを押す）

「キャンセル」を選ぶと、設定を中止します。

6 リモコンの現在地ボタンまたは戻るボタンを押す

現在地ボタンで地図画面に、戻るボタンで「プロクシーサーバー」設定画面に戻ります。

テレビを見る

リモコンを操作して、付属のテレビを見ることができます。
NVX-DV739では、あらかじめモニターをセットして（起こして）おきます。モニターのセットまたは収納については、「モニターをセットする」（12ページ）をご覧ください。

オーディオマスターユニットからの操作（NVX-DV739のみ）
ソニーBUS対応の別売りオーディオマスターユニット*を接続すると、マスターユニットからテレビを操作することができます。
* 本機と接続可能な別売りマスターユニットは、MDX-G77REC、MDX-G55、MDX-G55Mk2です。（2002年4月現在）

安全のために
チャンネル登録設定やテレビを見るときは、安全な場所に停車してパーキングブレーキを確実に機能させた状態で操作してください。

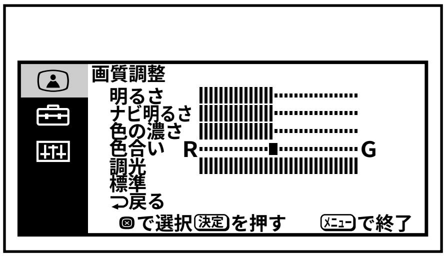
テレビ局を自動で登録する

現在ご覧になれるVHF/UHFのテレビチャンネルを1〜12のチャンネルポジションに自動的に割り当てます。工場出荷状態では、VHF放送の1〜12チャンネルが設定されています。
NVX-DV739に別売りのオーディオマスターユニットを接続しているとき、この設定はマスターユニット側で行います。詳しくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

1 リモコン右側面のテレビ/ビデオボタンを押す

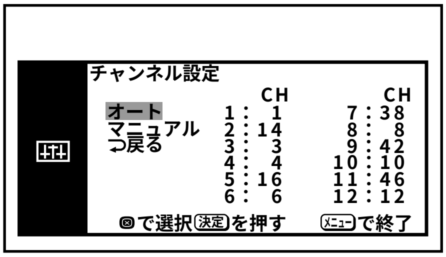
テレビまたはビデオ画面になります。

2 メニューボタンを押す



3 （初期設定）を選び、決定する

4 「テレビチャンネル設定」を選び、決定する



5 「オート」を選び、決定する

画面右上に検索しているチャンネルが表示され、自動的に現在ご覧になれるチャンネルが1から最大12までのチャンネルポジションに順次登録されます。

6 設定が終わったら、リモコンのメニューボタンを押す

ご注意

メニュー操作は画像の安定した状態で行ってください。

充分な受信感度が得られないときは（NVX-DV809のみ）
テレビ本体のBOOSTER（ブースター）スイッチ（「テレビ本体の操作ボタン」122ページ参照）を「ON」にすると、よりよく電波を受信することができます。TVアンテナを車室内に取り付けた場合などに有効です。
スイッチが「ON」の状態で放送塔の近くなどで受信すると、映像がつぶれることがあります。その場合は、「OFF」にしてください。

テレビを見る

本章最後の「テレビ本体の操作ボタン」と「テレビ操作時のリモコンボタン」も併せてご覧ください。

1 テレビ本体のPOWERボタンを押す

2 リモコン右側面のテレビ/ビデオボタンを押す

ボタンを押すたびに、テレビ画面とビデオ画面が切り換わります。

3 チャンネルを選ぶ

リモコンのカーソル/決定ボタンを上下に押します（または、テレビ本体のSEARCHボタンの＋/－を押します）。

リモコンの数字キーで選ぶこともできます。
各数字キーを押すと、それぞれの番号に登録されたチャンネルを受信します。
CH10、CH11、CH12は、キーの下に表示されています。

ご注意

リモコンに表示されている番号は、放送局のチャンネルを意味するものではありません。

4 音量を調整する

リモコンの広域/詳細レバーを上下に押します。

テレビ本体では、VOLボタンの＋/－を押します。

チャンネル番号などを画面に表示するには

リモコンの現在地（画面表示）ボタンを押します。もう1度押すと表示が消えます。

充分な受信感度が得られないときは（NVX-DV809のみ）

テレビ本体のBOOSTER（ブースター）スイッチ（「テレビ本体の操作ボタン」122ページ参照）を「ON」にすると、よりよく電波を受信することができます。TVアンテナを車室内に取り付けた場合などに有効です。

スイッチが「ON」の状態で放送塔の近くなどで受信すると、映像がつぶれることがあります。その場合は、「OFF」にしてください。

ワイド画面で見る

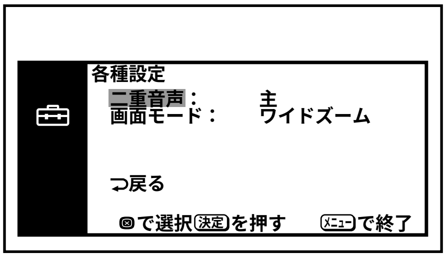
テレビ画面は、通常の表示画面サイズ（4：3）のほかに、ワイド（全表示画面）、ズーム画面、ワイドズーム画面に切り換えられます。
NVX-DV609の場合は、リモコンのビューボタンで画面モードの切り換えができます。

1 リモコン右側面のテレビ/ビデオボタンを押す

テレビまたはビデオ画面になります。

2 メニューボタンを押す

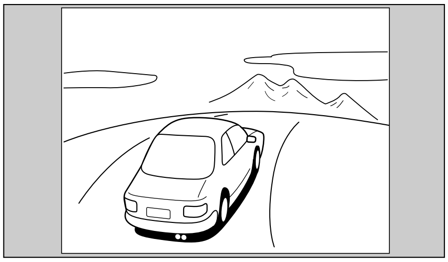
3 （各種設定）を選び、決定する



4 「画面モード」を選び、決定する

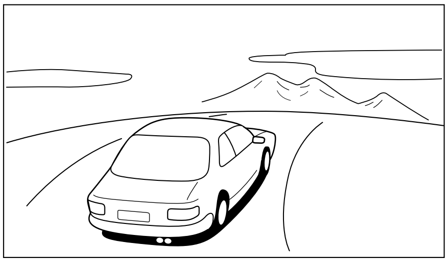
5 カーソル/決定ボタンを左右に押して、画面モードを選び、決定する

ノーマル（通常）：横縦比4：3の映像
（テレビ/ビデオ画面時のみ）



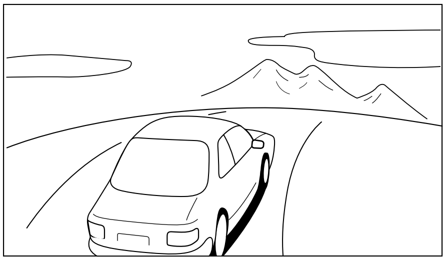
↓

ワイドズーム：横縦比4：3の映像の左右周辺だけを画面サイズに合わせて拡大
（テレビ/ビデオ画面時のみ）



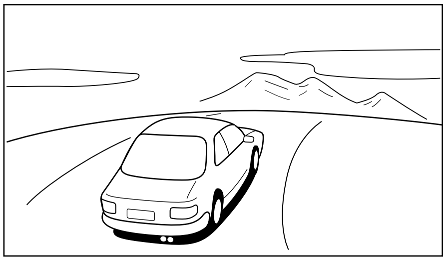
↓

ズーム：横縦比4：3の映像全体を左右に合わせて拡大し、上下をカット
（テレビ/ビデオ画面時のみ）



↓

フル：横縦比4：3の映像の左右を画面サイズに拡大



↓

（ノーマルに戻る）

ご注意

- 本機は各種の画面サイズ切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なる画面サイズを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- 本機を営利目的または公衆に視聴させることを目的として、画面サイズ切り換え機能等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意願います。
- ワイド映像でない従来の4：3の映像をズームおよびワイドズームを利用して画面いっぱいに表示してご覧になると周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えることがあります。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルでご覧になれます。
- ズームでご覧になると、画像が粗くなります。
- 家庭用のワイドテレビとはワイドズームが異なります。
- メニュー表示のモードを切り換えただけでは画面は変わりません。メニューを終了すると切り換わります。

ビデオなどを見る

別売りのビデオ機器などを接続し、ビデオを見ることができます。

1 リモコン右側面のテレビ/ビデオボタンを押す

押すたびに、テレビ画面とビデオ画面が切り換わります。

2 音量を調整する

広域/詳細レバーを上下に押します。

ご注意

ナビ画面とテレビ画面を同時に表示することはできません。

ナビ画面を見ながら他の音声を聞く（サイマル機能）

ナビシステムの画面を映しながら、テレビの音声を同時に聞くことができます。

NVX-DV809の場合

1 テレビを見ているときに、リモコン右側面のナビボタンを2秒以上押す

ナビ画面を映しながら、音声は表示されているテレビのチャンネルの音声になります。

2 サイマル機能を解除するには、テレビ/ビデオボタンを押して、テレビまたはビデオ画面に戻す

NVX-DV609の場合

1 テレビまたはビデオを見ているときに、リモコン右側面のナビボタンを2秒以上押す

ナビ画面を映しながら、音声は表示されているテレビのチャンネルまたはビデオの音声になります。

2 サイマル機能を解除するには、テレビ/ビデオボタンを押して、テレビまたはビデオ画面に戻す

NVX-DV739の場合

ソニーBUS対応のオーディオマスターユニット（別売り）を接続している場合、マスターユニット側で設定します。詳しくは、ご使用のマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

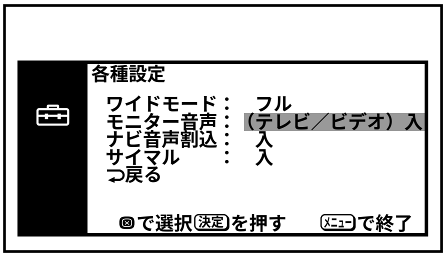
1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

2 （各種設定）を選び、決定する

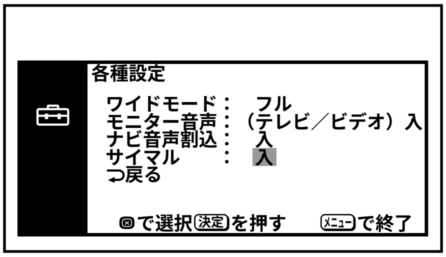
次ページへつづく

3 「モニター音声」が「(テレビ/ビデオ)入」になっているか確認する



「(テレビ/ビデオ)切」になっている場合は、「本体のスピーカー出力の設定」(120ページ)の手順3と4に従って設定してください。

4 「サイマル」を選び、決定する



5 カーソル/決定ボタンを左右に動かして「入」を選び、決定する

6 メニューボタンを押す

7 ナビボタンを押す

ナビ画面を映しながら、音声は表示されているテレビのチャンネルまたはビデオの音声になります。

サイマル機能を解除するには

手順4で、カーソル/決定ボタンを左右に動かして「切」を選び、決定します。

ちょっと一言

本機でサイマル機能が働いていてナビ画面を見ているとき、後部座席などに接続した別売りモニターでは、TVまたはビデオの映像をお楽しみいただけます。

音声を消す (アッテネート機能)

NVX-DV739に別売りのオーディオマスターユニットを接続しているとき、この設定はマスターユニット側で行います。詳しくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

1 操作画面左・右ボタンを押す

画面左下に「消音」と表示されます。

2 音声を元の音量に戻すには、操作画面左・右ボタンを押す

広域/詳細ボタンを押して音量を変えたときも、消音が解除されます。

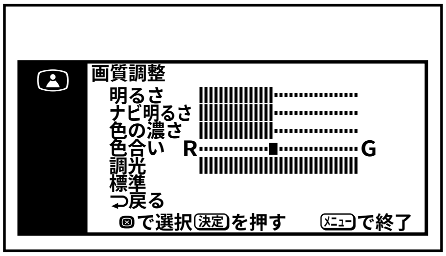
画質を調整する

周囲の明るさや見る位置に合わせての明るさ、画面の色の濃さや色合いを調整し見やすくすることができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

2 [画質調整アイコン]（画質調整）を選び、決定する



3 調整項目を選び、決定する

「標準」を選んで決定すると、「調光」以外の項目がお買い上げ時の設定に戻ります。

4 カーソル/決定ボタンを左右に押して調整し、決定する

NVX-DV809の場合

	左に押す	右に押す
明るさ	暗くなる	明るくなる
ナビ明るさ*	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる
色合い	赤みがかる	緑がかる
調光**	機能が強く効く	機能が弱く効く

***「ナビ明るさ」は、テレビ/ビデオ画面時に調整します。調整時には、自動的にナビ画面になります。**

****「調光」は、オートディマー機能とも言います。オートディマー機能とは、夜間やトンネルなど、周囲の明るさに合わせて画面が暗くなる機能のことです。オートディマーを強く効かせるには、左に押しつづけます。お買い上げ時には、オートディマーが効いていない状態になっています。**

NVX-DV609の場合

	左に押す	右に押す
明るさ	暗くなる	明るくなる
ナビ明るさ*	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる
色合い	赤みがかる	緑がかる
調光**	自動	明るい

***「ナビ明るさ」は、テレビ/ビデオ画面時に調整します。調整時には、自動的にナビ画面になります。**

****「調光」は、オートディマー機能とも言います。「自動」に設定すると、夜間やトンネルなど、周囲の明るさに合わせて画面が暗くなります。「明るい」に設定すると、常に明るい状態になります。お買い上げ時には、「明るい」に設定されています。**

NVX-DV739の場合

	左に押す	右に押す
明るさ	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる
色合い	赤みがかる	緑がかる

5 設定が終わったら、メニューボタンを押す

ちょっと一言（NVX-DV809/DV609**のみ**）

明るさの調整には、次の3種類があります。

明るさ：テレビ画面の明るさ
ナビ明るさ：ナビ画面の明るさ
調光：画面を見やすくするためにバックライトの明るさを落とす度合い

ちょっと一言（NVX-DV739**のみ**）

- 本機のイルミ端子を接続していると（別冊「取り付けと接続」参照）、ご使用の車のスモールランプ（車幅灯）をつけたときにモニターの明るさが暗くなり、消したときにモニターの明るさが元の明るさに戻ります。本機のイルミ端子を接続していない場合は、この機能は働きません。
- ナビ画面の明るさは、ナビシステムメニュー内の「明るさ調整」画面で設定することができます（100ページ）。

二重音声の設定

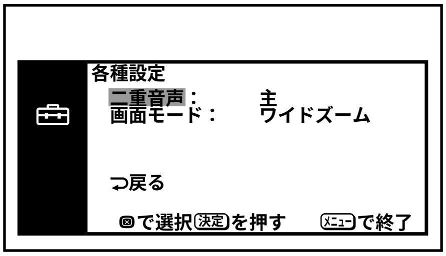
二重音声放送時の音声（主音声と副音声）を設定します。

NVX-DV809/DV609の場合

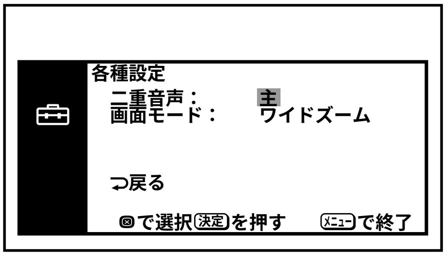
1 **メニューボタンを押す**

メニュー画面になります。

2 **（各種設定）を選び、決定する**



3 **「二重音声」を選び、決定する**



4 **カーソル/決定ボタンを左右に押して「主」または「副」を選び、決定する**

主：主音声のみ出力する
副：副音声のみ出力する

5 **設定が終わったら、メニューボタンを押す**

ご注意

初期設定画面の「オートステレオ」を「切」に設定したときは、二重音声を楽しむことはできません。

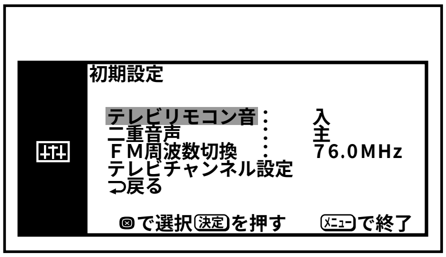
NVX-DV739の場合

ソニーBUS対応のオーディオマスターユニット（別売り）を接続している場合は、マスターユニット側で設定します。詳しくは、ご使用のマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

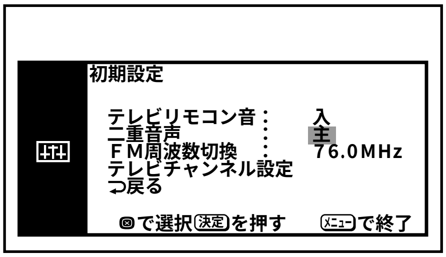
1 **メニューボタンを押す**

メニュー画面になります。

2 **（初期設定）を選び、決定する**



3 **「二重音声」を選び、決定する**



4 **カーソル/決定ボタンを左右に動かして「主」または「副」を選び、決定する**

主：主音声のみ出力する

副：副音声のみ出力する

5 **設定が終わったら、メニューボタンを押す**

ステレオ音声の設定

ステレオ放送時の音声を設定します。

1 **メニューボタンを押す**

メニュー画面になります。

2 **（初期設定）を選び、決定する**

3 **「オートステレオ」を選び、決定する**

4 **カーソル/決定ボタンを左右に押して「入」または「切」を選び、決定する**

入：ステレオ放送のときは自動的にステレオになり、画面に「ステレオ」と表示されます。

切：ステレオ放送が聞き取りにくいときに「切」にします。音はモノラルになりますが、聞き取りやすくなります。

5 **設定が終わったら、メニューボタンを押す**

本体およびリモコン操作音の設定

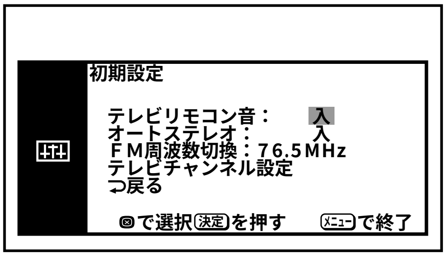
リモコン操作時の操作確認音を消すことができます。

1 **メニューボタンを押す**

メニュー画面になります。

2 **（初期設定）を選び、決定する**

3 **「テレビリモコン音」を選び、決定する**



4 **カーソル/決定ボタンを左右に押して「入」または「切」を選び、決定する**

入：操作音が出る

切：操作音が出なくなる

5 **設定が終わったら、メニューボタンを押す**

チャンネルを手動で設定する

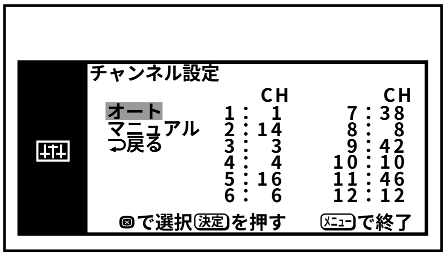
自動設定したチャンネルを変更するときや郊外でよくお使いになるときなどに手動で設定します。
NVX-DV739**に別売りのオーディオマスターユニットを接続しているとき、この設定はマスターユニット側で行います。詳しくはマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。**

1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

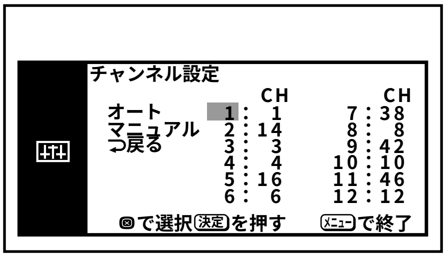
2 （初期設定）を選び、決定する

3 「テレビチャンネル設定」を選び、決定する



4 「マニュアル」を選び、決定する

カーソルが登録番号「1」に移ります。



5 変更／登録したいチャンネルポジションを選び、決定する

チャンネルポジションを選ぶと登録されていたチャンネルの映像に切り換わります。
また、今まで登録されていないチャンネルポジションを選んだときは、その前に映し出されていた映像のままです。

6 登録したいチャンネルを選び、決定する

カーソル/決定ボタンは、次のような操作になります。

上下に押すと、手動でチャンネル切り換えができます。

左右に押すと、自動的に次に受信できるチャンネルにとばします。
チャンネルの変更/設定時は画面にチャンネルの映像が映しだされますので、画面を見ながら設定できます。

7 手順5〜6を繰り返して、設定する

8 設定が終わったら、メニューボタンを押す

ご注意

チャンネル設定中に受信状態の悪いチャンネルが映り、メニュー画面が見えにくくなることがあります。このときはチャンネル/サーチボタンを左右に動かして、受信状態の良いチャンネルを自動的に受信させてから、設定を続けてください。

充分な受信感度が得られないときは（NVX-DV809**のみ**）

テレビ本体のBOOSTER（ブースター）スイッチ（「テレビ本体の操作ボタン」122ページ参照）を「ON」にすると、よりよく電波を受信することができます。TVアンテナを車室内に取り付けた場合などに有効です。
スイッチが「ON」の状態で放送塔の近くなどで受信すると、映像がつぶれることがあります。その場合は、「OFF」にしてください。

FM周波数の設定（FMステレオトランスミッター）

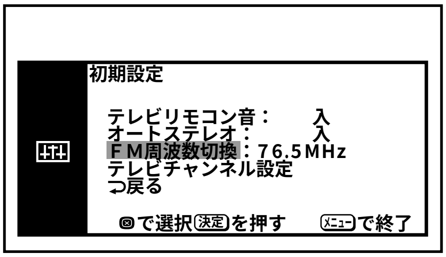
テレビやビデオの音声をFM信号に変換して、カーオーディオのFMチューナーで受信して聞くことができます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

2 （初期設定）を選び、決定する

3 「FM周波数切換」を選び、決定する



4 カーソル/決定ボタンを左右に押して送信周波数を設定し、決定する

設定できる周波数は、NVX-DV809/DV609ではFM76.5MHz～79.5MHz、NVX-DV739ではFM76.0MHz～79.0MHzです。
ボタンを押すたびに0.1MHz単位で変化し、押しつづけると連続して変化します。

FMステレオトランスミッター出力を切るには
「切」に設定します。
（NVX-DV809/DV609：79.5MHzの次）
（NVX-DV739：79.0MHzの次）

5 設定が終わったら、メニューボタンを押す

6 カーオーディオのFM受信周波数を、手順4で設定した周波数に合わせる

音量の調節は
カーオーディオ側で行います。
本機からも同時に音声が出力されていますので、本機の音量を小さめにしておいてください。

ご注意

- FM周波数の設定は、FMラジオ放送の放送周波数を避けて設定してください。
- カーオーディオのサーチモードでFM受信周波数を合わせると、設定した周波数で止まらないことがあります。その場合は、手動で合わせてください。

本体のスピーカー出力の設定（NVX-DV739のみ）

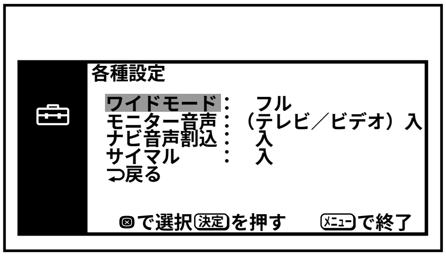
テレビまたはビデオの音声を本体のスピーカーから出力したくないときに設定します。

ソニーBUS対応のオーディオマスターユニット（別売り）を接続している場合、この機能は働きません（設定できません）。

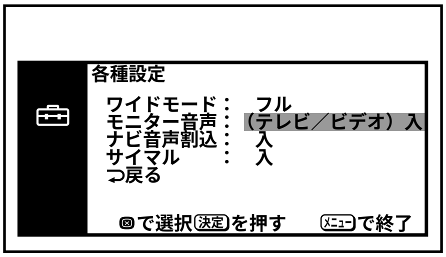
1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

2 （各種設定）を選び、決定する



3 「モニター音声」を選び、決定する



4 カーソル/決定ボタンを左右に動かして「（テレビ／ビデオ）入」または「（テレビ／ビデオ）切」を選び、決定する

（テレビ／ビデオ）入*：テレビ／ビデオの音声とナビの音声を本体モニターのスピーカーから出力できるようにします。

（テレビ／ビデオ）切：ナビの音声のみ本体モニターのスピーカーから出力します。

* 通常は、「（テレビ／ビデオ）入」に設定してください。

5 設定が終ったら、メニューボタンを押す

テレビ画面を見ながらナビの音声案内を聞く（NVX-DV739のみ）

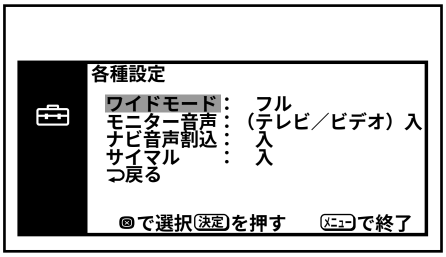
自車がガイドポイント（経由地、曲がるべき交差点など）に近づいたとき、テレビなどの画面を映しながら（走行時は音声を聞きながら）ナビシステムの音声案内を聞くことができます。

ソニーBUS対応のオーディオマスターユニット（別売り）を接続している場合、この機能は働きません（設定できません）。

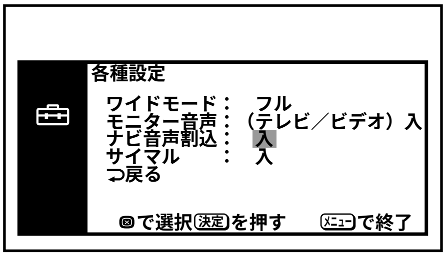
1 メニューボタンを押す

メニュー画面になります。

2 （各種設定）を選び、決定する



3 「ナビ音声割込」を選び、決定する



4 カーソル/決定ボタンを左右に動かして「入」または「切」のいずれかを選び、決定する

入： 自車がガイドポイントに近づくと、テレビまたはビデオの音声と一緒に音声案内されます。

切： 音声案内されません。

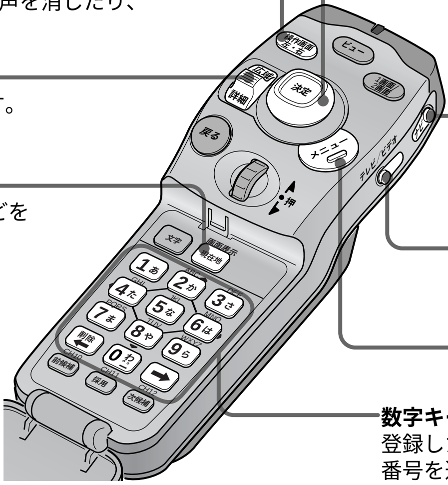
5 設定が終ったら、メニューボタンを押す

ご注意

事故防止のため、走行中ではテレビ/ビデオ画面は映りません。「安全のため走行中は映像が出ません」と表示され、音声のみとなります。

テレビ操作時のリモコンボタン

付属のテレビを操作をするとき、リモコンのボタンは以下のように働きます。



操作画面右・左ボタン
テレビ番組などの音声を消したり、戻したりします。

広域/詳細レバー
テレビの音量を調節します。

現在地ボタン
チャンネル番号などを画面に表示したり、消したりします。

カーソル/決定ボタン
テレビチャンネルを選びます。
メニュー画面のときには、メニュー項目を選んだり、決定したりします。

ナビボタン
ナビ画面に切り換えます。
2秒以上押すと、サイマル機能が働きます。

テレビ/ビデオボタン
テレビ画面とビデオ画面とを切り換えます。

メニューボタン
メニュー画面を表示します。

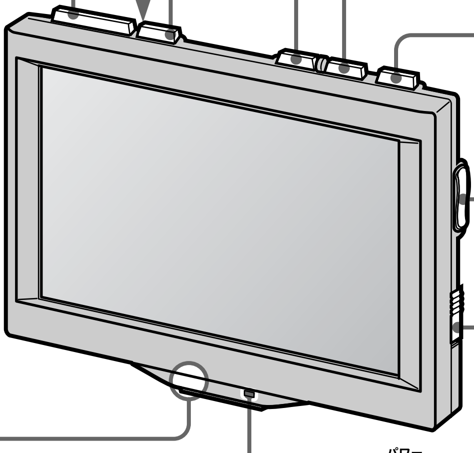
数字キー*
登録した（プリセットした）チャンネル番号を選びます。

* リモコンに表示されている番号は、放送局のチャンネルを意味するものではありません。

テレビ本体の操作ボタン

テレビ本体の操作ボタンは下図のとおりです。

NVX-DV809の場合



明るさ検知部

MENU（メニュー）（**メニュー画面表示）ボタン**

SEARCH（サーチ）（**選局）ボタン**

NAVI（ナビ）（**ナビ映像切り換え）ボタン**

TV/VIDEO（テレビ/ビデオ）（**テレビ/ビデオ映像切り換え）ボタン**

POWER（パワー）（**電源）ボタン**

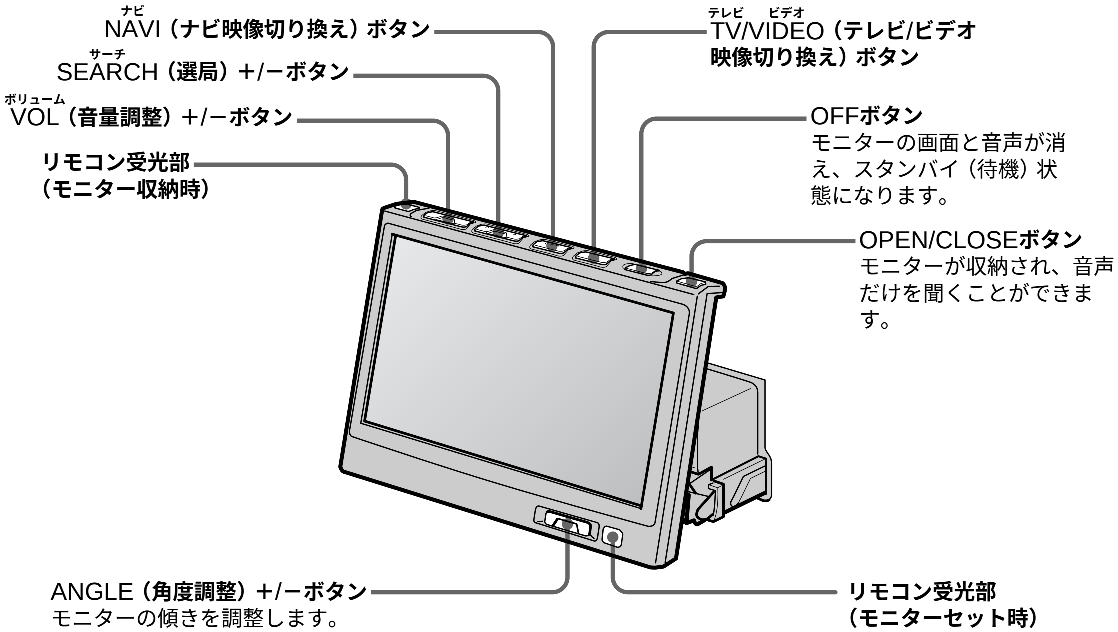
VOL（ボリューム）（**音量調整）ボタン**

BOOSTER（ブースター）
（受信感度切り換え）スイッチ

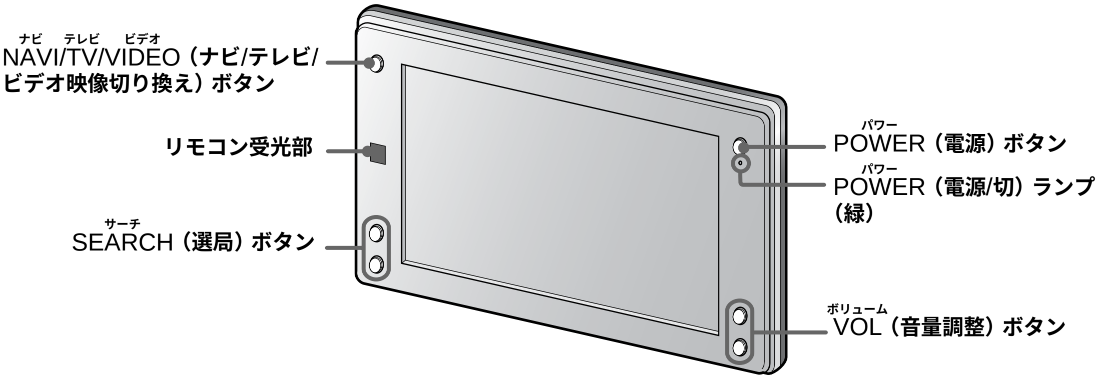
リモコン受光部

POWER（パワー）（**電源入/切）ランプ（緑）**

NVX-DV739の場合



NVX-DV609の場合



テレビ本体でのメニュー操作（NVX-DV809/DV739のみ）

テレビ本体でメニュー操作するときは、VOLボタンが項目選択、SEARCHボタンが設定調整、NAVIボタンが決定の役割をします。
例えば画質調整画面で色合いを調整するには次のように操作します。

1 MENU（メニュー）ボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 NAVI（ナビ）ボタンを押す

画質調整画面になります。他の画面を表示するにはVOLボタンで画面を選んで、NAVIボタンを押します。

3 VOL（ボリューム）ボタンで「色合い」を選び、NAVIボタンを押す

4 SEARCH（サーチ）ボタンで色合いを調整し、NAVIボタンを押す

他のメニューも同様の操作で設定できます。

バックカメラを使うには（NVX-DV609のみ）

NVX-DV609では、ナビ画面にバックカメラの映像を表示することができます。コネクションボックスのカメラ入力映像端子にバックカメラを接続し、カメラ入力バック信号端子にバックランプの電源コードに接続する必要があります。
接続について詳しくは、「取り付けと接続」をご覧ください。

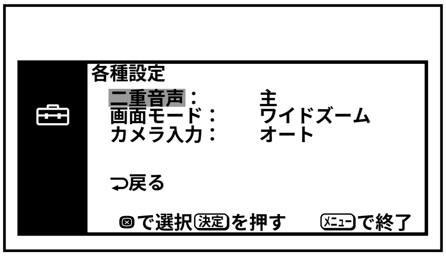
カメラ入力を設定する

バックカメラ映像の入力方法を設定します。

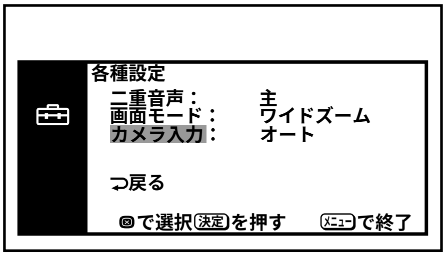
1 **メニューボタンを押す**

メニュー画面になります。

2 **（各種設定）を選び、決定する**



3 **「カメラ入力」を選び、決定する**



4 **カーソル/決定ボタンを左右に押して「オート」または「マニュアル」を選び、決定する**

オート：車をバックさせると自動的にバックカメラ画面に切り換わる

マニュアル：手動（リモコンのテレビ/ビデオボタンまたはモニターのNAVI/TV/VIDEOボタン）で切り換える

5 **設定が終わったら、メニューボタンを押す**

オーディオマスターと接続して使う

NVX-DV739と接続可能なマスターユニット*をソニーBUS接続すると、マスターユニット側の操作でマスターユニットの情報をモニターに表示させることができます。
操作について詳しくは、ご使用になっているマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

* 本機と接続可能な別売りマスターユニットは、MDX-G77REC、MDX-G55、MDX-G55Mk2です。（2002年4月現在）

マスターユニット（別売り）を接続してご使用になる前に

ソニーのTVコントロール機能付きマスターユニットを接続した場合は、ナビシステム本体およびリモコンでの一部のボタン操作ができなくなります。

マスターユニットを接続すると

別売りのマスターユニットを接続すると、本機モニターの設定が一部変わるところがあります。
マスターユニットを接続しても変わらない本機モニターの設定は、以下になります。

— ワイド画面で見る（112ページ）
— 画質を調整する（115ページ）
— 本体およびリモコン操作音の設定（117ページ）

ソニーBUS接続で各機器をリセットする場合は
必ず本機をリセットしてから、ご使用のマスターユニットをリセットしてください。

ご注意

- 本機のモニターおよび付属のリモコンのボタンでは、マスターユニットの操作はできません。ただし、TVをご覧になっているときのみ、付属のリモコンでチャンネル操作ができます。
- マスターユニットのDSPLボタンでは、本機モニターの画面表示は変えられません。
- マスターユニットの表示とモニターの表示が一部異なることがあります。

ちょっと一言

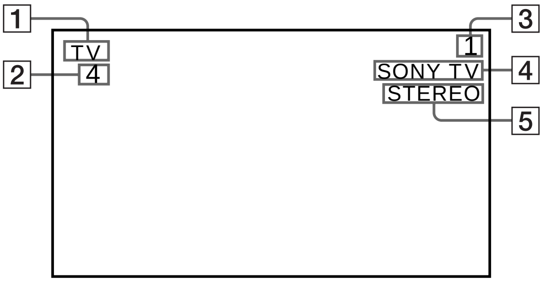
本機のモニターのスピーカーからは、ナビ音声のみ出力されます。本機モニターの音量操作は、ナビ音声のみに働きます。音量操作は、ナビ画面で行ってください。（ナビ画面以外では音量操作はできません。）

マスターユニットの情報を見る

ご使用のマスターユニット側でソース（テレビ/ビデオ、CD/MD、ラジオなど）を選び、本機のリモコンまたはモニター本体のテレビ/ビデオボタンを押してください。
マスターユニットで選ばれているソースの情報がモニターに表示されます。

現在見ているテレビの情報を見る

テレビ画面の表示

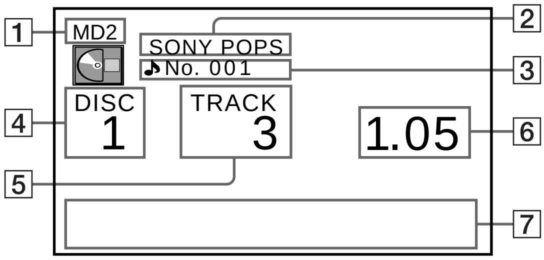


1 テレビ放送が映されていることの表示
2 マスターユニットのプリセットチャンネル番号
3 放送チャンネル番号
4 放送局の名前（登録されているとき）
5 STEREO放送、二重音声（主／副）の表示

（NVX-DV739のみ）

CD/MDの情報を見る

MD再生中の表示

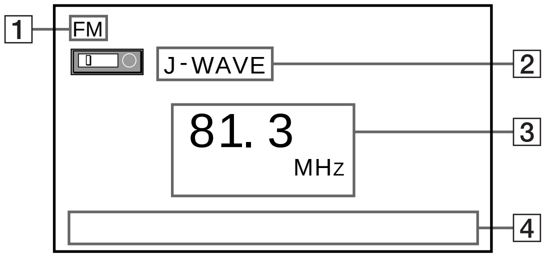


1 再生中のディスクの種類およびチェンジャー番号
2 ディスク名*
3 曲名*（CDテキストやMDに登録されているとき）
4 ディスク番号（チェンジャー再生のとき）
5 曲番号
6 再生時間
7 各種の設定

* ディスク名および曲名はスクロールされません。

ラジオの情報を見る

ラジオ受信中の表示



1 ラジオのバンド
2 放送局の名前（登録してあるとき）
3 周波数
4 各種の設定

ご注意

CDテキストやMDの漢字やひらがなでのディスク情報（曲名やディスク名など）は、表示しません。

後部座席などに別売りモニターを接続したとき

TVチューナーユニットに後部座席用などの別売りモニターを接続した場合、マスターユニットのサイマル機能を働かせているときと働かせていないときで、本機のモニターと別売りモニターの画面、車載スピーカーからの音声が以下のようになります。
マスターユニットのサイマル機能の操作について詳しくは、ご使用のマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

サイマル機能を働かせているとき

本機モニターの画面	別売りモニターの画面	車載スピーカーの音声
ナビ	テレビまたはビデオ	CDまたはMD
テレビ	テレビ	CDまたはMD
ビデオ	ビデオ	CDまたはMD

サイマル機能を働かせていないとき

本機モニターの画面	別売りモニターの画面	車載スピーカーの音声
ナビ	ナビ	マスターソース
CDまたはMD情報	ナビ	CDまたはMD
FM/AMラジオ情報	ナビ	FM/AMラジオ
テレビ	テレビ	テレビ
ビデオ	ビデオ	ビデオ

マスターユニットの電源を切っているとき

本機モニターの画面	別売りモニターの画面	車載スピーカーの音声
ナビ	ナビ	音声無し

ちょっと一言

本機のスピーカーからは、ナビ音声のみ出力されます。音量調整は、ナビ画面のときに行ってください。

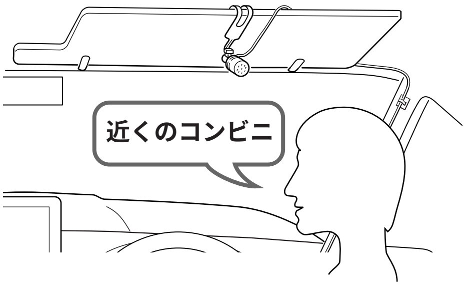
音声で操作する

NVX-DV739に別売り音声認識ユニットNVA-VR73を接続すると、声で指示する（コマンド）だけで、希望の操作を行うことができます。
音声で操作できるのは、地図画面または音声メニュー画面が表示されているときです。

操作のしかた

1 音声入力ボタンを押したまま、ピッと音がしたら、話す

運転の姿勢のままで発話してください。マイクに顔を向ける必要はありません。



ご注意

- 通常のメニュー画面やジョグダイヤルメニューのときは、操作できません。
- 音声認識操作中に次のボタンを押す（または回す）と、音声認識操作が中断され、各画面に切り換わります。
  — 現在地ボタン
  — メニューボタン
  — ジョグダイヤル

ちょっと一言

マイクは運転手の顔と向き合うように取り付けてください。

2 話し終わったら、音声入力ボタンから手を離す

ピッという音がします。

誤認識した操作を取り消すには
戻るボタンまたは音声入力ボタンをポンと短く押してください。

同じ名称で別の場所が表示されるときは
戻るボタンまたは音声入力ボタンをポンと短く押して1度動作を取り消してから、同じ言葉を繰り返し言うと、読みが同じ場所が順番に呼び出されます。

話すコマンドが分からなくなったら
さきの手順で、「音声メニュー」と発話してください。受け付けることのできるコマンドが表示されます。（音声メニュー画面）。詳しくは、「音声メニューを表示する」（133ページ）をご覧ください。

正確に認識させるために

発話のしかた

本機は、発話したコマンドをサンバイザーに取り付けたマイクから収音し認識します。

通常の運転姿勢で、通常の声量で話してください。

サンバイザーに顔を向けたり、大きな声で発話する必要はありません。

コマンドは音声入力ボタンを押しながら発話し、その後は、すぐに音声入力ボタンから指を離してください。

操作のしかたは、128ページをご覧ください。

発話するときは、次のことを守ってください。

- 10秒以内に話し終える。
- 発話前後に長い無音時間を入れない。
- 音声入力ボタンを押しながら、発話前後に「えーっと」「うーんと」などの声を発しない。

また、次のようにすると、認識が向上します。

- カーステレオの音量を下げる。
- 窓を閉めて、車外の雑音を遮る。
- 普通の速さで話す。

本機が認識した地名や場所の名前が声に出したものと異なるときは

音声入力ボタンをもう1度押して発話してください。操作する前の状態に戻ります。

ご注意

- 音声入力ボタンを押して誤認識の訂正をしても、操作する前の状態に戻れない場合もあります。特に次の場合、前の状態に戻れません。
  - — 認識した結果の返答後、リモコンで地図スクロールをしたり、メニュー操作をしたとき
  - — 誤認識によってルート探索が開始され、ルート探索が終了してしまったとき
  - — 「こんにちは」など、画面に変化がなく、音声のみが返答するとき
- 新しくできた施設名などは音声で認識できないことがあります。

登録したマークの地図を見る/ルートを探す

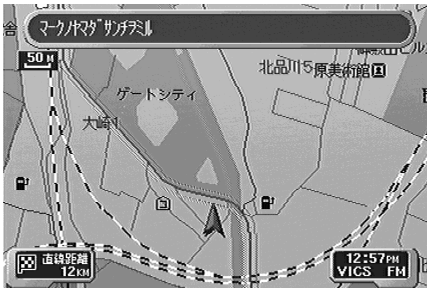
登録済みのマークの地図を見る

マーク登録された地点(最大250か所)のうち、30か所までの地図を呼び出すことができます。
音声認識で呼び出すためには、「マーク編集」画面(91ページ参照)で「読み」を登録し、さらに音声認識対象に設定しておく必要があります。

音声入力ボタンを押しながら、「マークの○○を見る」と話す

○○は、ご自分で設定した「読み」です。

▽



音声入力を取り消し、元の画面に戻るには

音声入力ボタンをポンと押す、または戻るボタンを押します。
メニュー画面が表示されているとき戻るボタンを押すと、メニューの階層を上がって行きます。

登録済みのマークまでのルートを探す

マーク登録された地点（最大250か所）のうち、「読み」が登録されている最大30か所までの地点を目的地に設定して、ルートを探すことができます。
音声認識で呼び出すためには、「マーク編集」画面（91ページ参照）で「読み」を登録しておく必要があります。

音声入力ボタンを押しながら、「マークの○○に行く」と話す

○○は、ご自分で設定した「読み」です。

▽

▽

ルート案内を始めます

ご注意

どうしてもマークを認識しないときは、「読み」を確認してください。

近くのコンビニなどを探す

近くのコンビニエンスストアなどを探す

近くのコンビニエンスストアなどの地図を呼び出すことができます。

音声入力ボタンを押しながら、「近くのコンビニを見る」（など）と話す

▽

音声入力を取り消し、元の画面に戻るには

音声入力ボタンをポンと短く押す、または戻るボタンを押します。

ちょっと一言

「近くの○○を見る」では、次の指定ができます。

- 近くのドライブイン
- 近くのラーメン屋
- 近くのファーストフード
- 近くのファミレス
- 近くのコンビニ
- 近くの駐車場
- 近くの銀行
- 近くの郵便局
- 近くのトイレ
- 近くのガソリンスタンド
- 近くの駅

近くのコンビニエンスストアなどへのルートを探す

近くのコンビニエンスストアなどを目的地にして、ルートを探すことができます。

音声入力ボタンを押しながら、「近くのコンビニに行く」（など）と話す

▽

▽

ルート案内を始める

音声入力を取り消し、元の画面に戻るには

音声入力ボタンをポンと短く押す、または戻るボタンを押します。

ちょっと一言

「近くの○○に行く」では、次の指定ができます。

- 近くのドライブイン
- 近くのラーメン屋
- 近くのファーストフード
- 近くのファミレス
- 近くのコンビニ
- 近くの駐車場
- 近くの銀行
- 近くの郵便局
- 近くのトイレ
- 近くのガソリンスタンド
- 近くの駅

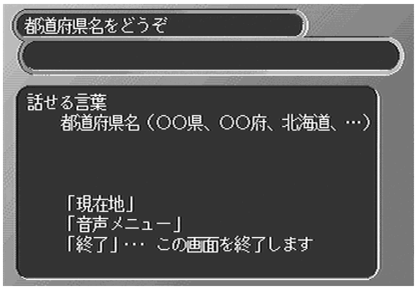
住所を言って地図を見る・ルートを探す

住所が分かっている場所へは、都道府県名から順に声で指示することで、地図を表示したり、ルートを探すことができます。

1 **音声入力ボタンを押しながら、「住所を探す」と話す**

2 **音声入力ボタンを押しながら、都道府県名（「東京都」など）を話す**

▽



画面と音声で「地域名をどうぞ」など、次の指示（コマンド）を要求してきます。このとき、画面には指示できるコマンドのリストが表示されます。再度音声入力ボタンを押して声をかけ、対話を進める要領で操作してください。

3 **音声入力ボタンを押しながら、市区町村名（「八王子市」など」）を話す**

4 **音声入力ボタンを押しながら、大字（「本町」など」）を話す**

5 **途中で地図を表示したいときは、音声入力ボタンを押しながら「地図を表示する」、ルートを探すときは「ここに行く」と話す**

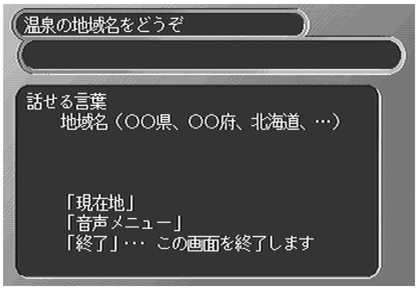
音声入力を取り消し、元の画面に戻るには
音声入力ボタンをポンと押す、または戻るボタンを押します。

ジャンル別検索の操作

1 音声入力ボタンを押しながら、種類（「温泉を探す」など）を話す

次の種類を指定できます。「レジャーポイント」・「ゴルフ場」・「スキー場」・「温泉」・「JRの駅」・「私鉄の駅」・「地下鉄の駅」・「有料道路」

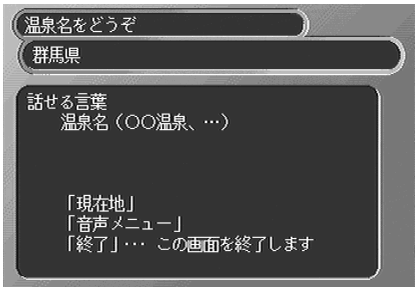
▽



2 音声入力ボタンを押しながら、地域名を話す

「関東地方」「近畿地方」「東北地方」「九州地方」など地域名を指定します。都道府県で指定することもできます。

▽



3 音声入力ボタンを押しながら、場所（「伊香保温泉」など）を話す

ゴルフ場やスキー場、温泉などは正式名称を話してください。同様に、鉄道の場合は◯◯駅、有料道路では◯◯インターチェンジ、◯◯ランプ、◯◯料金所、◯◯サービスエリア、◯◯パーキングエリアと話してください。

例

- レジャーポイント
  「東京ディズニーランド」など
- ゴルフ場
  「相模カントリークラブ」など
- スキー場
  「苗場スキー場」など
- 温泉
  「熱海温泉」など
- JRの駅
  「東京駅」など
- 私鉄の駅
  「明大前駅」など
- 地下鉄の駅
  「赤坂見附駅」など
- 有料道路
  「横浜町田インターチェンジ」など

音声入力を取り消し、元の画面に戻るには
戻るボタンを押すか、音声入力ボタンをポンと短く押します。

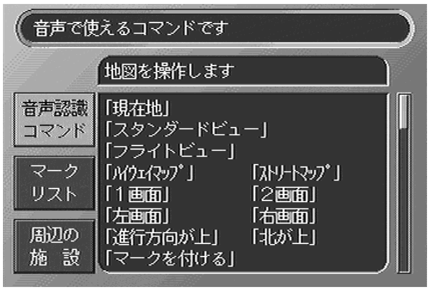
音声メニューを表示する

入力する音声コマンドが分からなくなったら、音声メニューを表示してください。
受け付けることのできるコマンドが表示されます。
以下の手順で操作します。
音声コマンドの一覧は、「音声コマンド一覧」(152ページ) をご覧ください。

1 音声入力ボタンを押しながら、「音声メニュー」を話す

▽

音声メニュー画面になります。



音声メニュー画面では、話すことのできるコマンドを「音声認識コマンド」・「マークリスト」・「周辺の施設」の3つに分類して表示します。

2 カーソル/決定ボタンで操作したいコマンドを見る

上下に押すとコマンドの3つの分類を、左右に押すとコマンドのリストを、見ることができます。

ちょっと一言

リモコンの広域/詳細レバーでもコマンドのリストを送ることができます。

3 (改めて) 音声入力ボタンを押しながら、 操作したいコマンドを話す

同じ名称で別の場所が表示されるときは

戻るボタンまたは音声入力ボタンをポンと押して1度動作を取り消してから、音声入力ボタンを押したまま同じ言葉を繰り返し言うと、読みが同じ場所が順番に呼び出されます。

その他

VICSについて

VICSのサービス地域について

北海道（札幌地区、旭川地区、函館地区）、宮城、福島、新潟、栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、岐阜、石川、静岡、愛知、三重、滋賀、大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山、岡山、広島、山口、香川、愛媛、福岡、宮崎、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島、沖縄、全国都市間高速道路がサービス地域です。（2002年3月現在）

本機で受信するVICS情報

VICSセンターが提供する情報は、各都道府県単位の広域情報（FM多重放送で提供）と高速道路上など限定地域での詳細情報（電波ビーコン、光ビーコンで提供）に大きく分かれます。

- 本機が受信するVICS情報は、FM多重放送で提供される広域道路交通情報のみです。
- 情報は都道府県単位で、高速道路情報などを加えて発信されます。
- 内容は5分ごとに更新されます。（2.5分単位で2回送信）
- FM放送とFM多重放送では受信可能エリアに差があります。そのため、FM放送が受信できる地域でもFM多重放送が受信できない場合があります。VICS情報はVICSセンターがNHKの設備を使って放送しているもので、NHKのFM文字多重放送とは異なります。また、全国すべてのNHK放送局から発信されているものではありません。
- 電波ビーコン、光ビーコンによるビーコン情報を受信するには、ビーコンユニットNVA-VB3（別売り）が必要です。

VICSセンター提供の情報について

- VICSセンターが提供する情報に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- VICSセンターでは、道路の新設もしくは改造などの形状変化、信号機、車両感知器の増設などの交通施設の変化に応じ、より適切な情報を提供するため、毎年、道路交通情報の追加、削除を行なっています。したがって、道路交通情報の削除がなされた道路では、道路交通情報が表示されなくなることがあります。

VICSに関するお問い合わせ

VICSの概念・計画・表示内容	（財）VICSセンター TEL（03）3592-2033（東京） TEL（06）6209-2033（大阪） 電話受付期間：9:30〜17:45 （土日、祝祭日は除く） FAX（03）3592-5494 （24時間受付）
表示内容 （レベル3、ただしVICS情報を除く） サービスエリア、 受信可否、 車載機の調子、機能、 使いかた	ソニーご相談窓口 （付属の「ソニーご相談窓口のご案内」をご覧ください。）

VICS情報の受信上のご注意

電波ビーコンや光ビーコンの特性上、次のようなことがありますが、故障ではありません。

- 高速道路付近の一般道路走行中に、高速道路のVICS情報を受信することがあります。
- 一般道路走行中に、対向車線のVICS情報を受信することがあります。
- トンネルの中では、VICS情報を受信しないことがあります。
- 大型車と並走していたり、大型車を追い越したときに、VICS情報を受信しないことがあります。
- 幅の広い道路や車線数の多い道路では、VICS情報を受信しないことがあります。

ご注意/お手入れ

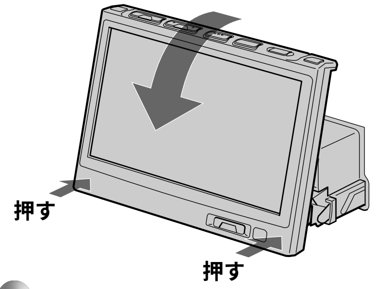
モニターセット中に動作が止まったときは（NVX-DV739のみ）

モニターをセットしたり収納したりするときに、シフトレバーなどの障害物にあたって動作が止まった場合、以下の手順でセットまたは収納をやり直してください。

1　車のキーをOFFにし、障害物を取り除く

2　モニター下の両側を矢印方向に押し、モニターを手前に倒す

本機のリモコン受光部やモニターの画面を押さないようにご注意ください。

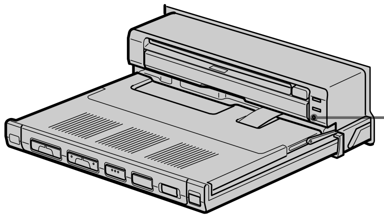


ちょっと一言

両手の人さし指をモニターの裏側に添えながら両手の親指で押すと、うまく倒れます。

3　車のキーをONにし、本体のリセットボタンを押す

つまようじの先などで押してください。



ご注意

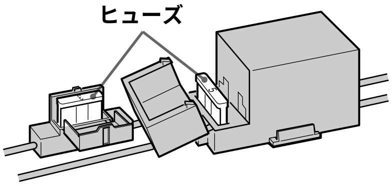
- リセットボタンを押すとモニターの傾きはお買い上げ時の状態になります。
- マスターユニットをソニーBUS接続している場合は、本機をリセットした後に、マスターユニットも必ずリセットしてください。

プラスチック部品について

リモコンやモニターなどのプラスチック部品に、殺虫剤やヘアスプレー、ガラスクリーナーなどをかけたり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。表面が変質・変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ヒューズの交換

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。



GPSアンテナ

- GPSアンテナを取りはずすときに、アンテナコードを引っ張らないでください。
- 携帯電話などの強い電波を出す機器をGPSアンテナの近くに置かないでください。

ナビ本体

水がかからないようにしてください。特に、水にぬれた靴や傘、ボディーカバー等の水滴が直接かからないようにご注意ください。

内蔵のリチウム電池について

地点、マークなどのメモリーは、本体内蔵のリチウム電池で保持しています。リチウム電池の寿命は使用状態で異なりますが、約4～5年です。リチウム電池の交換については、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

異物について

内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさないでください。そのままご使用になると火災や感電、故障、事故の原因となります。

液晶パネルについて

- 液晶パネルの前面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶パネルの故障の原因になります。
- お手入れについては、次のことにご注意ください。
  - 液晶パネルについたほこりやゴミ、指紋などは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布に含ませてふきとってください。
  - ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
  - 静電気防止剤なども、逆に液晶パネルを傷めることがありますので使用しないでください。
- 寒いところでご使用になる場合、内部照明装置（バックライト）が暗くなりますが、車内の温度が上がるともとに戻ります。
- 温度が5℃以下または45℃以上のところではご使用にならないでください。
- かなりの低温または高温になると映りが悪くなることがありますが、故障ではありません。常温に戻ると回復します。

液晶パネルの輝点について

モニター画面の同じ場所に、青い点や赤い点などが現われることがあります。このような現象を輝点といいます。液晶パネルの性質上発生するものです。
液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。また、電源を切ったときに数秒間画面に乱れが出ることがあります。あらかじめご了承ください。いずれの場合もお使いになる上で支障はありません。

無線機や携帯電話について

本機の近くで無線機や携帯電話を使用すると、画像が乱れることがあります。本機から遠ざけるか、使用をやめてください。

付属のTVアンテナについて

盗難やいたずらなどを防止するために、付属のテレビアンテナは、取りはずしができるようになっています。運転しないときは、車内に収納してください。また、洗車機にかける場合には、必ずTVアンテナをはずしてください。
TVアンテナのはずしかたについては、別冊の「取り付けと接続」をご覧ください。

事故防止のために

テレビ/ビデオ画面は、車を止めて、パーキングブレーキを引いてあるときのみ映ります。パーキングブレーキを戻すと、安全のため下のような画面を約5秒間表示した後、自動的にテレビ/ビデオ画面を消し、音声のみとなります。

安全のため走行中は 映像が出ません

運転をしながら、チューナーユニットに接続されている機器を操作したり、モニターの画面を見たりしないでください。事故につながるおそれがあり、危険です。

自動電源オフ機能について

- 電源電圧が高い場合は、「HIGH BAT」と表示され、自動的に電源オフになります。
- 電源電圧が低い場合は、「LOW BAT」と表示され、自動的に電源オフになります。
- 本機内部の温度が上昇した場合は、「HIGH TEMP」と表示され、安全のため自動的に電源オフになります。

上記がくりかえされる場合は、ソニーサービス窓口にご相談ください。

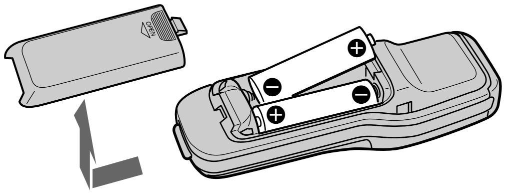
その他

レーダー探知機などを動作させると、その電波の影響により本機や本システムが正しく動作しないことがあります。

リモコン

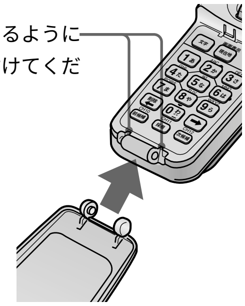
電池の入れかた

単3形乾電池2本(付属)を⊕と⊖を正しく入れる。



ふたの取り付けかた（ふたがはずれた場合）

傾斜面に沿わせるように下側から取り付けてください。



リモコンについてのご注意

- ダッシュボードの上など、直射日光の当たるところにリモコンを取り付けたり放置しないでください。熱によりリモコンが変形するおそれがあります。（特に夏季の直射日光の当たるダッシュボードの上はかなりの高温になりますのでご注意ください。）
- 直射日光の当たるところに車を駐車するときは、リモコンを取り付け場所からはずし、グローブボックスの中など直射日光の当たらないところに保管してください。
- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、受光部にリモコンを近づけて操作してください。

乾電池について

電池の交換時期

普通の使いかたで約6か月もちますが、カーソルボタンでスクロールの操作をひんぱんに行うと、電池の寿命は短くなります。電池が消耗するとボタンを押しても操作できないこともあります。リモコンがまったく動作しない場合は電池を交換し、動作を確認してください。

リモコンの操作ボタンを押したとき、LEDの点滅が弱くなった場合は、電池の寿命です。

電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠警告

- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

⚠注意

- ＋と－の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

メッセージが出たら

●内のページに、詳しい説明があります。

メッセージ	原因	処置
「あと××個のマークがつけられます。」	マーク用のメモリーが残り少ないときに、マークをつけた。	―
「温度異常です。安全のため電源を落とします。」	ナビ本体の温度が上昇した。	温度が下がるまで本機の電源を切ってお待ちください。
「この縮尺はありません。自動変更します。」	• お使いになっている地図ディスクに収録されていない縮尺の地図を選んだ。 • 地図が自動スクロールして、それまでの縮尺の地図がない地域になった。	本機は自動的に地図の縮尺を変更し、広域な地図を選んで表示します。
「これ以上マークをつけられません。マークをつけるには、不要なマークを消去してください。」	地図にマークが250個ついているときに、さらにマークをつけようとした。	不要なマークを消去してから、新しいマークをつけてください。91
「システムエラーが発生しました。リセットボタンを押してください。」	何らかの原因で、本機が動作できなくなった。	ナビ本体の⏏ボタンまたはリセットボタンを押してください。
「ナビ本体に異常が発生しました。お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。」	本機に何らかの異常が発生した。	本機をお買い上げ店、またはソニーサービス窓口にお持ちください。
「指定された最寄り情報が周辺にありません。」	指定したランドマークが周辺にない。	カーソル位置を移動して改めて「道沿い施設案内」操作をしてください。41

メッセージ	原因	処置
「ディスクを入れてください。」	ナビ本体にディスクが入っていない。	ディスクを入れてください。❿⓫
「ディスクを取り出してご確認ください。」	結露した。	ディスクを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。
「ディスクを取り出して、リセットボタンを押してください。」	何らかの原因で、本機が動作できなくなった。	ナビ本体の⏏ボタンまたはリセットボタンを押してください。
「マーク250個すべてつけました。」	地図にマークを250個つけた。	250個以上のマークはつけられません。
「ルートを設定してください。」	ルートが設定されていないときに、ルートガイド「開始」を選択した。	ルートを設定してください。(52)

音声認識操作時（NVX-DV739**に別売り音声認識ユニット接続時のみ**）

本機が音声を認識できなかったときは、次のようなメッセージが表示されます。メッセージの内容を確認のうえ、改めて言い直してください。

メッセージ	処置
「声が小さいです」	大きな声で話してください。
「声が大きすぎ」	小さな声で話してください。
「言葉が短すぎ」	話し始めから終わりまで、音声入力ボタンを確実に押し続けてください。
「ことばが長すぎ」	話している間だけ、音声入力ボタンを押し続けるようにしてください。

故障かな？と思ったら

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

●のページに詳しい説明があります。

症状	原因および処置
経由地や目的地に近づいても、音声案内が聞こえない。	ご使用のモニターの音量が最小になっている。→ご使用のモニターの音量調節で適当な音量にしてください。
現在地ボタンを押しても自車の現在地を表示しない。	• 障害物の影響でGPS衛星の電波を受信できない。→見晴らしの良い場所に移動してください。 • 受信可能なGPS衛星の数が少ない。→「情報」メニューの「測位情報」から、受信可能なGPS衛星の数を調べてください。(83) • GPSアンテナの取り付け場所が悪い。→なるべく車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平にアンテナを取り付けてください。（別冊の「取り付けと接続」説明書をご覧ください。） • GPSアンテナとナビ本体の接続不良。→アンテナケーブルのコネクターを確実に（カチッと音がするまで）ナビ本体に接続してください。（別冊の「取り付けと接続」説明書をご覧ください。）
〝市街地図〟が表示されない。	• 地図ディスクに〝市街地図〟のデータが入っていない。→〝市街地図〟は場所によっては収録されていません。境界部分は表示できません。
自車の現在地表示が実際に走行中の道路と一致しない。	• GPS衛星からの電波の誤差が大きい。（GPS衛星からの電波は、最悪時で数百メートルの誤差があります。）(14)・(30) • 自律航法/マップマッチングの誤差が生じている。→しばらく走行すると正しい測位をします。それでも一致しない場合は、ナビ本体を水平に取り付けた状態でリセットボタンを押してください。(14) • ナビ本体の取り付け位置を動かした場合→ナビ本体を水平に取り付けた状態でリセットボタンを押してください。(14)
ルートが表示されない。	• ルート探索の結果がない。→ルート探索を行ってください。(58) • ルート案内を始めていない。→「行き先」メニューで「ルート案内開始」を選択して決定してください。(64)

症状	原因および処置
本機が動作しない。	ナビ本体のリセットボタンを押してください。
モニターに何も表示しない。	ご使用のモニターとナビ本体の接続不良。→モニターとナビ本体を確実に接続してください。(別冊の「取り付けと接続」説明書をご覧ください。)
メニューが表示されない。	• 安全のため、走行中はメインメニューは表示できません。 • パーキングブレーキを引いて車が停車しているときのみ、メニューの複雑な操作ができるようになっています。 • 配線の不良。→配線を確認してください。
リモコンのボタンを押しても反応しない。	• リモコンの信号がリモコン受光部に届いていない。→リモコンの発光部をリモコン受光部に向けて操作してください。 • 乾電池が消耗している。→乾電池を交換してください。137

モニター部

症状	原因および処置
画像、音がまったく出ない。	• POWERスイッチを押す。 • テレビ/ビデオ画面切り換えボタンを押す。
画像は出るが音が出ない。	• リモコンの音量ボタンの＋を押す。 • モニターのVOLつまみで音量を上げる。
はん点や点模様が走る。	近くをバイクが走ると画像が乱れることがあります。
画像がぶれる。	アンテナ線がはずれかかっていたり、山やビルで反射した電波がアンテナに飛び込む場合は、画像がぶれることがあります。
つないだ機器の画像や音が出ない。	• 接続コードがはずれている、またはしっかり接続されていない。 • テレビ/ビデオ画面切り換えボタンを押す。
FMチューナーで音声が聞こえない。(FMトランスミッター)	• TVチューナーで設定した周波数と合っていない。 →設定した周波数に合わせます。
音は出るが、画像が出ない。	テレビまたはビデオ画面を見る状態で走行している。 →走行中は安全のため画面は映りません。
リモコンのボタンを押しても反応がない。	• リモコンの信号がリモコン受光部に届いていない。→リモコンの発光部をリモコン受光部に向けて操作してください。 • 乾電池が消耗している。→乾電池を交換してください。137

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではナビゲーションシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意いただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

主な仕様（NVX-DV809/DV609/DV9の場合）

本体（地図ディスクプレーヤー部、GPSレシーバー部、グラフィックコントロール部）

動作温度	−10℃〜＋50℃
電源	DC12Vカーバッテリー（マイナスアース）
消費電流	約1A

GPSレシーバー

受信周波数	1,575.42MHz（C/Aコード）
受信感度	−130dBm
測位更新時間	約1秒

ナビ本体

	オリジナル地図ディスク
接続端子	GPSアンテナ接続端子 FMアンテナ端子 ビーコンユニット端子 コミュニケーションIN/OUT端子 モニター接続端子

自律航法ユニット

検出方式	水晶振動ジャイロ

GPSアンテナ

動作温度範囲	−30℃〜＋75℃
防水方式	防噴流仕様 マイクロストリップ平面アンテナ

モニター（NVX-DV809/DV609のみ）

種類	ワイド液晶カラーモニター
表示方式	透過型TN液晶パネル
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面の大きさ	
NVX-DV809:	176.4×99.2mm、202.4mm（幅×高さ、対角線径）
NVX-DV609:	143.4×79.3mm、163.9mm（幅×高さ、対角線径）
画素数	280,800画素
受信方法	NTSC方式
受信チャンネル	1CH〜12CH（VHF） 13CH〜62CH（UHF） （TVステレオ、音声多重）
スピーカー	NVX-DV809／DV609 ∅40mm モノラルスピーカー
電源	DC12V
消費電流	NVX-DV809：約1.5A NVX-DV609：約1.0A
接続端子	ナビ接続端子 TVアンテナ接続端子
使用温度範囲	＋5℃〜＋45℃

コネクションボックスまたはTVチューナーユニット

消費電流	約0.05A
出力端子	アンテナ出力：ミニジャック モニター出力：22ピン角型（専用）
入力端子	映像入力（1系統）： RCAピンジャック 1Vp-p、75Ω カメラ入力（1系統、NVX-DV609のみ） RCAピンジャック 1Vp-p、75Ω 音声入力（1系統）： RCAピンジャック −10dBs、10kΩ TVアンテナ入力（4系統）：ミニジャック ナビ入力：22ピン角型（専用）

外形寸法（幅×高さ×奥行き）

本体	約177×35×183 mm（突起部含まず）
ナビリモコン	約44×42×136 mm
GPSアンテナ	約34×13.1×36 mm
モニター	
NVX-DV809:	約199.2×135×29.5 mm
NVX-DV609:	約191×102×24.6 mm
コネクションボックス	（NVX-DV809） 約173.6×30.4×44.5 mm
TVチューナーユニット	（NVX-DV609） 約172.6×28×57mm
TVアンテナ	約191.7×26×43.6 mm
TVアンテナコード	7m 75Ω×4（ミニプラグ付き）

質量

本体	約1.0 kg
ナビリモコン	約120 g（乾電池含む）
GPSアンテナ	約105 g
モニター	NVX-DV809：約490 g NVX-DV609：約355 g
コネクションボックス	（NVX-DV809） NVX-DV809：約210 g
TVチューナーユニット	（NVX-DV609） NVX-DV609：約250 g
TVアンテナ	約360 g×2

付属品

ナビリモコン（ワイヤレス）
GPSアンテナ
モービルカラーTV（コネクションボックス含む）
地図ディスク（東日本版1枚、西日本版1枚）
取り付け／接続部品（一式）
取扱説明書（一式）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
保証書（1）

別売り品

車速パルス発生器　XA-200S
VICS対応ビーコンユニット　NVA-VB3
PDCインターネットユニット　NVA-W1C
アンテナ分配器　XA-48FM
FM/AM/TV用ロッドアンテナ　VCA-14
アンテナ変換コード　XA-82
RC-50/185/150GM/160GM

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

主な仕様（NVX-DV739の場合）

本体
（地図ディスクプレーヤー部、GPSレシーバー部、グラフィックコントロール部、モニター部、TVチューナーユニット部）

動作温度	＋5℃～＋45℃
保存温度	－20℃～＋80℃
電源	DC12Vカーバッテリー （マイナスアース）
消費電流	約3A

地図ディスクプレーヤー部

	オリジナル地図ディスク
接続端子	GPSアンテナ接続端子 FMアンテナ端子 ビーコンユニット端子 コミュニケーションIN/OUT端子 TVチューナーユニット接続端子 コネクションボックス接続端子

GPSレシーバー部

受信周波数	1,575.42MHz（C/Aコード）
受信感度	－130dBm
測位更新時間	約1秒

自律航法ユニット（内蔵）

検出方式	水晶振動ジャイロ

モニター部

種類	ワイド液晶カラーモニター
表示方式	透過型TN液晶パネル
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面の大きさ	155.5×87.7mm、178.6mm （幅×高さ、対角線径）
画素数	336,960画素
スピーカー	∅28mm モノラルスピーカー

TVチューナーユニット部

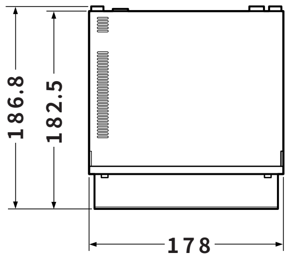
受信方式	NTSC方式
受信チャンネル（日本国内）	
	1CH～12CH（VHF） 13CH～62CH（UHF） （ステレオ、音声多重）
電源	DC12V カーバッテリー （マイナスアース）
消費電流	約1A
入力端子	TVアンテナ（4系統）：ミニジャック 映像入力（2系統）： RCAピンジャック 1Vp-p、75Ω 音声入力（2系統）： RCAピンジャック －10dBs、10kΩ ソニーバス入力（1系統）
出力端子	映像端子（1系統）： RCAピンジャック 1Vp-p、75Ω 音声出力（1系統）： RCAピンジャック －10dBs、1kΩ ソニーバス出力（1系統）
本体入出力端子	25ピン角形（専用）

GPSアンテナ

動作温度範囲	－30℃～＋75℃
防水方式	防噴流仕様 マイクロストリップ平面アンテナ

外形寸法（幅×高さ×奥行き）

本体	約178×50×182.5mm （最大突起部含まず）



（単位：mm）

リモコン	約44×42×136mm
GPSアンテナ	約34×13.1×36mm
TVチューナーユニット	
	約185.4×29.8×136.6mm
TVアンテナ	約191.7×26×43.6mm
TVアンテナコード	7m　75Ω×4（ミニプラグ付き）

質量

本体	約2.5kg
リモコン	約120g（乾電池含む）
GPSアンテナ	約105g
TVチューナーユニット	
	約700g
TVアンテナ	約360g×2

付属品
リモコン（ワイヤレス）
GPSアンテナ
TVチューナーユニット
TVアンテナ（一式）
地図ディスク（一式）
取り付け/接続部品（一式）
取扱説明書（一式）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
保証書（1）

別売り品
オーディオマスターユニット
MDX-G77REC、
MDX-G55、MDX-G55Mk2
音声認識ユニット　NVA-VR73（NVX-DV739専用）
VICS対応ビーコンユニット　NVA-VB3
PDCインターネットユニット　NVA-W1C
車速パルス発生機　XA-200S
FM/AM/TV用ロッドアンテナ　VCA-14
アンテナ分配器　XA-48FM

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

用語集

実際の操作などに関して、詳しくは●内のページをご覧ください。

軌跡 98
地図上で、自車がそれまでに走ってきた道につく印(点)です。本機では、現在地表示画面やナビゲーション画面で、最大1000ポイント(点表示)の軌跡を表示します。
(本機は地図の縮尺に合わせて、見やすい間隔で軌跡を表示するので、広域な地図では1000ポイントまで表示されません。)

自律航法30
車速パルスと本体に内蔵されるジャイロセンサーを用いて自車位置を検出する測位方法です。
車速パルスから、車が走った距離を測定します。またジャイロセンサーからは、車の進行方向が測定されます。この２つの情報から、GPS衛星の電波状態に関係なく、現在位置を表示することができます。(このとき、GPSの情報は累積する誤差の解消に利用されます。)
したがって正確な測位のためには、車速センサーとバックセンサーをナビゲーションに正しく接続する必要があります。また、ジャイロセンサーを有効に働かせるために、ナビ本体をしっかり固定する必要があります。(詳しくは、別冊の「取り付けと接続」説明書をご覧ください。)

測位(Positioning)30
3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機は、測位した自車の現在地を地図上に表示します。2個以下のGPS衛星の電波しか受信できないときは、現在地を測位できません。

時計表示
GPS衛星には原子時計が搭載されていて、正確な時刻信号電波を送信しています。本機動作中はこの時刻信号電波を受信しています。本機はこのデータをもとに正確な時刻を表示することができます。

マップマッチング
誤差によって実際に走行している道路からはずれて自車マークが表示される場合、そのずれを補正して必ず道路上に自車マークを表示させる機能です。
この機能は、使用する地図ディスクにマップマッチング用の道路データが存在するときのみ働きます。

GPS(Global Positioning System) 30
このシステムはGPS衛星(人工衛星)から地上に放射される位置測定用の電波を利用して、利用者の現在地(緯度・経度・高度)を知ることができるシステムです。地球の周り高度約21,000kmにはGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためのものですが、民間用にもその使用が開放されています。

VICS(Vehicle Information and Communication System) 31
VICSとは、最新の道路交通情報をドライバーにリアルタイムに提供する官民学共同の道路交通情報通信システムです。

機能別索引

ここでは、操作したい目的別に、機能名と参照ページを紹介しています。

操作の目的	機能名	参照ページ
インターネットを見ているときの機能		
インターネットを設定する	インターネット設定	106
過去のページに戻る	ヒストリー	88
画像のサイズや文字コードを切り換える	表示切り換え	88
登録済みのホームページを見る	ブックマーク選択	87
初めてのホームページを見る	URLの入力	86
ホームページのURLを登録する	ブックマーク登録	87
地図画面になっているときの機能		
覚えておきたい場所をマークする	マーク登録	42
画面の中心位置を微調整する	画面位置調整	104
自車マークを固定して地図を回転させる	進行方向を上にする	38
自宅を登録する	自宅登録	22
近くのコンビニなどを探す	道沿い施設案内	41
地図画面の夜／昼モードを自動的に切り換える	地図色自動切換	98
地図をフライトビュー画面にする	フライトビュー	19
常に交差点名などを表示する	道なり名称表示	34、98
フライトビュー画面で建物を立体的に表示する	マルチアングルポリゴン	19
フライトビュー画面の角度と方向を調整する	フライトビュー角度／方向設定	19
＋マークが指マークになった場所の情報を見る	地図情報の表示	44
テレビを見るときの機能		
画質を調整する	画質調整	115
周囲の明るさに合わせてモニターの画面を暗くする	オートディマー（調光）	115
主音声または副音声にする	二重音声	116
ナビ画面でテレビやビデオの音声を聞く	サイマル機能	113
登録したマークを編集するときの機能		
音声ガイド時の読みを設定する	マーク編集「読み」	94
シンボルを変更する	マーク編集「シンボル変更」	95
電話番号を登録する	マーク編集「電話番号」	95
特定のマークをグループで絞り込む	マーク絞り込み	92
名前を変える	マーク編集「名称」	93
入力するときの機能		
名前などを入力する		68
電話番号などを入力する		72
目的地を探すときの機能		
緯度経度から探す	緯度経度探索	79
個人名から探す	個人名検索	76
ジャンルから探す	ジャンル検索	75
周囲の施設から探す	施設検索	66
住所から探す	住所検索	70
電話番号から探す	電話番号検索	72
登録したマークから探す	マーク検索	78

操作の目的	機能名	参照ページ
本機の動作を設定したり確認したりするときの機能		
自車位置を修正する	自車位置修正	105
ナビシステムの接続を確認する	接続情報	83
GPS衛星の受信状態を見る	測位情報	83
ルート案内中の機能		
音声でルート案内する	音声案内	65
交差点での進路を拡大表示する	交差点拡大表示	28
高速道路の出口での進路を拡大表示する	ランプガイド	29
高速道路の分岐点での進路を拡大表示する	ジャンクションガイド	29
走行中の一般道路の情報を見る	ストリートマップ	28
走行中の高速道路の情報を見る	ハイウェイマップ	29
曲がるべき方向や交差点までの残距離を表示する	ガイドポイント表示	34
ルート案内を中止する／再開する	ルート案内終了／開始	64
ルートから外れたとき、ルートに戻る	リルート	34
ルート探索時の機能		
最近のルートから選ぶ	ルート呼び出し	60
通常はルート探索の対象にならない細い道も探索する	細街路探索	62
複数のルートを探す	複数ルート探索	59
目的地、経由地、出発地を決める	ルート設定	52
呼び出したルートの設定内容を見る	ルート情報の表示	63
ルート案内を始める	ルート案内開始	64
ルートを探す条件を設定する	探索条件の設定	56
FM文字多重放送を受信するときの機能		
自動選局する／手動選局する	選局パネル	101
受信局をプリセットリストに登録する	選局パネル／リスト選択	103
プリセット局を選局する	FM多重選局	102
VICSで交通情報を見ているときの機能		
受信できるVICS局を探す	VICS交通情報	80
渋滞を避けてルートを探す	渋滞迂回	34、62
図形情報を見る	VICS図形情報	81
文字情報を見る	VICS文字情報	82
VICSの情報に従って所要時間優先のルートを探す	時間優先	62
VICSについて		134

索引

五十音順

ア行

アクセス .... 86～87

案内
　音声 65
　終了 64
　シンプルガイド 65
　ルート 28

インターネット 84

迂回設定 91

オーディオマスター 126

音声操作
　音声メニュー 133
　コマンド一覧 152
　操作のしかた 128
　入力取り消し 128
　発信のしかた 129

カ行

ガイドポイント表示 34

拡大機能
　交差点 28
　ジャンクション 29
　ランプガイド 29

過去のページ 88

画面位置調整 104

緊急情報 104

経由地を追加する 54

決定メニュー 38

現在地を表示する 17

広域地図 17

交差点入口拡大 7

交差点拡大機能 28

高度 84

個人名から探す 76

コンパスライン 99

サ行

細街路探索 62

サウンド設定 91

自宅に帰る 27

自宅を登録する 22

自車
　位置調整 105
　位置の誤差 32
　マーク 16

車速パルス 83

ジャンクションガイド 29

渋滞回避 34

受信状態表示
（VICS、FM） 80

出発地の設定 57

詳細設定 97

情報メニュー 80
　インターネット 84
　FM文字多重 82
　VICS交通情報 80
　VICS図形情報 81
　VICS文字情報 82

ジョグダイヤルメニュー 45

シンプルガイド 65

推奨ルート探索 56

ストリートマップ 28

選局
　自動選局 101
　手動選局 101

走行軌跡 98

測位 83

タ行

地図色切り換え 98

地図の使いかた 17

地図の拡大/縮小 17

地図の表示方法設定 98

テレビ 110

点滅表示（VICS） 100

電話番号から探す 72

都道府県名から探す 70

ナ行

ネームサーバー 108

ハ行

ハイウェイマップ 29

場所メニュー 66
　緯度経度検索 79
　個人名検索 76
　施設検索 66
　ジャンル検索 75
　住所検索 70
　電話番号検索 72
　マーク検索 78
　名称検索 68

バックカメラ 125

ヒストリー 88

複数探索 59

ブックマーク 87

プリセットリスト 102

プロクシーサーバー 108

プロバイダー 106

編集・設定メニュー 90
　インターネット設定 .. 106
　画面位置調整 104
　自車位置調整 105
　施設案内設定 97
　自宅登録 90
　詳細設定 97
　マーク編集 91
　VICS/FM設定 100

ポート 108

保存設定 61

ポップアップ時間 101

ポップアップ情報 101

マ行

マーク
- 音声認識対象 91
- 消す 91
- サウンド 96
- シンボル 95
- つける 42
- 電話番号 95
- 編集 91
- 名称 93
- 読み 94

マップマッチング 30

マルチアングルポリゴン ... 19

道なり名称表示............... 34

メニューの使いかた 20

目的地の設定 52

ヤ行

行き先メニュー
- 行き先を決める 52
- 走行シミュレーション を見る 64
- 複数のルートを探す 59
- 複数ルート探索条件 59
- ルート案内を終わる 64
- ルート案内を始める 64
- ルート情報を見る........ 63
- ルートを探す条件を 決める 56
- ルートを探す 58

ユーザーID 106

ラ行

ランプガイド機能 29

立体ランドマーク 99

リモコンの
- 使いかた ....17、117

リルート機能 34

ルート案内
- 条件 56
- シンプルガイド 65
- ルート案内とは 34
- ルート案内の流れ........ 28

アルファベット

FM文字多重.................... 82

GPS衛星 30

URL................................ 86

VICS
- レベル1〜3 31
- VICS交通情報............. 80
- VICS図形情報............. 81
- VICSについて 134
- VICSの設定 100
- VICS文字情報............. 82

料金表示機能の対象道路

料金表示機能の対象路線は次のとおりです。
ここに記載されていない路線を通る場合は、正しく料金計算ができないことがあります。

料金表示機能に対応している道路

●都市間高速道路
札樽自動車道
道央自動車道
道東自動車道
道東自動車道（十勝スカイロード）
秋田自動車道
東北自動車道※
日本海東北自動車道
八戸自動車道
山形自動車道
山形自動車道（酒田線）
常磐自動車道※
磐越自動車道
圏央自動車道※
東関東自動車道
館山自動車道
東京湾アクアライン連絡道
新空港自動車道
東京外環自動車道
関越自動車道
上信越自動車道
北陸自動車道
中央自動車道
中央自動車道（河口湖線）
長野自動車道
東名高速道路
名神高速道路
東海北陸自動車道
東海北陸自動車道（福光線）
東名阪自動車道
伊勢自動車道
近畿自動車道※
阪和自動車道※
西名阪自動車道
関西国際空港自動車道
空港連絡橋
中国自動車道
舞鶴自動車道
広島自動車道
山陽自動車道
山陽自動車道（神戸西線）
山陽自動車道（宇部下関線）
山陰自動車道
岡山自動車道
米子自動車道
浜田自動車道
神戸淡路鳴門自動車道
瀬戸中央自動車道
西瀬戸自動車道
西瀬戸自動車道（尾道線）
西瀬戸自動車道（今治線）
今治小松自動車道
徳島自動車道
高松自動車道
松山自動車道
高知自動車道
九州自動車道
関門橋
大分自動車道
長崎自動車道
宮崎自動車道
沖縄自動車道
北関東自動車道
東九州自動車道（大分区間）
東九州自動車道（宮崎区間）
東九州自動車道（鹿児島区間）
那覇空港自動車道

●有料道路
深川留萌自動車道
湯沢横手道路
三陸自動車道
日光宇都宮道路
京葉道路
千葉東金道路
第三京浜道路
東京湾アクアライン
横浜横須賀道路
横浜横須賀道路（金沢支線）
新湘南バイパス
小田原厚木道路
西湘バイパス
能登有料道
能越自動車道
東富士五湖有料道路
知多半島道路
伊勢湾岸自動車道※
南知多道路
湖西道路
綾部宮津道路
京滋バイパス
京奈和自動車道
第二神明道路
第二神明道路北線
播但連絡道路
岡山ブルーライン※
海南湯浅道路
湯浅御坊道路
西九州自動車道路
宇佐別府道路
仙台東部道路
仙台南部道路
日立有料道路
逗葉新道
伊勢二見鳥羽ライン
京都丹波道路
堺泉北有料道路
ハーバーハイウェイ
鳥栖筑紫野道路
一ツ葉有料道路（住吉線）
一ツ葉有料道路
東水戸道路
常陸那珂有料道路
第二阪奈道路
三浦縦貫道路
広島呉道路
山口宇部有料道路

中部縦貫自動車道（油坂峠道路）
横浜新道
本町山中有料道路
南九州西回り自動車道

●都市高速道路
首都高速１号上野線
首都高速１号羽田線
首都高速２号目黒線
首都高速３号渋谷線
首都高速４号新宿線
首都高速５号池袋線
首都高速６号向島線
首都高速６号三郷線
首都高速７号小松川線
首都高速９号深川線
首都高速１１号台場線
首都高速都心環状線
首都高速中央環状線
首都高速湾岸線
首都高速湾岸線（横浜湾岸ルート）
首都高速川口線
首都高速大宮線
首都高速神奈川１号横羽線
首都高速神奈川２号三ッ沢線
首都高速神奈川３号狩場線
首都高速神奈川５号大黒線
首都高速神奈川６号川崎線
首都高速埼玉新都心線
阪神高速１号環状線
阪神高速２号淀川左岸線
阪神高速３号神戸線
阪神高速４号湾岸線
阪神高速５号湾岸線
阪神高速５号湾岸（垂水）線
阪神高速７号北神戸線
阪神高速１１号池田線
阪神高速１２号守口線
阪神高速１３号東大阪線
阪神高速１４号松原線
阪神高速１５号堺線
阪神高速１６号大阪港線
阪神高速１７号西大阪線
名古屋高速５号万場線
名古屋高速３号大高線
名古屋高速１号楠線
名古屋高速都心環状線
名古屋高速２号東山線
名古屋高速１１号小牧線
福岡都市高速１号線
福岡都市高速２号線
福岡都市高速３号線
福岡都市高速４号線
北九州都市高速１号線
北九州都市高速２号線
北九州都市高速３号線
北九州都市高速４号線
広島高速１号線
広島高速３号線
広島高速４号線

※ ただし以下の施設・区間は料金機能に対応していません。
東北自動車道 浦和IC〜川口JCT
常磐自動車道 広野IC
圏央自動車道 日の出IC
伊勢湾岸自動車道 弥富木曽岬IC〜みえ川越IC・飛島IC→湾岸弥富IC・湾岸弥富IC方面→飛島IC
東京高速道路KK線
首都高速八重洲線
近畿自動車道・長原IC〜阪和自動車道・松原IC（収受箱による料金徴収）
岡山ブルーライン オカヤマブルーライン 太平山料金所（臨時。休日のみオープン）

音声コマンド一覧（NVX-DV739に別売り音声認識ユニット接続時のみ）

一般操作コマンド

操作内容	コマンド
音声メニューを表示する	「音声メニュー」
地図を表示する	「地図を見る」「地図を表示」
今日の運勢を見る	「今日の運勢は」
あいさつ	「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「おやすみなさい」 「お疲れさま」

地図画面で使えるコマンド

操作内容	コマンド
市街地地図を表示する	「市街地図」「市街地図を見る」「市街図」
さらに広域を表示する	「広域」
さらに詳細を表示する	「詳細」
地図スケールを指定する	「大字地図」「市区町村地図」「都道府県地図」「全国地図」
時間を確認する	「今何時」
測位情報を見る	「測位情報」
進行方向を上にする	「ヘディングアップ」
常に北を上にする	「ノースアップ」
ハイウェイマップを見る	「ハイウェイマップを見る」
ストリートマップを見る	「ストリートマップを見る」
スタンダードビューにする	「スタンダードビュー」「2D」
フライトビューにする	「フライトビュー」「3D」
2画面にする	「2画面」
1画面にする	「1画面」「全画面」
左画面を操作する	「左画面」
右画面を操作する	「右画面」
マークをつける	「マークをつける」「マーク」

地図の縮尺コマンド

操作内容	コマンド
市街地図にする	「市街地図」「市街図レベル」
大字地図にする	「大字地図」「大字レベル」
市区町村地図にする	「市区町村地図」「市区町村レベル」
都道府県地図にする	「都道府県地図」「都道府県レベル」
全国地図にする	「全国地図」「全国レベル」

ルート案内時に使えるコマンド

操作内容	コマンド
自宅までルート案内する	「自宅に帰る」「家（うち／いえ）に帰る」
目的地までルート案内させる	「ここに行く」「ここを目的地にする」「ルート探索」「目的地設定」
進行方向次の経由地をスキップする	「経由地スキップ」「経由地をスキップ」
一般道路を優先してルート案内させる	「一般道優先」
高速道路を優先してルート案内させる	「高速道路優先」「有料道路優先」
有料道路優先でルートを探す	「有料道路優先」
目的地を地図表示する	「目的地の地図」「目的地を見る」「目的地の地図を見る」
経由地（1〜10）を地図表示する	「経由地1（〜10）の地図」「〜を見る」「経由地1（〜10）の地図を見る」
ルート案内を始める／終わる	「ルートガイド開始」「ルートガイド終了」
残りの走行時間を確かめる	「あとどれくらい」
次のガイドポイントを確かめる	「次のガイドポイント」
出発地を地図表示する	「出発地の地図を見る」

場所を探すコマンド（「○○を探す」「○○検索」）

ジャンル	コマンド
住所	「住所を探す」
レジャーポイント（遊園地など）	「レジャーポイントを探す」「レジャーポイント検索」
ゴルフ場	「ゴルフ場を探す」「ゴルフ場検索」
スキー場	「スキー場を探す」「スキー場検索」
温泉	「温泉を探す」「温泉検索」
JRの駅	「JRの駅を探す」「JR検索」
私鉄地下鉄の駅	「私鉄地下鉄の駅を探す」「私鉄地下鉄検索」
有料道路	「有料道路を探す」「有料道路検索」「高速道路を探す」「高速道路検索」

地域別	コマンド
都道府県名	「東京都」など（隣接した都道府県も検索対象になります）
地域名	「北海道地方」「東北地方」「関東地方」「甲信越地方」「東海地方」「中部地方」「北陸地方」「近畿地方」「中国地方」「四国地方」「九州地方」「沖縄地方」

マーク登録した場所を探すコマンド

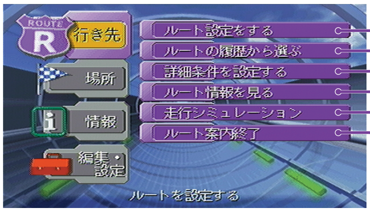
操作内容	コマンド
マーク登録した場所の地図を表示	「マークの○○を見る」「マークの○○」
マーク登録した場所に行く	「マークの○○に行く」

近くの施設を探すコマンド

操作内容	コマンド
近くのドライブインの地図を表示	「近くのドライブインを見る」「近くのドライブイン」
近くのラーメン屋の地図を表示	「近くのラーメン屋を見る」「近くのラーメン屋」
近くのファーストフードの地図を表示	「近くのファーストフードを見る」「近くのファーストフード」
近くのファミレスの地図を表示	「近くのファミレスを見る」「近くのファミレス」
近くのコンビニの地図を表示	「近くのコンビニを見る」「近くのコンビニ」
近くの駐車場の地図を表示	「近くの駐車場を見る」「近くの駐車場」
近くの銀行の地図を表示	「近くの銀行を見る」「近くの銀行」
近くの郵便局の地図を表示	「近くの郵便局を見る」「近くの郵便局」
近くのトイレの地図を表示	「近くのトイレを見る」「近くのトイレ」
近くのガソリンスタンドの地図を表示	「近くのガソリンスタンドを見る」「近くのガソリンスタンド」
近くの駅の地図を表示	「近くの駅を見る」「近くの駅」
近くのドライブインまでのルートを探す	「近くのドライブインに行く」
近くのラーメン屋までのルートを探す	「近くのラーメン屋に行く」
近くのファーストフードまでのルートを探す	「近くのファーストフードに行く」
近くのファミレスまでのルートを探す	「近くのファミレスに行く」
近くのコンビニまでのルートを探す	「近くのコンビニに行く」
近くの駐車場までのルートを探す	「近くの駐車場に行く」
近くの銀行までのルートを探す	「近くの銀行に行く」
近くの郵便局までのルートを探す	「近くの郵便局に行く」
近くのトイレまでのルートを探す	「近くのトイレに行く」
近くのガソリンスタンドまでのルートを探す	「近くのガソリンスタンドに行く」
近くの駅までのルートを探す	「近くの駅に行く」

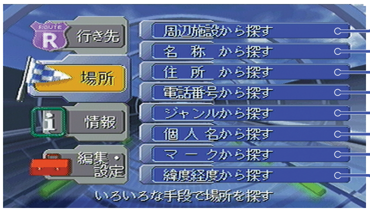
メニュー索引

行き先メニュー



ルート設定をする 52
→目的地 52
→経由地を追加する 54
→推奨ルート探索/一般道優先探索/…など 56
→出発地 57
→ルートを探す 58
→複数ルートを探す 59
ルートの履歴から選ぶ 60
詳細条件を設定する 62
ルート情報を見る 63
走行シミュレーション 64
ルート案内開始／終了 64

場所メニュー

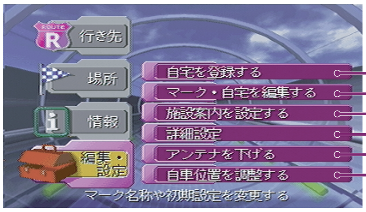


周辺施設から探す 66
名称から探す 68
住所から探す 70
電話番号から探す 72
ジャンルから探す 75
個人名から探す 76
マークから探す 78
緯度経度から探す 79

情報メニュー

VICS交通情報 80
VICS図形情報 81
VICS文字情報 82
FM文字多重 82
接続情報 83
測位情報 83
インターネット 84

編集・設定メニュー



自宅を登録する 90
マーク・自宅を編集する 91
施設案内を設定する 97
詳細設定 97
→ルートの案内方法を設定する 97
→地図の表示方法を設定する 98
→システムを設定する 99
→VICS/FM多重を設定する 100
→画面位置を調整する 104
→インターネットを設定する 106
アンテナを上げる／下げる 104
自車位置を調整する 105

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として

「テクニカルインフォメーションセンター」

を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときの相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
**受付時間：月〜金　**9:00〜18:00
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名**
- **故障状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル............ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は··· 03-5448-3311
● Fax 0466-31-2595

受付時間：
月〜金
9:00〜
20:00、
土・日・祝日
9:00〜
17:00

http://www.sony.co.jp/

この説明書は再生紙を使用しています。

3-242-689-**01**(1)

Printed in Japan